

RISO

Prioa

Color LP 8026N



カラーページプリンタ
取扱説明書

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および本製品の表示では、本製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のとおりです。

⚠ 警告： この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意： この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示

△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



「注意一般」



「禁止一般」



「強制一般」



「感電注意」



「分解禁止」



「電源プラグをコンセントから抜け」



「高温注意」

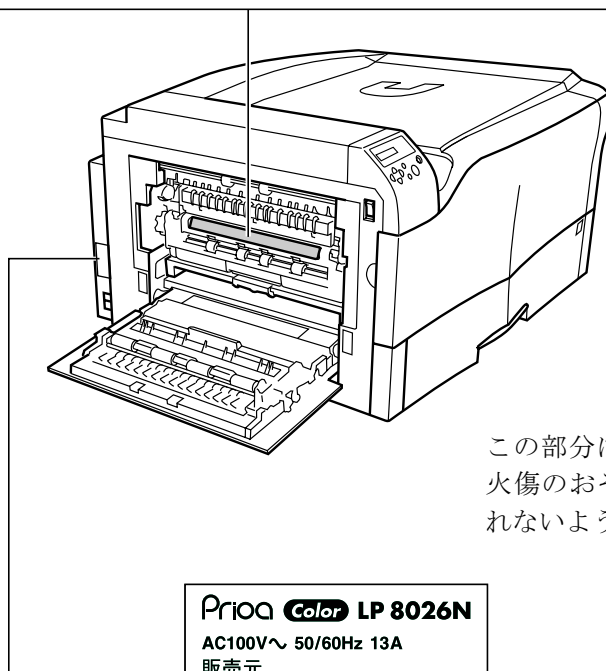


「必ずアース線を接続せよ」

本機は仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙詰まり処置時に、火傷などの事故のないようご注意ください。



この部分は高温になっています。
火傷のおそれがありますので、触
れないようにしてください。 

Prioa Color LP 8026N
 AC100V~ 50/60Hz 13A
 販売元
 理想科学工業株式会社
 製造元
 京セラミタ株式会社
 MADE IN JAPAN




注意

 修理は、すべてサービスマンに
おまかせください。

 機械の補修の前に、必ず電源コード
を抜いてください。

 外装カバーの固定されている部分
は、外さないでください。

CAUTION

 Refer all servicing in the
compartment to qualified
service personnel.

 Disconnect main power cord
before servicing.

 Do not remove covering
panel.

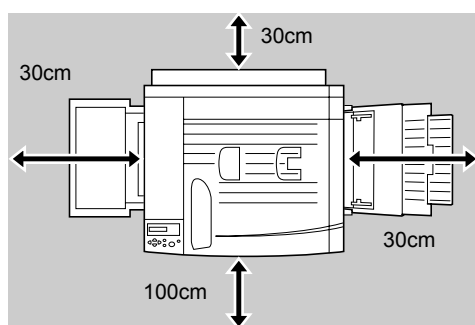
>ABS<

⚠ 設置時のご注意

設置環境について

⚠ 注意

- 本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。
- プリントラ装着時にはあやまって手をはさまないように注意してください。けがの原因になることがあります。
- 狭い部屋で長時間使用するときは、換気にご注意ください。
- 本製品に寄りかかったり、必要以上の力を加えないでください。倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 本製品は揮発性ガス(アルコール、シンナー、ガソリン等)や、可燃性ガスが発生する場所に設置しないでください。引火のおそれがあります。
- プリントラに接続しているコード類には、子供が手を触れないよう十分ご注意ください。感電、けがのおそれがあります。
- 本製品の冷却効果を保つため、製品の周辺は下記のスペースを確保してください。特に背面には通気口があり、壁などに近づけないでください。十分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。



その他の注意事項

- 本製品は設置する場所によっては外気条件が加わって、性能が維持できなくなる場合がありますので、常温常湿の室内(室温23℃、湿度60%RHが適当)に設置し、下記のような場所は避けてください。
 - ・ 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
 - ・ 振動の多い場所
 - ・ 急激に温度や湿度が変化する場所
 - ・ 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
 - ・ 通気性、換気性の悪い場所
- 本製品を設置後移動する際に、キャストにより傷付きやすい床の場合、床材を傷付けるおそれがあります。

設置電源・アースについて

⚠ 警告

- 電源コードは電圧100V (ボルト)、電源容量は15A (アンペア)以上のコンセントへ直接差し込んでください。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。
- 必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
- ガス管、電話専用アース線、避雷針、また途中からプラスチックになっている水道管や水道蛇口には、絶対にアース接続しないでください。引火、感電のおそれがあります。



その他の注意事項

- 電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。

ビニールの取り扱いについて

⚠ 警告

- 本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。



取り扱い上のご注意

本製品の取り扱いについて

⚠ 警告

- 本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。
- 本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。
- 本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
- 万一、異物(金属片、水、液体)が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- お客様ご自身では、内部の点検・調整・修理を行わないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 内部の点検・修理はお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)へ依頼してください。電話番号は最終ページをご覧ください。

⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください)
- 本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源を切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。
- 本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品内部の清掃についてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)へご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったら長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用についてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
- 本製品のカバーやカセット等の開閉時には、あやまって手をはさまないようご注意ください。けがの原因になることがあります。
- 本製品の排紙ローラ部に、髪の毛や衣服等を近づけないようご注意ください。巻き込まれるおそれがあります。

その他の注意事項

- 本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 印刷中には次のことをしないでください。
 - ・ カバー類を開ける。
 - ・ 電源を切る。
 - ・ 電源コードを抜く。
- プリンタの使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や大量に印字する場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには部屋の換気することをお勧めいたします。
- コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。
- この取扱説明書に記載されていないことは行わないでください。

トナーの取り扱いについて

⚠ 警告

- トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。



⚠ 注意

- トナーは吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。誤って口に入った場合は水で胃の中を薄め、医師の診断を受けてください。皮膚に触れた場合は、石鹸と水で洗ってください。眼に入った場合は、水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
- トナーまたはトナーの入った容器を、子供の手に触れさせないでください。



その他の注意事項

- トナーキットの箱や容器の注意文をよくお読みください。
- トナーやトナーの入った容器の廃棄については国や地方自治体の規制にしたがってください。
- 本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

補修用性能部品について

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後5年間です。

プリンタケーブルに関する注意

コンピュータとプリンタとの接続は、シールドされたケーブルをお使いください。

ご注意

本書の内容の一部または全部を、無断転載することは禁止します。本書の内容は、改良などのために予告なしに変更することがあります。

本機を使用した結果の影響については、本説明書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた情報技術機器装置および周辺機器の高調波対策ガイドラインに適合しています。

お問い合わせ先

本プリンタの使用方法や技術的なお問合せは、お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）または当社サポートセンターにてうけたまわります。

理想科学工業株式会社

サポートセンター（フリーダイヤル） 0120-229-330

受付時間：月～金 10:00～12:00, 13:00～17:00
（祝日・当社休業日を除く）

本プリンタは仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE は、京セラ株式会社の登録商標です。KPDLLは京セラ株式会社の商標です。
- PC-PR201/65Aは日本電気株式会社の製品です。
- 3Mは、3M社の商標です。
- VP-1000 はセイコーエプソン株式会社の製品です。ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Power PCおよびマイクロドライブはIBM社の米国、その他の国における商標です。
- IBM5577は、日本アイ・ビー・エム株式会社の製品です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCLは米国ヒューレット・パカード社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。
- 本プリンタがエミュレートしているPCL 6は、米国Peerless Groupが開発した互換システムPeerlessPrintXLを使用しています。PeerlessPrintXLは米国Peerless Group（Redondo Beach, CA90278, U.S.A.）の商標です。
- TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- PostScriptはAdobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- 本製品はウインドリバーシステムズ社のリアルタイムOS統合環境Tornado™を用いて開発されました。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

IBMプログラムのご使用条件

お客様がご購入された機器には、International Business Machines Corporation (以下IBMといいます)が所有権を持つ一またはそれ以上の「プログラム」が含まれています。本「IBMプログラムのご使用条件」には、お客様がこれらのプログラムをご使用いただく場合の条件が記載されています。本「IBMプログラムのご使用条件」にご同意いただけない場合、お客様は機器を取得された日から14日以内に返却することで代金全額の返金を受けることができます。機器の取得から14日以内に当該機器の返却が行われない場合、お客様はこのご使用条件にご同意いただいたものとみなされます。

この「プログラム」は使用許諾されるものであって、売買の対象ではありません。IBMもしくはお客様の国のIBMは、お客様に対して「プログラム」を取得された国内における使用権のみを許諾します。お客様はこの使用条件のもとで認められた権利のみを有します。

「プログラム」とは、プログラムの原本およびその全体または部分的複製物(改変複製物または他のプログラムに組み込まれた部分を含みます。)を意味します。IBMは「プログラム」の著作権を所有しているか、もしくは権原者より使用権を取得しています。

1. 使用権

本使用権の下でお客様は「プログラム」が導入された機器と共に「プログラム」を使用し、また「プログラム」の使用権および機器の所有権を第三者に移転することができます。「プログラム」の使用権を移転する場合、お客様は本「IBMプログラムのご使用条件」およびその他のすべての関連資料を当該第三者に移転しなければなりません。その移転に伴いお客様の使用権は終了します。移転先の第三者は「プログラム」を最初にご使用になったことにより本「IBMプログラムのご使用条件」に同意いただいたものとします。

お客様は、1)この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」を使用、複製、改変、結合もしくは、移転すること、2)「プログラム」を逆アセンブルもしくは逆コンパイルすること、3)「プログラム」を再使用許諾、賃貸、貸与することはできません。

2. 保証の内容と制限

「プログラム」は現状の状態で提供されます。

この「プログラム」には、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証はありません。国または地域によっては法律の強行規定により、上記の保証の制限が適用されない場合があります。

3. 責任の制限

IBMがこの使用条件で負う全ての責任は以下のものです。

1)本使用権に関する、いかなる形式のいかなる申し立て(契約不履行が含まれます。)に対しても、IBMの賠償責任は実際の直接損害に対してのみ、a)お客様が居住する国の通貨で25,000米ドル相当額、もしくは、b)当該「プログラム」のIBM価格のうちの大きい方の金額を限度とする金銭賠償責任に限られます。

この制限は、IBMが法的責任を負うお客様に生じた身体、生命および有体物に対する損害賠償には適用されません。

IBMは、IBMまたはIBM認定再販売者の予見の有無を問わず発生した逸失利益、特別損害、付随的損害、間接損害、あるいはその他の拡大損害について責任を負いません。

IBMは第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害について責任を負いません。

本項の責任の制限は、IBMに「プログラム」を提供した「プログラム」開発者に対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様はIBMおよび「プログラム」開発者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。ここでの「プログラム」開発者とは、この項で利益を受ける者をいいます。国または地域によっては、法律の強行規定により上記の責任の制限の規定が適用されないことがあります。

4. その他

お客様はいつでも使用権の使用を解除できます。お客様が本ご使用条件に違反した場合には、IBMはこの使用契約を解約できます。この場合、お客様は「プログラム」のすべての複製を破棄、滅却しなければなりません。「プログラム」を使用することで発生するいかなる税金のお支払いもお客様の負担とします。この使用契約に基づく請求権は、請求のいかんにかかわらずその原因が発生した日から2年を経過したときに時効により消滅するものとします。お客様が「プログラム」をアメリカ合衆国で取得された場合にはニューヨーク州の法律が適用されます。カナダで取得された場合にはオンタリオ州の法律が適用されます。その他の国で取得された場合には、取得した国の法律が適用されます。

フォントの商標について

- 本プリンタに搭載されている欧文フォントは、すべて Agfa Corporationからのライセンスを受けています。
- **AGFA**  本製品はAgfa Monotype CorporationからのUFST™ MicroType®のフォントを搭載しています。
- TimesはLinotype-Hell AGの登録商標です。
- DFHSGOTHIC-W5とDFHSMINCHO-W3は平成書体です。これらの書体は(財)日本規格協会と京セラミタ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に製作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- TypeBankG-B、TypeBankM-MおよびTypeBank-OCRはタイプバンク®の商標です。

Agfa Japan ライセンス契約

1. 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケラブル・アウトライン・データならびにUFST ソフトウェアを意味するものとします。
2. お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号(「タイプフェイス」)のウェイト、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Agfa Japanは、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
3. Agfa Japan の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
4. お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェイスを複製またはコピーしないことに同意します。
5. このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行がAgfa Japanからの通知後30日以内に是正されなかったときは、Agfa Japanは本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェイスの複製物ならびに文書をすべてAgfa Japanに返却するか、または破棄するものとします。
6. お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。
7. Agfa Japan は、引渡し後90日間について、本件ソフトウェアがAgfa Japanの発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Agfa Japanは、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。
当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。
8. 本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するお客様の排他的救済手段およびAgfa Japanの唯一の責任は、欠陥のある部品をAgfa Japanに返却した時点で修理または交換することです。いかなる場合もAgfa Japanは、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。
9. 本契約はアメリカ合衆国ニューヨーク州の法律に準拠します。
10. お客様は、Agfa Japanの事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび/またはタイプフェイスの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。
11. 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の(b)(3)(ii)項または(c)(1)(ii)項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52. 227-19 (c) (2)項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。
12. お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。



当社は国際エネルギースター・プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースター・プログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースター・プログラムは、その基準に適合した機器の製造・販売を促進させることにより、効率的なエネルギー活用を促進し、エネルギーの消費にともなう環境汚染を低減させることを基本目的としています。

本プリンタは国際エネルギースター・プログラムの基準に適合した、スリープ・タイマ機能を搭載しています。この機能を使用することにより、プリンタの電力消費を抑えることができます。またプリンタを長時間使用しない場合は、プリンタの電源を切ってください。

スリープモードの初期設定時間	スリープモード時の電力消費量
30分(30分)	30 W (70 W)

()はエネルギースター・プログラムの基準値です。

電源オフ時の消費電力は0 Wです。

はじめに

このたびはPrioa Color LP8026N カラーページプリンタをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

Prioa Color LP8026Nは、カラー、モノクロともにA4サイズで毎分26枚、B4およびA3サイズでは毎分13枚の印刷が可能です(片面印刷)。

また、大容量ペーパーフィーダ、両面ユニット、ドキュメントフィニッシャなど多くのオプションが用意されています。

本機の特長

本機は以下の特長を備えています。

概要

驚異的な長寿命部品

ドラム、現像ユニット、定着ユニットなど、従来のプリンタでは消耗品であった主要部品が長寿命設計されており、定期的な交換は不要になりました。

高速印刷

カラー、モノクロともに1分間に26枚の印刷が可能です(実際の印刷時間は、印刷の内容によって変わります)。

階調モードによる高品位のカラー印刷

1ピクセル当たりの階調が2 bpp (bits per pixel) の標準モードと、4 bppの高画質モードのどちらかを選択して印刷することができます。また、温度や湿度変化に応じて自動的に色の最適化(キャリブレーション)を行うため、安定した色表現ができます。

多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろん、OHPシートやラベル用紙、その他の特殊用紙にも印刷できます。

スリープモード

一定の時間内にプリンタの操作やデータの受信が行われなかった場合、消費電力を抑えるスリープモードを搭載しています。

ハードウェア

先進的なデータ処理

高性能のCPU、大容量のメモリー、オプションのハードディスクにより、多様なアプリケーションと様々な印刷ニーズに応えます。

ハードウェア拡張スロット

オプションのハードディスク専用スロットと、ネットワークインタフェースカード専用スロットを装備しています。ハードディスクを装着すると、ジョブリテンション機能などのe-MPS機能を使用できます。

双方向パラレルインタフェースを採用

IEEE1284に準拠したパラレルインタフェースで、コンピュータとのデータ転送を高速に行います。

メモリーカード(コンパクトフラッシュカード)スロット

メモリーカードをプリンタに装着できます。メモリーカード内のオプションフォント、マクロ、フォームなどを、操作パネルから選択して読み込みます。

給紙カセット

給紙カセットには約500枚の用紙を収納できます。また多目的トレイには約150枚の用紙を収納できます。

オプション機器

大容量ペーパーフィーダ、両面ユニット、ドキュメントフィニッシャなどが用意されています。

ソフトウェア

e-MPS機能

e-MPS(enhanced Multiple Printing System)機能は、電子ソート機能、ジョブリテンション機能および仮想メールボックス機能を実現します。

用紙の自動選択(メディアタイプセレクション)機能

印刷する用紙の種類(普通紙、OHPシート、ラベル紙など)を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことにより、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷することができます。

プリスクライプコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンタ制御言語プリスクライプコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォント、図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現します。

KPDL3

Adobe PostScript Level 3と互換のページ記述言語です。Adobe社のPostScriptフォントと互換性がある和文2フォントと、欧文136フォントを搭載しています。

PDF417二次元スタックシンボル対応

二次元スタックシンボルPDF417(Portable Data File 417)を内蔵しています。

部門管理機能

本機には、部門管理機能[†]が搭載されています。この機能は、部門ごとの印刷枚数を記録したり、印刷できる枚数を部門ごとにプリンタに設定できる機能で、プリンタの操作パネル上から行えます。

ネットワーク機能

ネットワークインタフェース

TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIおよびEtherTalkプロトコルをサポートしていますので、さまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

SNMP(Simple Network Management Protocol)

本機はSNMPと互換性があり、ホストPCとの各種情報のやり取りが可能です。

Network Print Monitor

Network Print Monitorはネットワーク上でプリンタの状態を確認できるユーティリティです。Network Print Monitorは、付属のCD-ROM に収録されています。

[†] 部門管理機能については、オンラインの説明書をお読みください。詳細はお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

各部の名称とはたらき

プリンタ前面/側面

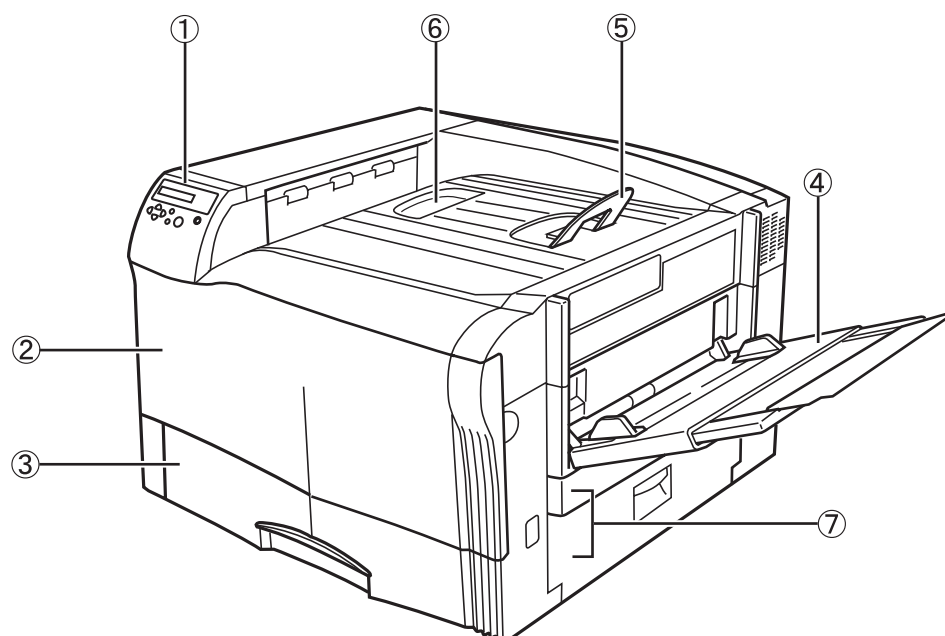


図 1

- ① **操作パネル**
パネル上のキーでプリンタ機能を選択/設定します。メッセージディスプレイには、動作状態が表示されます。
- ② **前カバー**
トナーコンテナや、廃棄トナーボックスを交換するときに開きます。
- ③ **給紙カセット**
A5サイズからA3サイズまで、約500枚の用紙を収納できます。
- ④ **多目的トレイ**
普通紙で約150枚までの用紙を収納できます。OHPシートやラベル用紙、その他特殊な用紙はこのトレイを使います。
- ⑤ **用紙ストッパ**
印刷された用紙の落下を防ぐストッパです。
- ⑥ **フェイスダウン排紙トレイ**
印刷された用紙が、印刷面を下に排紙されます。
- ⑦ **右カバー**
紙詰まりの用紙を除去するときに開きます。

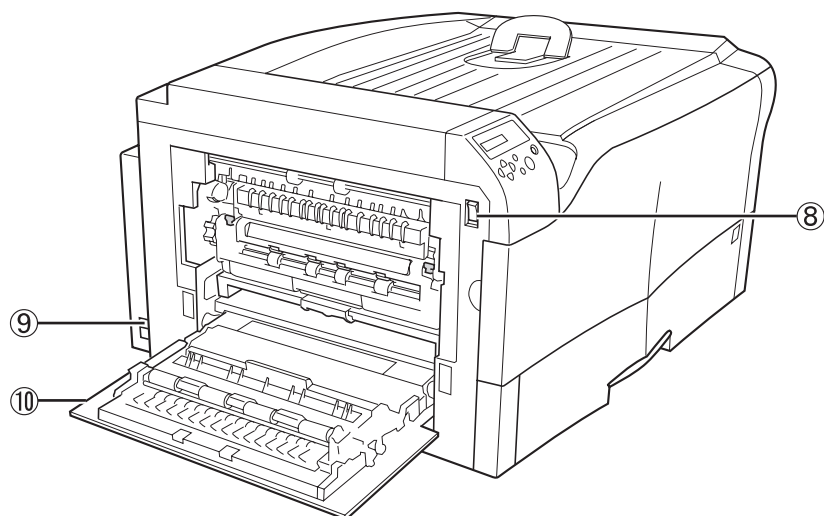


図 2

- ⑧ **電源スイッチ**
電源のオン、オフに使用します。
- ⑨ **電源コネクタ**
付属の電源コードを差し込みます。
- ⑩ **左カバー**
紙詰まりの用紙を除去するときに開きます。

プリンタ内部

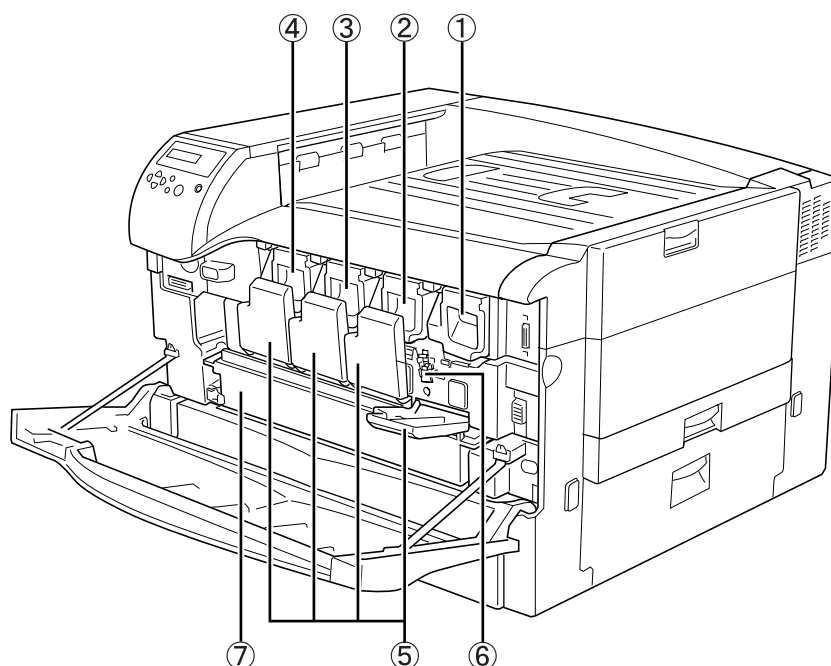


図 3

- ① マゼンタ(赤)のトナーコンテナ
- ② シアン(青)のトナーコンテナ
- ③ イエロー(黄色)のトナーコンテナ
- ④ ブラック(黒色)のトナーコンテナ
- ⑤ トナーコンテナカバー
トナーコンテナを交換するときや、チャージャユニットを清掃するときに開きます。
- ⑥ チャージャユニット
ドラムに高圧をかける(チャージ)ユニットです。トナーコンテナを交換するときに掃除してください。詳しくは、3-7ページの **メインチャージャの清掃** を参照してください。
- ⑦ 廃棄トナーボックス
使用済みのトナー(廃棄トナー)が、このボックスに溜まります。

プリンタ背面/側面

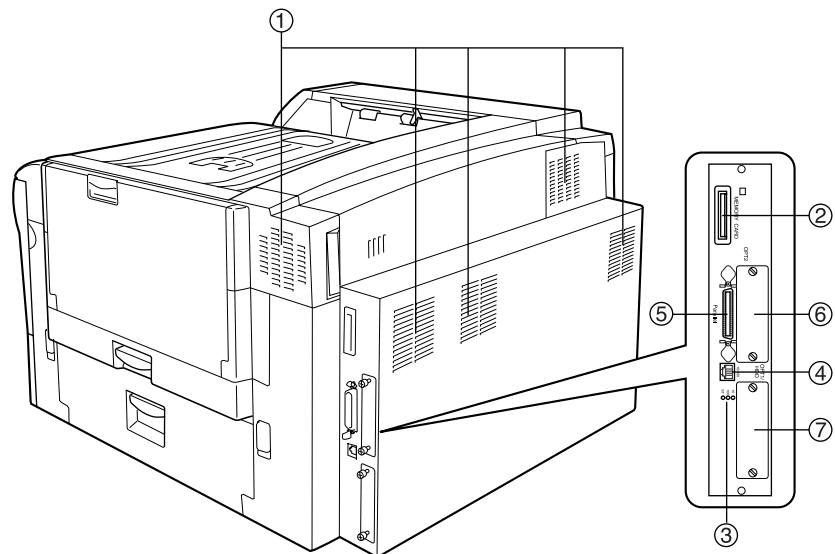


図 4

- ① **通気口**
プリンタ内部冷却用またはオゾンの排気用です。
- ② **メモリーカードスロット**
オプションのメモリーカードを差し込みます。メモリーカードには、オプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込めます。詳しくは、[付録C オプションについて](#)を参照してください。
- ③ **ネットワークインジケータ**
ネットワークの通信状況によって、点灯します。
10BaseT インジケータ (10):10Mbps でネットワークに接続されているときに点灯します。
100BaseTX インジケータ (100):100Mbps でネットワークに接続されているときに点灯します。
ステータスインジケータ (ST):データの送受信中に点滅します。
- ④ **ネットワークインタフェースコネクタ**
10BaseT/100BaseTX のネットワークケーブルでネットワークへ接続します。
- ⑤ **パラレルインタフェースコネクタ**
パラレルケーブルで、コンピュータのパラレルポートに接続します。
- ⑥ **ネットワークインタフェースカードスロット (OPT)**
オプションのネットワークインタフェースカードを差し込みます。詳しくは、[付録C オプションについて](#)を参照してください。
- ⑦ **ハードディスクスロット (HDD)**
オプションのハードディスクを装着します。詳しくは、[付録C オプションについて](#)を参照してください。

付属マニュアルの紹介

マニュアル	内容
設置手順書(印刷物)	プリンタの設置手順を説明しています。
クイックガイド(印刷物)	トナーキットの交換手順、お手入れ、印刷中に表示されるエラーメッセージと紙詰まりへの対処のしかたを説明しています。
プリンタドライバ操作手順書 (CD-ROM収録)	プリンタドライバのインストールやプリンタドライバの操作方法について説明しています。
取扱説明書(本書)	機能、操作方法など、本プリンタを使用する上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種のトラブルの対処方法も説明しています。目的や必要に応じて、必要な部分をお読みください。

本書の読みかた

本書には、次の項目があります。

第1章 操作パネル

操作パネル上にあるメッセージディスプレイ、インジケータ、キーの操作方法について説明しています。

第2章 用紙について

プリンタで利用できる用紙について説明しています。

第3章 日常のメンテナンス

トナーコンテナ、廃棄トナーボックスの交換方法、プリンタの清掃について説明しています。

第4章 困ったときは

紙詰まりなどプリンタに問題が発生したときの処置方法を説明しています。

第5章 ファームウェアパラメータ

プリスクライブ FRPO コマンドにより、印刷設定に関する各種のパラメータを設定し、内部メモリーに記憶する方法について説明しています。

付録A フォント

本プリンタに搭載されているフォントについて説明しています。

付録B インタフェース

パラレルインタフェースのピン割り当てや信号の意味などについて説明しています。

付録C オプションについて

本プリンタで利用できるオプションの紹介と、設置方法について説明しています。

付録D プリンタの仕様

本プリンタの仕様を一覧にしています。

付録E 文字コード表

用語集

本書で使われている用語を説明しています。

索引

目次

安全に正しくお使いいただくために

注意ラベルについて	ii
設置時のご注意	iii
取り扱い上のご注意	v

はじめに

本機の特長	xi
概要	xi
ハードウェア	xi
ソフトウェア	xii
ネットワーク機能	xiii
各部の名称とはたらき	xiv
プリンタ前面/側面	xiv
プリンタ内部	xvi
プリンタ背面/側面	xvii
付属マニュアルの紹介	xviii
本書の読みかた	xix

第1章 操作パネル

1.1	操作パネルの名称と機能	1-2
	メッセージディスプレイ	1-2
	メッセージディスプレイ内のその他の表示	1-3
	キー	1-6
1.2	操作パネルの使いかた	1-8
	メニュー選択の基本操作	1-8
	モード選択メニュー	1-10
1.3	モード選択メニューの設定方法	1-15
	メニューマップの印刷	1-15
	ステータスページの印刷	1-17
1.4	e-MPS機能について	1-20
	クイックコピーモード	1-21
	試し刷り後、保留モード	1-22
	プライベートプリント/ジョブ保留モード	1-22
	コードジョブ(保存コードジョブ)リストの印刷	1-24
	仮想メールボックス(VMB)機能	1-24
	e-MPS詳細設定	1-25
1.5	インタフェースの各種設定	1-28
	パラレルインタフェースモードの設定	1-28
	ネットワークインタフェースの各種設定	1-29
1.6	エミュレーションの設定	1-32
	エミュレーションモードの選択	1-32
	KC-GLのペンの太さと色の設定	1-32
	「KPDL(自動)」の代替エミュレーションの選択	1-33
	KPDLエラーの印刷	1-34
	初期フォントの設定	1-34
1.7	印刷環境の設定	1-39
	印刷枚数の設定	1-39
	縮小印刷の設定	1-39
	印刷方向の選択	1-41
	改行動作(LF)の設定	1-42

	復帰動作(CR)の設定	1-42
1.8	印刷品質の設定	1-43
	階調モードの設定	1-43
	光沢モードの設定	1-43
1.9	ハードディスクおよびメモリーカードの操作	1-44
	メモリーカードの操作	1-44
	ハードディスクの操作	1-48
	RAMディスクの操作	1-49
1.10	用紙の設定	1-50
	用紙種類の設定	1-50
	多目的(MP)トレイモードの設定	1-51
	多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定	1-51
	多目的(MP)トレイの用紙種類設定	1-52
	給紙カセットの用紙種類の設定	1-53
	給紙元の選択	1-54
	自動カセット切り換えの設定	1-54
	両面印刷モードの設定	1-55
	A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定	1-56
	用紙種類のカスタム設定	1-57
	カスタム設定のリセット	1-58
	排紙先の選択	1-59
1.11	カラーモードとモノクロモードの選択	1-60
1.12	総印刷枚数の確認(ライフカウンタ)	1-61
	総印刷枚数の確認	1-61
	トナーカウンタのリセット	1-61
1.13	その他の設定	1-62
	表示言語の選択	1-62
	自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定	1-63
	スリープモードの設定	1-63
	受信データのダンプ	1-64
	プリンタのリセット	1-65
	リソースの保護	1-65
	ブザーの設定	1-66
	自動継続印刷の設定	1-66
	印刷範囲の補正	1-68
	両面印刷のエラー検知設定	1-69
	ステーブルのエラー検知設定	1-70
	パンチのエラー検知設定	1-70
	カラー/モノクロ印刷の動作設定	1-71
	サービスステータスページの印刷	1-71
	カラー調整	1-72
	高濃度モードの設定	1-73

第2章 用紙について

2.1	用紙の基本仕様	2-2
	使用できる用紙	2-2
	用紙の基本仕様	2-2
	用紙の最大サイズと最小サイズ	2-3
2.2	適正な用紙の選択	2-4
	ガイドライン	2-4
	用紙の特性	2-5
	その他の仕様	2-6
2.3	特殊な用紙	2-7
	特殊な用紙の選択	2-7
2.4	用紙の収納	2-10

給紙カセットの用紙の収納	2-10
多目的(MP)トレイへの用紙の収納	2-11

第3章 日常のメンテナンス

3.1 トナーコンテナの交換	3-2
トナーコンテナの交換時期	3-2
トナーコンテナの交換方法	3-2
3.2 廃棄トナーボックスの交換	3-4
廃棄トナーボックスの交換方法	3-4
3.3 清掃	3-6
レジストローラの清掃	3-6
メインチャージャの清掃	3-7

第4章 困ったときは

4.1 一般的な問題について	4-2
4.2 印刷品質の問題	4-3
4.3 エラーメッセージ	4-6
記憶装置のエラーコード	4-11
4.4 紙詰まりの処置	4-13
給紙部での紙詰まり	4-14
給紙カセット内での紙詰まり	4-14
多目的(MP)トレイでの紙詰まり	4-15
両面ユニットでの紙詰まり	4-15
右カバーでの紙詰まり	4-16
給紙ユニットでの紙詰まり	4-17
左カバーでの紙詰まり	4-17
オプションの装置での紙詰まり	4-18

第5章 ファームウェアパラメータ

5.1 ファームウェア設定	5-2
5.2 各インタフェース独立FRPOパラメータ	5-3
5.3 インタフェース共有FRPOパラメータ	5-6

付録A フォント

A.1 内蔵フォント一覧	A-2
--------------------	-----

付録B インタフェース

B.1 パラレルインタフェース	B-2
パラレルインタフェースのコミュニケーションモード	B-2
インタフェース信号	B-3

付録C オプションについて

C.1 オプション	C-2
C.2 拡張メモリー	C-3
メモリーの取り付け	C-3
C.3 その他のオプション	C-6
メモリーカード	C-6
ペーパーフィーダ (PF-640/645/647)	C-6
フェイスアップトレイ	C-7
両面ユニット (DU-640)	C-7
ドキュメントフィニッシャ (DF-600/610)	C-7

キャストキット (CA-33)	C-8
ハードディスク (HD-10)	C-8
ネットワークインタフェースカード	C-9

付録D プリンタの仕様

D.1 プリンタの仕様	D-2
D.2 印刷速度	D-4

付録E 文字コード表

E.1 JIS漢字コード表	E-2
E.2 IBM(シフトJIS)漢字コード表	E-12
E.3 OCRキャラクタコード表	E-19
E.4 新/旧JISコード対応表	E-22
E.5 PCL-Jコード表	E-24

用語集	用語集-1
-----------	-------

索引	索引-1
----------	------

アフターサービスについて	ア-1
--------------------	-----

第 1 章

操作パネル

この章では、操作パネルの使用方法を説明します。操作パネルでの設定は、お使いの環境に合わせた初期設定を行うときに使用します。通常は、アプリケーションソフトからのプリンタドライバによる設定が優先されます。

プリンタの各種設定は、操作パネルやプリンタドライバの他にユーティリティを使用することにより、リモートで行うことも可能です。プリンタユーティリティは、プリンタ付属のCD-ROMからインストールできます。

1.1 操作パネルの名称と機能

操作パネルには、メッセージディスプレイ、インジケータ、および操作キーがあります。

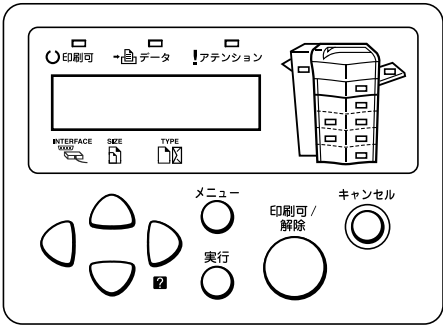


図 1-1 操作パネル

ディスプレイに表示されるメッセージの意味、およびインジケータとキーの機能について説明します。

メッセージディスプレイ

メッセージディスプレイには、プリンタの各種動作状態を示すメッセージが表示されます。

ステータス情報

以下のメッセージは、通常使用時の状態(ステータス)を表示するメッセージです。

メッセージ表示	意味
Self test	電源投入後のプリンタの自己診断中です。
シバラク オマチクダサイ	プリンタはウォーミングアップ中です。印刷はできません。最初にプリンタの電源を入れた際は、このメッセージがしばらく表示されます。
シバラク オマチクダサイ (カラー チョウセイ チュウ)	自動キャリブレーションシステムがカラーを調整中です。操作パネルからこの機能を実行するには、1-72ページの カラー調整 を参照してください。
プリント デキマス	印刷できます。
データ ショリチュウデス	プリンタは印刷中か、データ処理中です。または、メモリーカードやハードディスクのデータを読み込んでいます。

表 1-1 ステータス情報

メッセージ表示	意味
タイキチュウ	プリンタはスリープモード(省電力モード)です。操作パネルの[印刷可/解除]キーを押したり、カバーを開閉したり、または印刷データを受信すると、スリープモードから復帰し、ウォーミングアップ後に印刷できる状態になります。 プリンタがスリープモードへ移行するまでの時間は、1-63ページのスリープモードの設定を参照してください。
データ キャンセルチュウ	印刷データをキャンセルしています。印刷データのキャンセルの方法は、1-6ページの キー を参照してください。
ページガノコッテイマス	最終ページが印刷されないで残っています。一定時間経過すると自動的に最終ページを印刷します。[印刷可/解除]キーを押すと強制的に改ページし、すぐに印刷します。
ジドウカイページチュウ	上記の「ページガノコッテイマス」の状態から一定時間経過したため、最終ページを印刷しています。

表 1-1 ステータス情報(つづき)

エラーコード

メッセージディスプレイには、障害が発生した場合のエラーコードも表示されます。エラーコードについては、[第4章 困ったときは](#)を参照してください。

メッセージディスプレイ内のその他の表示

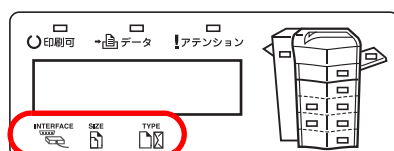


図 1-2

インタフェース表示 (INTERFACE)

本プリンタは各インタフェースからの印刷データを同時受信することができます。このインジケータは、現在データを受信しているインタフェースを表示します。

- PAR パラレルインタフェース
- NET ネットワークインタフェース
- OPT ネットワークインタフェース(オプション)
- すべてのインタフェースは開放されています。

受信完了後もインタフェースはすぐには開放されず、約30秒間はそのインタフェースのデータを優先して処理します。別のインタフェースから受信した印刷データは待機しています。

用紙サイズ表示(SIZE)

待機中(「プリント デキマス」)は、現在選択されている給紙カセットの用紙サイズを表示します。表示と各用紙サイズの寸法については次の表をご覧ください。詳しくは、1-50ページの**1.10 用紙の設定**を参照してください。

印刷中は、アプリケーションソフトで指定された用紙サイズを表示します。

表示	用紙の寸法
A3	ISO A3 (29.7 × 42 cm)
A4	ISO A4 (21 × 29.7 cm)
A5	ISO A5 (14.8 × 21 cm)
A6	ISO A6 (10.5 × 14.8 cm) [†]
B4	JIS B4 (25.7 × 36.4 cm)
B5	JIS B5 (18.2 × 25.6 cm)
B6	JIS B6 (12.8 × 18.2 cm) [†]
LT	レターサイズ (8-1/2 × 11 インチ)
LD	レジャーサイズ (11 × 17 インチ)
LG	リーガルサイズ (8-1/2 × 14 インチ)
MO	モナーク (3-7/8 × 7-1/2 インチ) [†]
BU	ビジネス/コマーシャル#10 (4-1/8 インチ) [†]
DL	ISO DL (11 × 22 cm) [†]
C4	ISO C4 (22.9 × 32.4 cm) [†]
C5	ISO C5 (16.2 × 22.9 cm) [†]
b5	ISO B5 (17.6 × 25 cm) [†]
EX	エグゼクティブ (7-1/4 × 10-1/2 インチ) [†]
#6	コマーシャル 6-3/4 (3-5/8 × 6-1/2 インチ) [†]
#9	コマーシャル 9 (3-7/8 × 8-7/8 インチ) [†]
HA	はがき (10 × 14.8 cm) [†]
OH	往復はがき (20 × 14.8 cm) [†]
O2	Oficio II (8-1/2 × 13 インチ) [†]
a3	A3ワイド (30.5 × 45.7 cm) [†]
8K	8 開 (27.3 × 39.4 cm) [†]
16K	16 開 (19.7 × 27.3 cm) [†]
ST	ステートメントサイズ (5-1/2 × 8-1/2 インチ) [†]
FO	フォリオサイズ (21 × 33 cm) [†]
Y2	洋形2号 (11.4 × 16.2 cm) [†]
Y4	洋形4号 (10.5 × 23.5 cm) [†]
CU	カスタムサイズ (7 × 14.8 cm ~ 29.7 × 43.1 cm) [†]

[†] 多目的トレイからの給紙のみ可能

用紙種類表示(TYPE)

各給紙カセットには、用紙の種類を指定することができます。現在選択されている給紙カセットに設定された用紙種類を表示します。アプリケーションソフトから用紙の種類を指定して印刷すると、用紙種類に合わせて給紙カセットを自動的に選択できます。用紙種類の設定は1-57ページの[用紙種類のカスタム設定](#)、1-52ページの[多目的\(MP\)トレイの用紙種類設定](#)、1-53ページの[給紙カセットの用紙種類の設定](#)を参照してください。

表示と実際の用紙種類は次のとおりです。

表示	用紙の種類
表示無し	自動選択
フツウシ	普通紙
OHPシート	OHPシート(フィルム) [†]
プレプリント	プレ印刷用紙
ラベル	ラベル用紙 [†]
ボンド	ボンド紙
サイセイシ	再生紙
ウスガミ	薄紙
レターヘッド	レターヘッド
カラー	カラー紙
アナアキヨウシ	穴あき用紙
フウトウ	封筒 [†]
ハガキ	はがき [†]
カコウシ	コート紙 [†]
アツガミ	厚紙 [†]
ジョウシツシ	カラー印刷用紙
カスタム1(～8)	カスタム1(～8)

[†] 多目的トレイからの給紙のみ可能

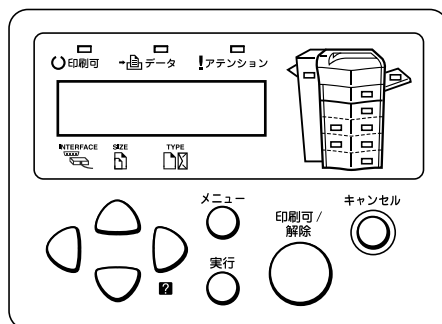
その他の表示

その他のインジケータとその意味を説明します。

表示	表示
 印刷可	点滅: エラーが発生しています。4-6ページの4.3 エラーメッセージを参照してエラーの処理をしてください。 点灯: プリンタはオンライン状態です。受信した印刷データは印刷されます。 消灯: プリンタはオフライン状態です。印刷データの受信は可能です。 [印刷可/解除]キーを押して、オンライン状態となるまで印刷されません。4-6ページの4.3 エラーメッセージを参照してください。
 データ	点滅: プリンタは印刷データを受信しています。 点灯: 印刷処理中、またはハードディスクやメモリーカードにデータを書き込み中です。
 アテンション	点滅: 「シバラクオマチクダサイ」が表示されている場合、プリンタは準備中です。 - 保守作業が必要です。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。詳しくは、4-6ページの4.3 エラーメッセージを参照してください。 点灯: 給紙カセット内の用紙がないなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。

表 1-2

キー



各キーの機能は次のとおりです。複数の機能を持っています。



参考

設定する内容は、現在選ばれているインターフェース(1-3ページの[インターフェース表示 \(INTERFACE\)](#) を参照)に対して有効になります。

印刷可/解除キー



印刷可/解除

- ・ プリンタのオンライン、オフラインを切り換えます。
- ・ 印刷待ち最終ページを、強制的に改ページして印刷させます。
- ・ 特定のエラー解除を行います。
- ・ スリープモードから復帰します。

キャンセルキー



キャンセル

- ・ 実行中の印刷を中止します。
- ・ ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めます。
- ・ 入力した数値をリセットしたり、設定を途中で中止します。

印刷のキャンセルのしかた

- 1 メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示されていることを確認して、[キャンセル]キーを押します。

「インサツ ノ キャンセル?」が表示され、カレントのジョブと次のインターフェース名が表示されます。

パラレル
ネットワーク
オプション

- 2** [△]または[▽]キーで中止したいジョブまたはインタフェース名を選択して、[実行]キーを押してください。メッセージディスプレイに「データ キャンセルチュウ」が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。

メニューキー†



- モード選択メニューからプリンタの初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。
- メニュー選択中に押すと、設定を中断して印刷可能状態に戻ります。

矢印キー



目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。[△][▽]キーでメニューを切り換えて、[<][>]キーでサブメニューに移ります。

また、紙詰まりなどが発生したときに[>]キーを押すと、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。オンラインヘルプを中止するときは、もう一度押します。

実行キー†



- モード選択メニューで設定した内容を確認します。
- メッセージディスプレイに「ダイヨウ キュウシ シマスカ？」が表示された際に、給紙元を確認します。

† プリンタが「プリント デキマス」を表示している状態で、[実行]キーを押しながら[メニュー]キーを押すと、「カンリコード」が表示されます。このメニューは、部門管理機能を使用して行う管理者用の設定メニューで、通常は使用しません。[メニュー]キーを押して、「プリント デキマス」の表示に戻してください。

1.2 操作パネルの使いかた

ここでは、モード選択メニューについて説明します。

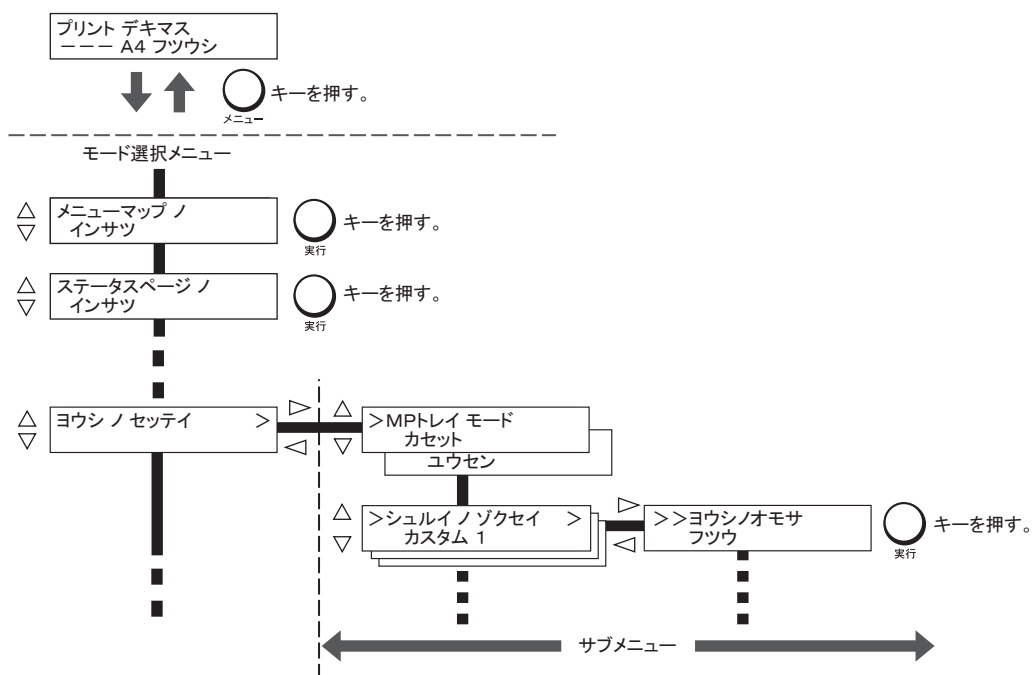
操作パネルの[メニュー]キーを使って、印刷枚数やエミュレーションなどプリンタの環境を設定、変更することができます。各設定はプリンタのメッセージディスプレイが「プリント デキマス」表示のときに行うことができます。

メニュー選択の基本操作

モード選択メニューへの入りかた

プリンタが「プリント デキマス」表示状態のときに[メニュー]キーを押してください。

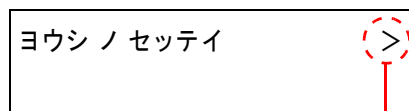
モード選択メニューが表示されます。



メニューの選択

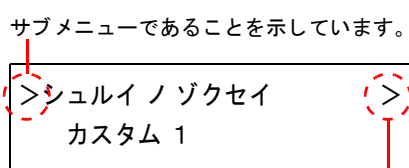
モード選択メニューは階層構造(ツリー構造)をしています。[△]または[▽]キーを押して、目的のメニューを表示させます。

- 選択したメニューにサブメニューがある場合は、メニュー名に続いて「>」が表示されます。



サブメニューがあることを示しています。

- サブメニュー名の前には「>」が表示されます。

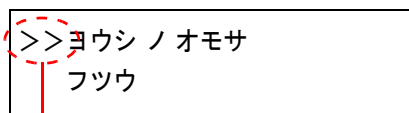


さらにサブメニューがあることを示しています。

さらにサブメニューがある場合は、サブメニュー名に続いて「>」が表示されます。さらに下の階層へ移動するときは[▷]を押してください。

上の階層に戻るときは[◁]を押してください。

2階層目のサブメニュー名の前には「>>」が表示されます。



2階層目のサブメニューであることを示しています。

メニューの設定

目的のメニューを選択してから[実行]キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、[△]または[▽]キーを押して希望の表示を選択し、[実行]キーを押して確定してください。

メニュー操作の中断

メニュー操作中に[メニュー]キーを押すと、「プリント デキマス」表示状態に戻ります。

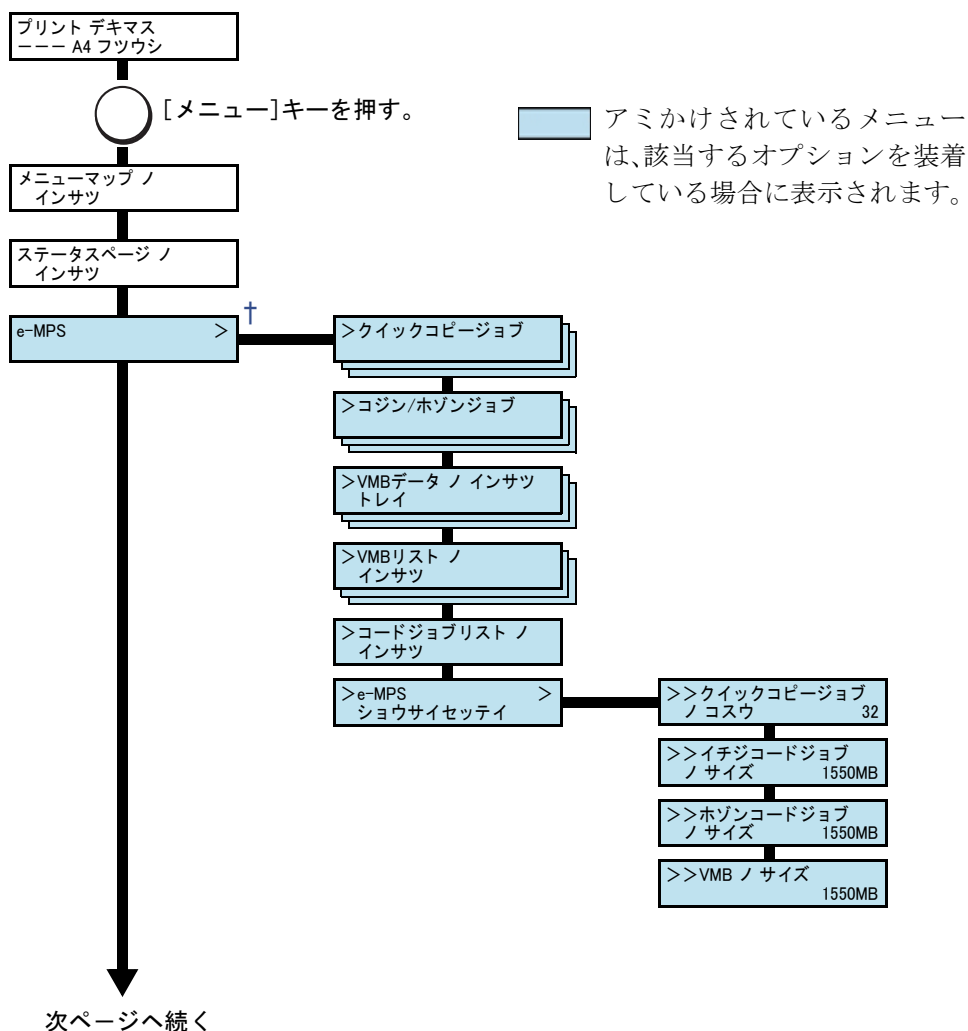


参考

操作パネルの設定よりも、アプリケーションソフトやプリンタドライバからの設定が優先されます。

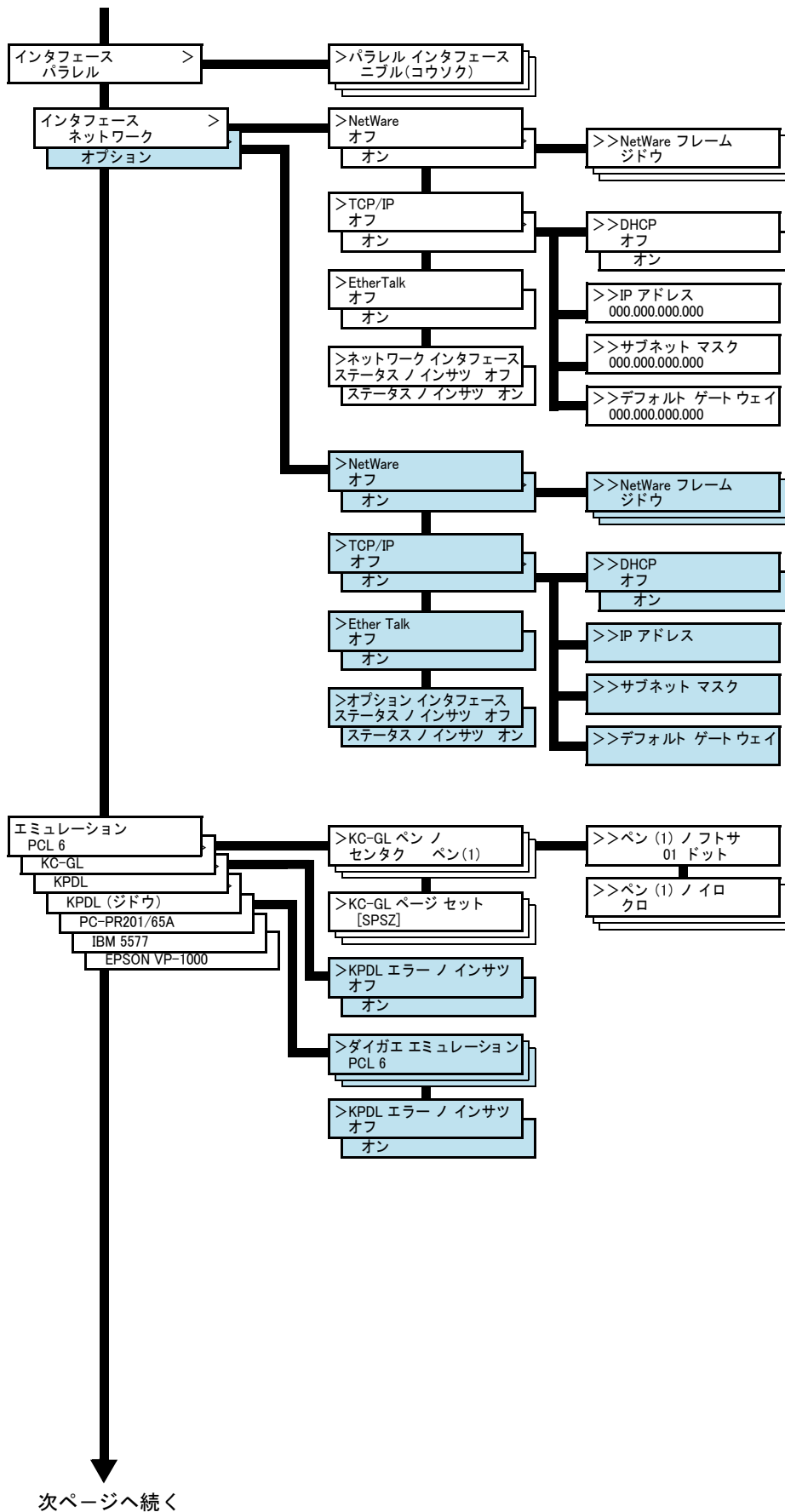
モード選択メニュー

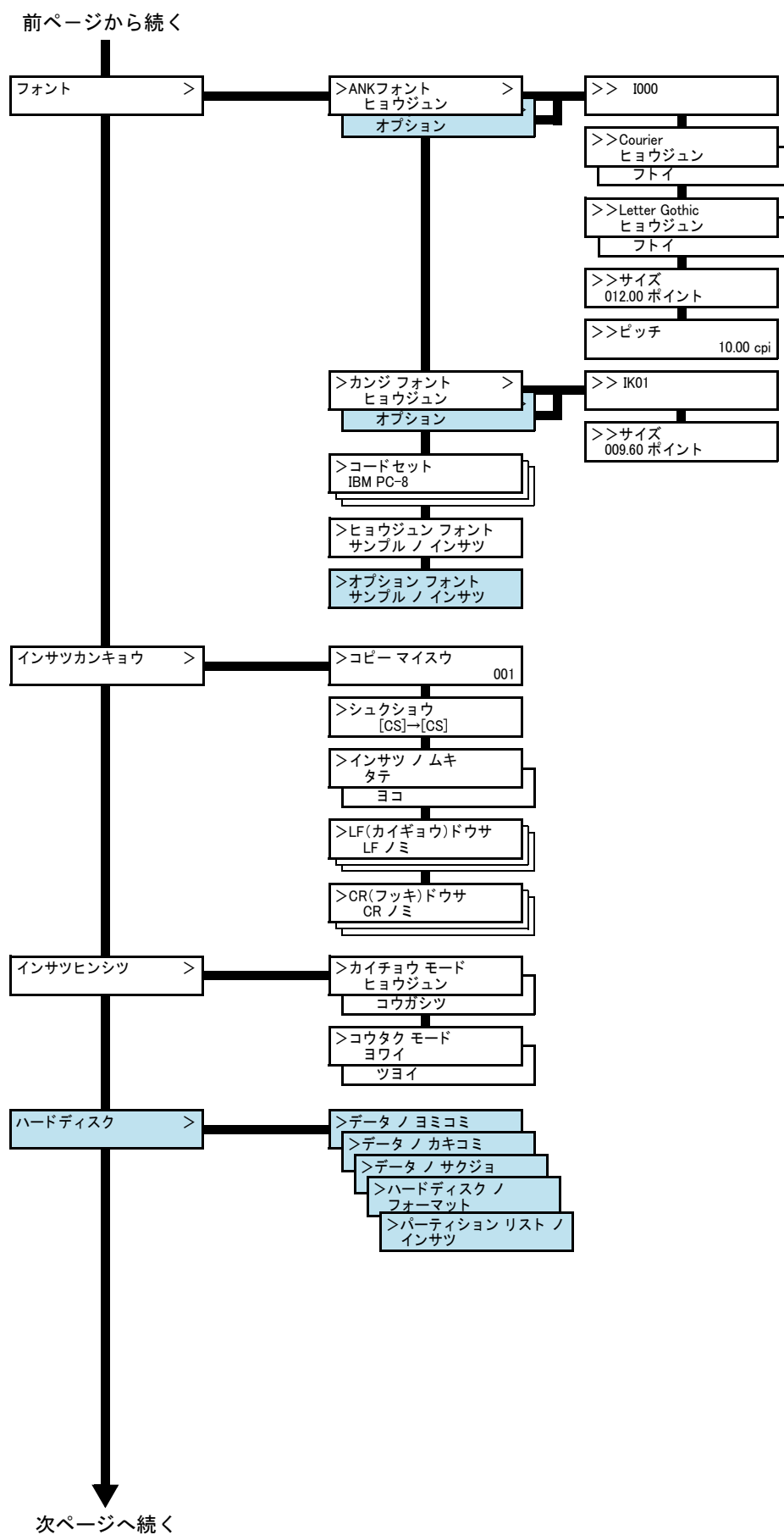
以下にプリンタのモード選択メニューの階層図を示します。メニューの選択方法については、1-8ページの [メニュー選択の基本操作](#) を参照してください。

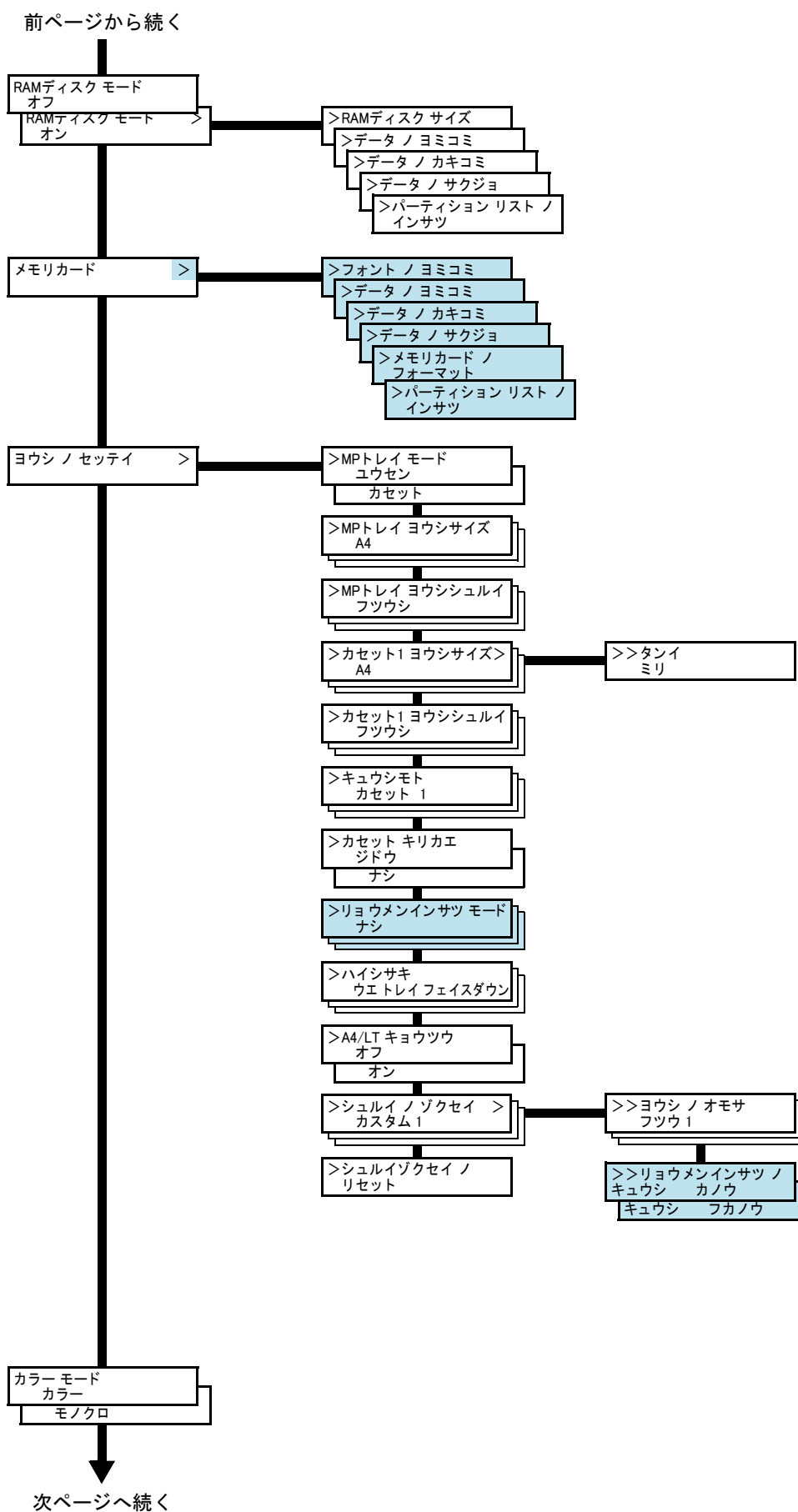


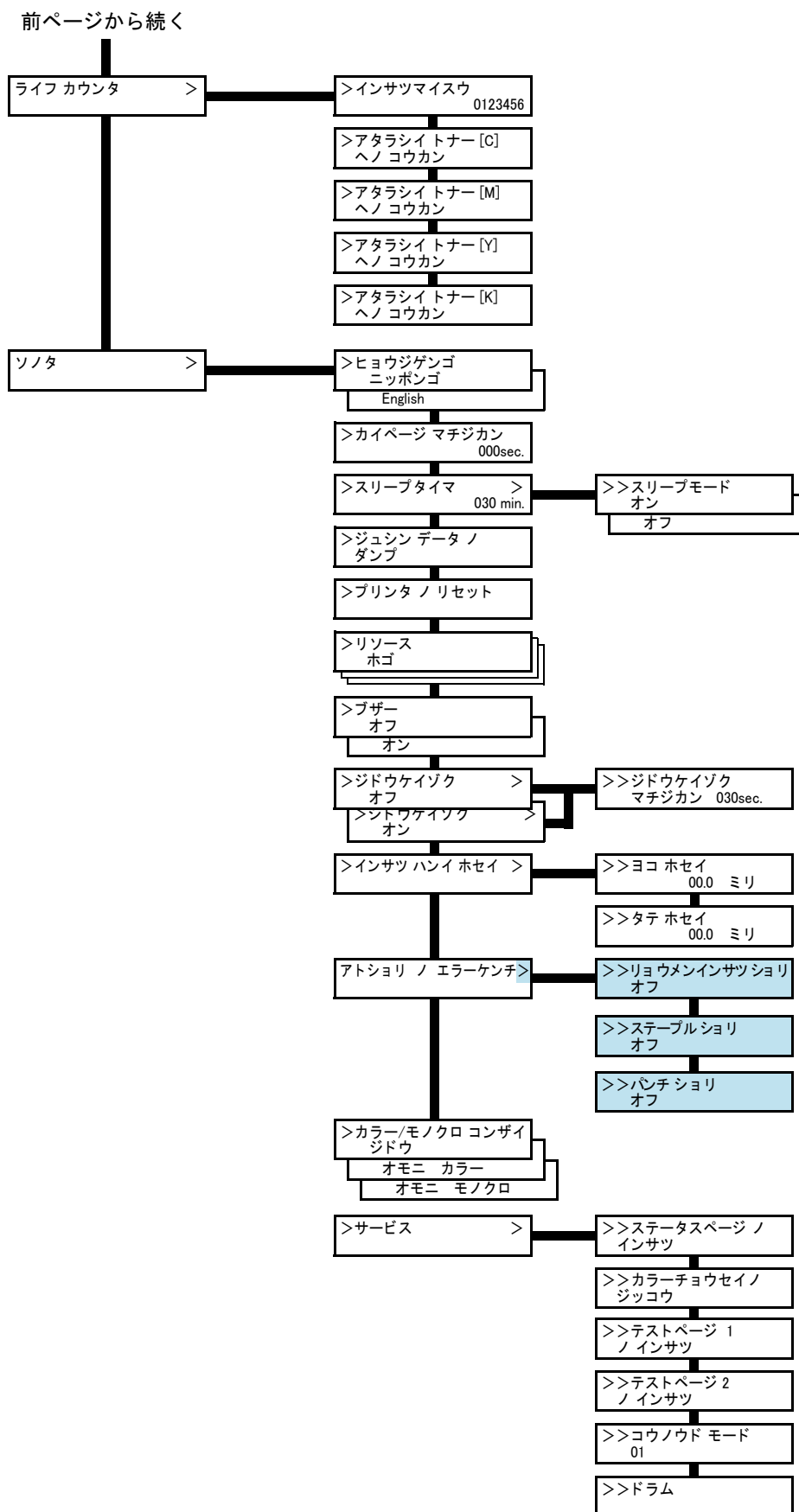
† e-MPS 機能の試し刷り後、保留モードと、プライベートプリントモードは、ハードディスクを装着しなくてもRAMディスクをオンにするとメニューが表示されて、使用できます。

前ページから続く









1.3 モード選択メニューの設定方法

ここではモード選択メニューから行う設定手順について、各メニューごとに説明します。

「プリントデキマス」と表示されているときに[メニュー]キーを押すと、モード選択メニューが表示されます。

メニューマップの印刷

モード選択メニューで表示されるすべてのメニューを印刷します。メッセージディスプレイの表示と同じように、オプションの機器の装着状態によって内容が変わります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メニューマップ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メニューマップ ノ インサツ

- 3 [実行]キーを押してください。「？」が表示されます。

メニューマップノ インサツ ?

- 4 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、メニューマップを印刷します。

データ ショリチュウデス - - - A4 フツウシ



図 1-3

ステータスページの印刷

ステータスページを印刷して、プリンタの現在の設定状況、使用可能メモリー、装着しているオプション機器などの情報を確認することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]キーまたは[▽]キーを押してください。

ステータスページ ノ
インサツ

- 3 [実行]キーを押すと、「？」が表示されます。

ステータスページ ノ
インサツ？

- 4 もう一度、[実行]キーを押すと、「データ ショリ
チュウデス」が表示され、ステータスページを印刷します。

データ ショリチュウデス
- - - A4 フツウシ

ステータスページに記載されている各項目の説明は、次ページの[ステータスページの内容](#)を参照してください。

ステータスページの内容

以下はステータスページの印刷例です。各項目については次ページに説明があります。



参 考

プリンタのファームウェアのバージョンにより、ステータスページに印刷される項目や値が異なる場合があります。

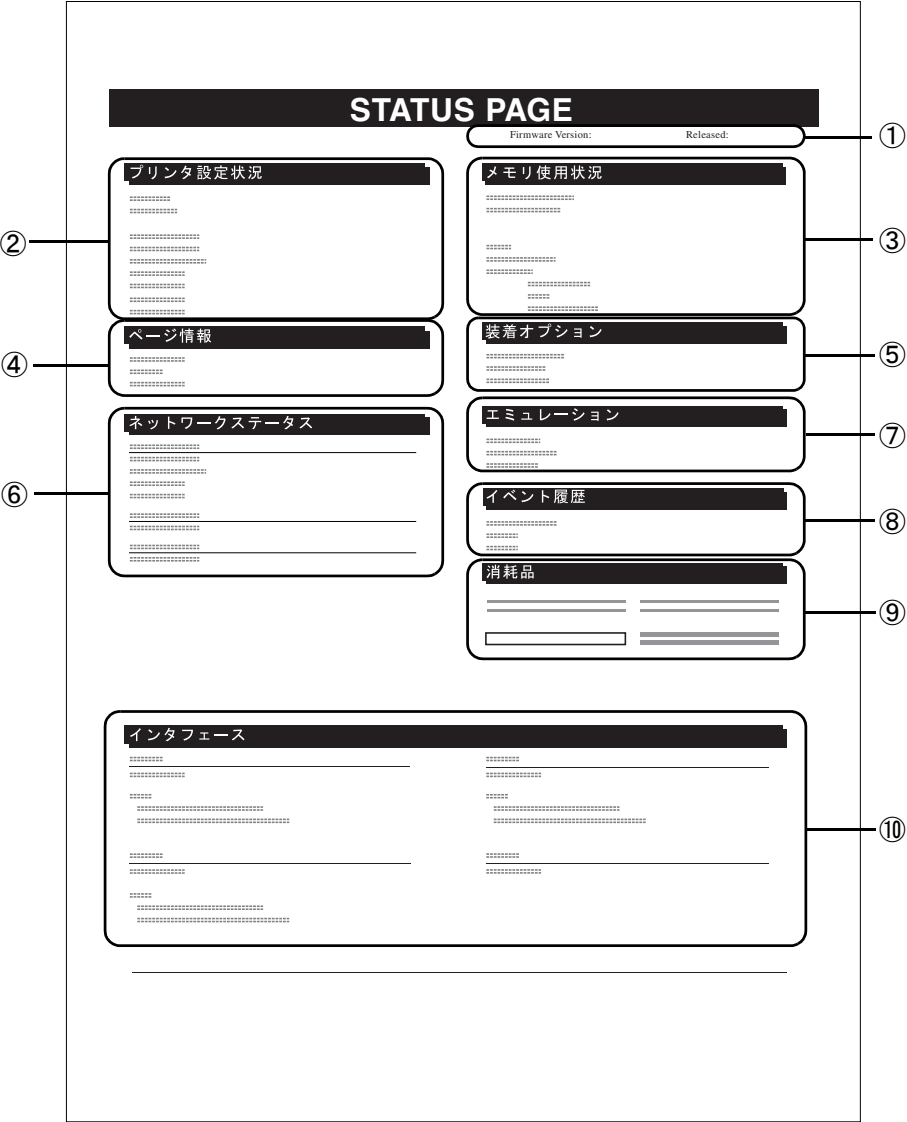


図 1-4

① Firmware Version

ファームウェアのバージョンと発行日です。

② プリンタ設定状況

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、プリンタの主な設定項目についての情報を表示します。

③ メモリー使用状況

プリンタに装着されている総メモリーと、現在使用可能なメモリー、および現在のRAMディスクの状態が表示されます。

④ ページ情報

現在の解像度、設定印刷枚数、総印刷枚数を表示します。

⑤ 装着オプション

プリンタに装着されているオプション機器の状態を表示します。

⑥ ネットワークステータス

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP 欄には、IP アドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

⑦ エミュレーション

設定できる全エミュレーションを表示します。出荷時にはPCL 6エミュレーションに設定されています。

⑧ イベント履歴

KPDL エラー、メモリー関連のエラー、およびメモリーカード、ハードディスク、RAMディスク関連のエラーが発生した場合に、順番に3 つまでが表示されます。最後に起きたエラーはエラーログの先頭行に表示されます。エラーの処置方法については、[第4章 困ったときは](#)を参照してください。プリンタの電源を切ると、エラー情報は消去されます。

⑨ 消耗品

トナーコンテナ各色の、およそのトナー残量を表示します。100から0に近づくほどトナーの残量が少なくなります。

⑩ インタフェース

プリンタに装着されているすべてのインタフェースと、それぞれのインタフェースに設定されているフォントおよびエミュレーションを表示します。

1.4 e-MPS機能について



- e-MPS 機能を使用するには、オプションのハードディスクをプリンタに装着する必要があります。
- 試し刷り後、保留モードとプライベートプリントモードは、RAM ディスクでも使用できます。

e-MPS (enhanced-Multiple Printing System)機能は、ジョブリテンション機能、仮想メールボックス機能や電子ソート機能などを実現する印刷機能です。設定はプリンタドライバより行います。プリンタドライバでの設定については、Printing System プリンタドライバ操作手順書をお読みください。

ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能は、プリンタのハードディスクに印刷データを保存し、必要ときに印刷することができます。次の4種類のモードがあり、プリンタドライバから選択できます。

ジョブリテンション機能	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	プリンタの操作パネルから、必要部数を追加印刷できます。	複数部数の印刷の際、1部だけ印刷出力します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷します。キャンセルすることもできるので、用紙のムダが避けられます。	他人に見られない文書などを、アクセスコードを入力してから印刷させることができます。	ファックス送信用紙などのフォームをプリンタに保存し、必要なとき必要な枚数だけ印刷することができます。
アプリケーションソフトからの印刷終了時	同時に印刷する	同時に1部だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷出力操作	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う
初期印刷枚数	ドライバから設定した枚数(変更可能)	試し刷り後の残り部数(変更可能)	ドライバから設定した枚数(変更可能)	1
最大格納ジョブ数 [†]	32 (50 まで拡張可能)	32 (50 まで拡張可能)	ハードディスク容量に依存 (印刷すると、そのジョブは自動的に消去)	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存
ハードディスク	必要	不要	不要	必要

表 1-3

[†] 設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は1-21ページのクイックコピーモード、1-22ページの試し刷り後、保留モード、1-22ページのプライベートプリント/ジョブ保留モードを参照してください。

ジョブ保留機能

ファックス送信用紙や、チェック表、オーダーフォームなどよく使うものをプリンタのハードディスクに保存しておいて、印刷することができます。複数部数の印刷の際など、ハードディスクに保存したデータを印刷するため、印刷時間を短縮できます。

コードジョブには以下の2種類があります。

- 保存(恒久保存)コードジョブ
- 一時(一時保存)コードジョブ

一時コードジョブは、ハードディスクの容量がなくなると古いデータから削除されます。保存コードジョブは自動的に削除されません。印刷時に、プリンタドライバで選択します。



参考

プリンタドライバでの設定と印刷(保存)方法については、Printing System プリンタドライバ操作手順書をお読みください。

仮想メールボックス機能

仮想メールボックス機能は、ジョブをハードディスクの仮想メールボックスに保存し、後から操作パネルよりメールボックス番号(=トレイ)を選んで印刷出力する機能です。

クイックコピーモード

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷するモードです。

プリンタドライバでクイックコピーを設定した文書は、印刷と同時にハードディスクに保存されます。再印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷することができます。

ハードディスクに保存できる最大文書数は、初期設定で32個(e-MPS 詳細設定で最大50個まで変更可能)です。設定を変えるときは、1-45ページのクイックコピーモードの最大保存件数設定を参照してください。設定された最大数を越えて書類を保存すると、古いジョブから順に新しいジョブに上書きされます。

プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

クイックコピーを使った印刷のしかた

最初にクイックコピーモードでジョブの印刷を行います。設定手順はPrinting Systemドライバ操作手順書をお読みください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [D]キーを押してください。
- 4 「>クイックコピージョブ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。(表示例では「コバヤシ」)

>クイックコピージョブ
コバヤシ?

- 5 [実行]キーを押すと、ユーザ名の前に「?」が点滅します。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

- 7 [実行]キーを押してください。ユーザ名の下に、文書名(ジョブ名)が表示され、文書名の前に「?」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。

>コバヤシ
?メイボ

- 8 [△]または[▽]キーを押して、希望する文書名を表示させてください。

- 9** [実行]キーを押してください。印刷枚数を増やす場合には[△]キーを、減らす場合には[▽]キーで印刷枚数を変更できます。



- 10** [実行]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

クイックコピー文書の削除

クイックコピーで保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、次の手順で個別に消去できます。

- 1** 前の項目の1から8の手順を行ってください。
- 2** 削除する文書名を表示させて、[実行]キーを押してください。印刷枚数のカーソル()が点滅します。



- 3** 印刷枚数に「サクジョ」が表示されるまで[▽]キーを押してください。



- 4** [実行]キーを押してください。「データ ショリ チュウデス」が表示され、指定した文書が削除されます。

試し刷り後、保留モード

プリンタドライバで[試し刷り後、保留]を設定し、必要な部数を設定して印刷すると、プリンタは1部だけを出し、文書データをハードディスクまたはRAMディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷枚数を変更することもできます。

プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

保留されている残り部数の印刷のしかた

印刷手順は、クイックコピーと同じです。1-21ページの[クイックコピーを使った印刷のしかた](#)を参照してください。

プライベートプリント/ジョブ保留モード

プライベートプリントは、印刷の際にドライバから設定したアクセスコードと同じ4桁の数字を、操作パネルから入力して印刷出力を可能にする機能です。データは印刷後に消去されます。

ジョブ保留モードはアクセスコードは使用せず、印刷出力後は印刷データをハードディスクに保持します。それぞれのドライバの設定方法は、Printing Systemドライバ操作手順書をお読みください。

プライベートプリントおよびジョブ保留の印刷のしかた

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS	>
-------	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コジン/ホゾンジョブ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。(表示例では「コバヤシ」と入力した場合)

>コジン/ホゾンジョブ コバヤシ

- 5 [実行]キーを押すと、ユーザ名の前に「?」が点滅します。

>コジン/ホゾンジョブ ?コバヤシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

>コジン/ホゾンジョブ ?コバヤシ

- 7 [実行]キーを押してください。ユーザ名の下に、文書名(ジョブ名)が表示され、文書名の前に「?」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。(表示例では「ジュウショロク」と入力した場合)

>コバヤシ ?ジュウショロク

- 8 [△]または[▽]キーを押して希望する文書名を表示させてください。

- 9 [実行]キーを押してください。プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、[実行]キーを押してください。

>ジュウショロク ID	0000
----------------	------

アクセスコードの入力は[<]または[▷]キーを押して変更する桁にカーソルを移動させ、[△]または[▽]キーを押して数値を変更してください。

- 10 印刷枚数を増やす場合には[△]キーを、減らす場合には[▽]キーを押して印刷枚数を変更できます。

>ジュウショロク コピー	001
-----------------	-----

- 11 [実行]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

保存ジョブの削除

保存されているジョブは、次の手順で個別に消去できます。また、プライベートプリントモードで保存されているジョブは、印刷後や電源を切ると自動的に消去されますが、ジョブ保留モードで保存したジョブは消去されません。

- 1 前の項目の1から8の手順を行ってください。
- 2 削除する文書名を表示させて、[実行]キーを押してください。アクセスコードを入力して、[実行]キーを押してください。

>ジュウショロク コピー	001
-----------------	-----

- 3 印刷枚数に「サクジョ」が表示されるまで[▽]キーを押してください。

>ジュウショロク サクジョ	-
------------------	---

- 4 [実行]キーを押してください。指定した文書が削除されます。

コードジョブ(保存コードジョブ)リストの印刷

ハードディスクに保存されている(恒久)保存コードジョブを印刷することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コードジョブリスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コードジョブリストノ
インサツ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>コードジョブリストノ
インサツ ?

- 6 もう一度、[実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、コードジョブリストが印刷されます。

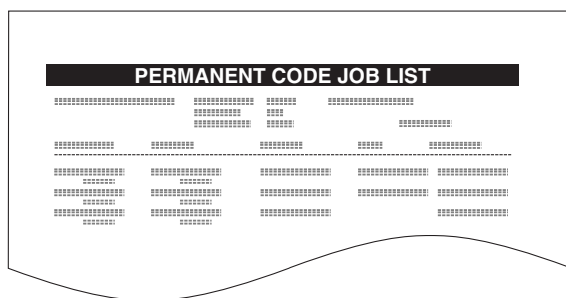


図 1-5

仮想メールボックス(VMB)機能

仮想メールボックス(VMB)機能は、ジョブを仮想のメールボックスに保存する機能です。保存されたジョブは、操作パネルを使用して出力するまでは印刷されません。

仮想メールボックスは、最大255個まで使用できます。各メールボックスの収納枚数に制限はありません。全メールボックスの合計容量で制限されるため(10GBハードディスクの場合、初期設定は1550 MB)、ハードディスクの容量が許す限り蓄積できます。

仮想メールボックスに蓄積されたデータは、印刷後は消去されます。印刷中に[キャンセル]キーを押して印刷を中止した場合は、蓄積されたジョブ全体を印刷しなければ、削除されません。

仮想メールボックス蓄積データの印刷

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> VMB データ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。VMBトレイ番号(メールボックス番号)が表示されます。

>VMBデータ ノ インサツ
トレイ 010:

- 5 [実行]キーを押すと、VMBトレイ番号のあとに「?」が点滅します。

>VMBデータ ノ インサツ
トレイ 010?

- 6 [△]または[▽]キーを押して、希望するトレイ番号(メールボックス番号)を表示させてください。
- 7 [実行]キーを押してください。仮想メールボックス内の文書データを印刷します。印刷した文書データは消去されます。

仮想メールボックスリストの印刷

現在設定されている仮想メールボックスのトレイ番号（メールボックス番号）、蓄積データの有無、データサイズなどのリストを印刷します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

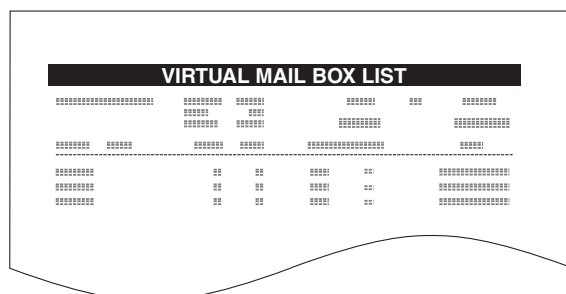
- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> VMB リスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>VMBリストノ
インサツ

- 5 [実行]キーを押すと、「？」が表示されます。

>VMBリストノ
インサツ？

- 6 もう一度、[実行]キーを押してください。仮想メールボックスリストが印刷されます。データが蓄積されている仮想メールボックス（トレイ）には、トレイ番号の前に郵便箱のマーク（）が表示されます。



VIRTUAL MAIL BOX LIST
MAILBOX 0001 TRAY 001 OK
MAILBOX 0002 TRAY 002 OK
MAILBOX 0003 TRAY 003 OK
MAILBOX 0004 TRAY 004 OK
MAILBOX 0005 TRAY 005 OK

図 1-6

e-MPS詳細設定

ハードディスクに保存できる最大文書件数や、機能ごとに割当てる容量を変更することができます。

- クイックコピーモードの最大保存件数設定
- 一時コードジョブの合計保存容量設定
- 保存コードジョブの合計保存容量設定
- 仮想メールボックス (VMB) の合計保存容量設定

クイックコピーモードの最大保存件数設定

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>e-MPS ショウサイセツテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS
ショウサイセツテイ >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>クイックコピージョブ ノ コスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>クイックコピージョブ
ノ コスウ 32

- 7 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>>クイックコピージョブ
ノ コスウ 32

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～50です。[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の最大保存件数を表示させて、[実行]キーを押してください。

10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

一時コードジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する一時コードジョブの合計容量(上限)を設定します。

ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS ショウサイセッテイ >

5 [▷]キーを押してください。

6 「>>イチジコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定では、装着したハードディスクの容量の約1/6の値が設定されています。例えば10 GBのハードディスクの場合は、1550 MBになります。

>>イチジコードジョブ
ノ サイズ 1550MB

7 [実行]キーを押してください。カーソルが()が点滅します。

>>イチジコードジョブ
ノ サイズ 1550MB

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の一時コードジョブの保存容量を表示させて、[実行]キーを押してください。

10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

保存コードジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する保存(恒久保存)コードジョブの合計容量(上限)を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS ショウサイセッテイ >

5 [▷]キーを押してください。

- 6 「>>ホゾンコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ホゾンコードジョブ
ノ サイズ 1550MB

初期設定では、装着したハードディスクの容量の約1/6の値が設定されています。例えば、10 GBのハードディスクの場合は、1550 MBになります。

- 7 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>>ホゾンコードジョブ
ノ サイズ 1550MB

- 8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)
[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 9 希望の保存コードジョブの使用領域を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

仮想メールボックス(VMB)の合計保存容量設定

ハードディスクに保存する仮想メールボックスの合計容量(上限)を設定します。最大容量は、ハードディスクの空き容量までです。

- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS ショウサイセッテイ >

- 5 [▷]キーを押してください。

>e-MPS ショウサイセッテイ >

- 6 「>>VMB ノ サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定では、装着したハードディスクの容量の約1/6の値が設定されています。例えば10 GBのハードディスクの場合は、1550 MBになります。

>>VMBノサイズ
1550MB

- 7 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>>VMBノサイズ
1550MB

- 8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)
[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 9 希望の仮想メールボックス(VMB)の使用領域を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

1.5 インタフェースの各種設定

本プリンタはパラレルインタフェース、およびネットワークインタフェースを標準装備しています。さらに必要に応じてオプションのネットワークインタフェースカードを装着することができます。

エミュレーションなどのプリンタの環境は、これらの各インタフェースごとに独立して設定することができます。以下の手順で、設定するインタフェースを選択してください。



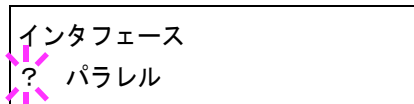
ここでの選択は、データを受信するインタフェースを選ぶものではありません。データを受信するインタフェースは自動的に切り替わります。

パラレルインタフェースモードの設定

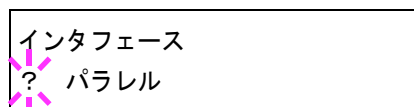
本プリンタのパラレルインタフェースは双方向および高速モードに対応しています。通常は、初期設定の「**ニブル(コウソク)**」のままで使用してください。

インタフェースの詳細については[付録B インタフェース](#)を参照してください。インタフェースの設定を変更した場合は、プリンタをリセットするか、一度電源を切ってください。その後この設定が有効になります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「**パラレル**」、「**ネットワーク**」、または「**オプション**」(ネットワークインタフェース)のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。
- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。



「**パラレル**」が表示されていない場合は、[△]または[▽]キーを押して「**パラレル**」を表示させてください。



- 4 もう一度、[実行]キーを押してください。
 - 5 [▷]キーを押してください。メッセージディスプレイにモードの設定が表示されます。
 - 6 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。
- >パラレルインタフェース
 ? ニブル (コウソク)
- 7 [△]または[▽]キーを押して希望するモードを表示させて、[実行]キーを押してください。表示されるモードは以下のとおりです。
- ニブル(コウソク) (初期設定)
 ジドウ
 ノーマル
 コウソク
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ネットワークインタフェースの各種設定

本プリンタは、TCP/IP、NetWare、およびEtherTalkプロトコルに対応しております。さらにプリンタの拡張スロット(OPT)に、オプションのネットワークカードを装着することができます。

オプションのネットワークカードに関する詳細は、ネットワークインタフェースカードの取扱説明書を参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「パラレル」(初期設定)、「ネットワーク」、または「オプション」のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。
- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

インタフェース
? パラレル

- 4 [△]または[▽]キーを押して「ネットワーク」を表示させてください。オプションのネットワークカードを設定する場合は、「オプション」を表示させてください。

インタフェース
? ネットワーク

- 5 もう一度、[実行]キーを押してください。

- 6 [▷]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押すごとに次のように表示が変わります。次の説明を参考にして、設定を行ってください。

>NetWare
オフ

NetWare ネットワークに接続する場合にオンにします。サブメニューの中で、フレームモードを「ジドウ」、「802.3」、「Ethernet II」、「802.3 SNAP」と「802.2」から選択できます。

>TCP/IP
オフ

TCP/IP でWindows ネットワークなどに接続する場合はオンにします。サブメニューでは、DHCP、IP アドレス、サブネットマスクアドレス、ゲートウェイアドレスの各アドレスが設定できます。(IP アドレスについては、以下の手順8以降を参照してください。)

>EtherTalk
オフ

>ネットワーク インタフェース
ステータスノインサツ オフ

「オン」にすると、プリンタのステータスページを印刷したときに、同時にネットワークステータスページが印刷されます。1-17ページを参照してください。

- 7 ここでは例としてネットワークにプリンタを接続するために、TCP/IPプロトコルを有効にする手順を説明します。同様の手順で「NetWare」や「EtherTalk」を選択することができます。

>TCP/IP
オン

「TCP/IP」が「オフ」の場合は、[実行]キー押し、[△]または[▽]キーで「オン」を選択して、もう一度[実行]キーを押してください。

- 8 [D]キーを押してください。[Δ]または[▽]キーを押すごとに次のように表示が変わります。

>>DHCP
オフ

↓ ↑

>>IP アドレス
000.000.000.000

↓ ↑

>>サブネット マスク
000.000.000.000

↓ ↑

>>デフォルト ゲートウェイ
000.000.000.000

- 9 設定する項目を表示させ[実行]キーを押してください。「DHCP」を設定中は、「?」が点滅します。「IP アドレス」や「サブネット マスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の設定中は、カーソル()が点滅します。

>>サブネット マスク
000.000.000.000

- 10 「DHCP」の設定は、[Δ]または[▽]キーで「オン」または「オフ」を選択してください。

「IP アドレス」や「サブネット マスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の設定は、[Δ]または[▽]キーで、カーソルが点滅している場所の数字(000から255)を変更してください。[<]または[>]キーを使ってカーソルを左右に移動させることができます。

設定するネットワークアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- 11 [実行]キーを押してください。

- 12 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ネットワークステータスページの印刷

ステータスページを印刷した際に、続けてネットワークステータスページも印刷することができます。ネットワークステータスページでは、ネットワークインタフェースのファームウェアバージョンやネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認することができます。初期設定は「オフ」(印刷しない)です。



参考

オプションのネットワークインタフェースカードによっては、ネットワークステータスページを印刷しない場合があります。詳細はネットワークインタフェースカードの取扱説明書を参照してください。

次の手順で設定してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[Δ]または[▽]キーを押してください。

インタフェース
パラレル >

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

インタフェース
? パラレル

- 4 [Δ]または[▽]キーを押して、「ネットワーク」を表示させてください。

インタフェース
? ネットワーク

- 5 もう一度、[実行]キーを押してください。「?」が消えます。

インタフェース
ネットワーク

- 6 [▷]キーを押し、次に[△]または[▽]キーを押し、「>ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ」を表示させてください。現在の状態が表示されます。

```
>ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ オフ
```

- 7 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

```
>ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ? オフ
```

- 8 [△]または[▽]キーを使って「オン」または「オフ」を選択してください。

```
>ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ? オン
```

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ネットワークステータスページの見本

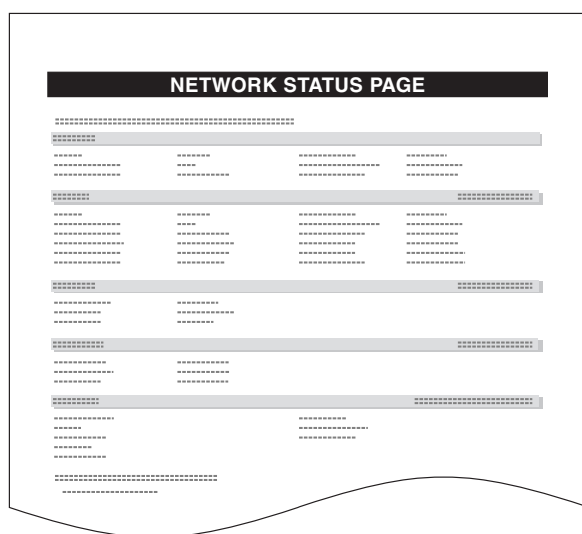


図 1-7

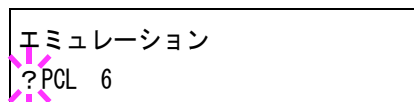
1.6 エミュレーションの設定

エミュレーションモードの選択

インタフェースごとに異なるエミュレーションを設定することができます。次の手順で選択してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「エミュレーション >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。現在選択されているエミュレーションが表示されます。

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。



- 4 [△]または[▽]キーを押して、希望するエミュレーションを表示させてください。次のエミュレーションが、選択できます。

PCL 6(初期設定)
 KC-GL (HPGL 7550A)
 KPD L (PostScriptレベル3互換)
 KPD L (ジドウ) (自動選択)
 PC-PR201/ 65A
 IBM 5577
 EPSON VP-1000

- 5 [実行]キーを押してください。
- 6 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

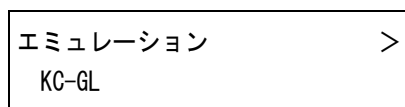
KC-GLのペンの太さと色の設定

エミュレーションの選択で「KC-GL」を選択した場合は、サブメニューで、8種類のペンの太さと色、ページのサイズを設定できます。

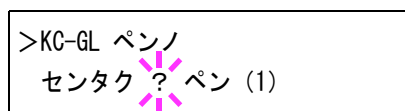
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「エミュレーション >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

- 4 [△]または[▽]キーを押して、「KC-GL」を選択して、[実行]キーを押してください。

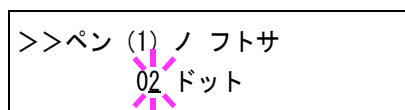


- 5 [▷]キーを押してください。「> KC-GL ペン (#) の設定」サブメニューが表示されますので、[実行]キーを押すと、「?」が点滅します。



- 6 [△]または[▽]キーを押して、設定したいペン(1～8)を選択して[実行]キーを押してください。

- 7 [▷]キーを押してください。「>> ペン (#) ノフトサ」と表示されます。[実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。



- 8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動しますので、希望の太さ(ドット)を表示させて、[実行]キーを押してください。設定値は、00～99です。

- 9 「>>ペン(#)/イロ」と表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。[実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>>ペン (1) / イロ
? クロ

- 10 [△]または[▽]キーを押して、設定したい色を選択して[実行]キーを押してください。次の8色が選択できます。

クロ
アカ
ミドリ
キイロ
アオ
マゼンタ
シアン
シロ

- 11 [＜]キーを押してから、「>> KC-GL ページセット」と表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。現在設定されているサイズが表示されます。

- 12 [実行]キーを押すと「?」が点滅しますので、[△]または[▽]キーを押して、希望するサイズを表示させて[実行]キーを押してください。次のサイズが選択できます。

>KC-GL ページセット
? [A2]

A2
A1
A0
B3
B2
B1
B0
SPSZ(プリスクライブSPSZコマンドで指定されたサイズ)

- 13 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

「KPD L(自動)」の代替エミュレーションの選択

「KPD L(ジドウ)」エミュレーションを選択すると、印刷するデータに応じてKPD Lと代替エミュレーションを自動的に切り替えます。初期設定の代替エミュレーションは「PCL 6」です。代替エミュレーションの変更は、次の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「エミュレーション >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

エミュレーション
PCL 6

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

エミュレーション
? PCL 6

- 4 [△]または[▽]キーを押して、「KPD L(ジドウ)」を表示させて、[実行]キーを押してください。

エミュレーション >
KPD L (ジドウ)

- 5 [＞]キーを押します。[△]または[▽]キーを押して「>ダイガエ エミュレーション」サブメニューを表示させてください。現在設定されている代替エミュレーション名も表示されます。

- 6 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>ダイガエ エミュレーション
? PCL 6

- 7 [△]または[▽]キーを押して、設定したいエミュレーションを選択してください。

- 8 [実行]キーを押してください。

- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

KPDLエラーの印刷

KPDLエミュレーションモードで印刷中にエラーが発生した場合、その内容を印刷します。初期設定は、印刷しない設定(オフ)です。KPDLエラーを印刷するには、次の手順で設定を変更してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「エミュレーション >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

エミュレーション
PCL 6

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

エミュレーション
? PCL 6

- 4 [△]または[▽]キーを押して、「KPDL」または「KPDL(ジドウ)」を選択して、[実行]キーを押してください。

エミュレーション >
KPDL

- 5 [▷]キーを押してください。「>KPDLエラー ノ インサツ」が表示されていないときは、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。初期設定は「オフ」になっています。

>KPDLエラー ノ インサツ
オフ

- 6 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

- 7 [△]または[▽]キーを押して、「オン」を表示させてから、[実行]キーを押してください。

>KPDLエラー ノ インサツ
? オン

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

初期フォントの設定

現在選択されているインタフェースの初期フォント(ANKフォント・漢字フォント)を選択することができます。プリンタ内蔵フォントだけでなく、プリンタのメモリーにフォントをダウンロードしている場合や、メモリーカードやハードディスクにフォントがある場合は、初期フォントとして設定することができます。また、フォントの太さ、サイズ、ピッチなども設定できます。

ANKフォントの選択

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>ANKフォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタの内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」を選択してください。

>ANKフォント >
ヒョウジュン

- 5 [▷]キーを押してください。次の表示に変わります。

>> 1000

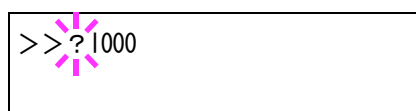
内蔵フォント以外のオプションフォントを選択する場合は、手順4の「ANKフォント」表示中に[実行]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押して「オプション」を表示させ、[実行]キーを押してください。その後[▷]キーを押すと、上記のようにフォント選択表示に変わります。この操作はオプションのフォントがプリンタにある場合のみ行えます。

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの種類によって次のように表示されます。

表示	説明
I	プリンタ内蔵欧文フォント
IJ	プリンタ内蔵日本語フォント
SO	欧文ダウンロードフォント
SJ	日本語ダウンロードフォント
MO	メモリーカード内の欧文フォント
MJ	メモリーカード内の日本語フォント
HO	RAMディスクまたはハードディスク内の欧文フォント
HJ	RAMディスクまたはハードディスク内の日本語フォント

表 1-4

- 6 [実行]キーを押すと、「？」が点滅します。



- 7 [△]または[▽]キーを押して、希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号はA-2ページの**内蔵フォント一覧**および1-38ページの**フォントリストの印刷**を参照してください。

- 8 希望のフォント番号を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

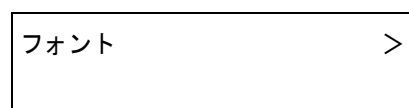
Courier/Letter Gothicフォントの太さ選択

このメニューでは、Courier/Letter Gothicフォントの太さを、2種類から選択できます。

ここでは、Courierフォントの太さを変える例を説明します。

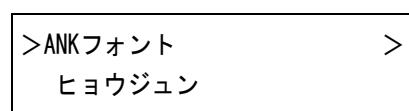
- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



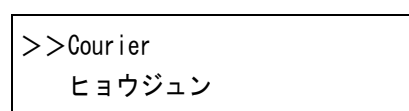
- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>ANKフォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

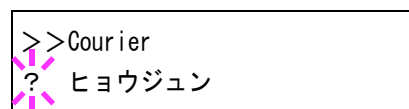


- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。

- 6 「>>Courier」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。Letter Gothicフォントの太さを変える場合は、「>>Letter Gothic」を表示させてください。



- 7 [実行]キーを押すと、「？」が点滅します。



- 8 [△]または[▽]キーで「ヒョウジュン」または「フトイ」を選択してください。

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ANKフォントのサイズ設定

初期フォントに設定したANKフォントのサイズを設定します。初期フォントをCourierフォントまたはLetter Gothicフォントに設定している場合は、このメニューは表示されずに文字ピッチの設定が表示されます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ANKフォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ANKフォント
ヒョウジュン >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>サイズ
012.00 ポイント

- 7 [実行]キーを押すと、カーソル()が点滅します。

>>サイズ
012.00 ポイント

- 8 カーソルが点滅している位置で、[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.25ポイントごとに4～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

Courier/Letter Gothicフォントの文字ピッチの設定

CourierまたはLetter Gothicフォントの文字ピッチの設定ができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ANKフォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ANKフォント
ヒョウジュン >

- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。

- 6 「>>ピッチ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ピッチ
10.00 cpi

- 7 [実行]キーを押すと、カーソル()が点滅します。

>>ピッチ
10.00 cpi

- 8 カーソルが点滅している位置で、[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.01 cpi 毎に0.44～99.99 cpiの範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントの設定

印刷する漢字フォントの種類を選択できます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント
>

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カンジ フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カンジ フォント
ヒョウジュン
>

- 5 プリンタ内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」が選択されていることを確認して[▷]キーを押してください。次の表示に変わります。「ヒョウジュン」が表示されていない場合は、[実行]キーを押してから、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。

>> IK01

オプションのフォントを選択する場合は、「>カンジ フォント >」を表示中に、[実行]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押して「オプション」を表示させ、[実行]キーを押してください。その後[▷]キーを押すと、上記のようにフォント選択表示に変わります。この操作は、プリンタにオプションのフォントがある場合のみ可能です。

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの種類によって次のように表示されます。

表示	説明
IK	プリンタ内蔵フォント
SK	ダウンロードフォント
MK	メモリーカード内のフォント
HK	RAM ディスクまたはハードディスク内のフォント

表 1-5

- 6 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。
- 7 [△]または[▽]キーを押して、希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号はA-2ページの[内蔵フォント一覧](#)および1-38ページの[フォントリストの印刷](#)を参照してください。
- 8 希望のフォント番号を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントサイズの設定

上記で初期フォントに設定した漢字フォントのサイズを設定します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント
>

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カンジ フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カンジ フォント
ヒョウジュン
>

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>サイズ
009. 60 ポイント

- 7 [実行]キーを押すと、カーソル()が点滅します。

>>サイズ
009. 60 ポイント

8 カーソルが点滅している位置で、[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.25ポイント毎に4～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

コードセットの設定

PCL 6エミュレーション時、初期フォントとしてプリンタ内蔵のフォントが選択されている場合に、文字コードセットを選択することができます。選択できる文字コードセットは、現在選択されているフォントにより変化します。初期値として IBM PC-8 が設定されています。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

3 [▶]キーを押してください。

4 「>コード セット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コード セット
IBM PC-8

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>コード セット
? IBM PC-8

6 [△]または[▽]キーを押して希望するコードセットを表示させてください。

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

フォントリストの印刷

フォント選択の目安となる、フォントリストを印刷できます。オプションフォントのリストも同様の手順で印刷できます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

3 [▶]キーを押してください。

4 「ヒョウジュン フォント サンプル ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。オプションのフォントがある場合は、「オプション フォント サンプル ノ インサツ」も選択できます。

>ヒョウジュン フォント
サンプル ノ インサツ

5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>ヒョウジュン フォント
サンプル ノ インサツ ?

6 もう一度、[実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、フォントサンプルとフォント番号が記載されたフォントリストが印刷されます。印刷後、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

フォントリストのサンプルは、[付録A フォント](#)をご覧ください。

1.7 印刷環境の設定

印刷枚数や縮小印刷、印刷方向など、印刷環境の設定を行います。

印刷枚数の設定

現在選択しているインタフェースから印刷する枚数を設定できます。1～999枚まで設定できます。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >
- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コピー マイスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コピー マイスウ 001
- 5 [実行]キーを押すと、カーソル()が点滅します。

>コピー マイスウ 001
- 6 [△]または[▽]キーを押して、点滅しているカーソルの位置の数値を増減してください。1～999まで設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。
- 7 希望の印刷枚数を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

縮小印刷の設定

印刷データを縮小して印刷する(縮小印刷)ための設定を行います。元用の紙サイズと縮小後の用紙サイズを設定します。



注意

- ・ 縮小印刷はモノクロモードでのみ行えます。
- ・ 縮小印刷では、等倍での印刷結果とは異なり、文字の線幅が一定にならない場合や、図形・イメージ・パターンなどの中に線が見られる場合があります。また細い線などは印字されない場合があります。
- ・ バーコードを縮小印刷すると、読み取れない場合があります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >
- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>シュクショウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>シュクショウ
 [CS]→[CS]

ソースサイズ ターゲットサイズ

ソースサイズ:縮小前の用紙サイズです。コンピュータからの印刷データに設定されている用紙サイズと同一でなければなりません。

ターゲットサイズ:縮小後のサイズです。給紙カセットの用紙サイズと同じサイズにします。

各ソースサイズに対する設定可能なプリントサイズおよび縮小率については、次の表 1-6を参照してください。

ソースサイズとターゲットサイズの組み合わせ(縮小率は近似値)

ソースサイズ	ターゲットサイズ	縮小率
[CS]	[CS]	100 %
	[CS] 98 %	98 %
[LG] リーガルサイズ (8.5×14 インチ)	[LG]	100 %
	[LG] 98 %	98 %
[LT] レターサイズ (8.5×11 インチ)	[LT]	100 %
	[A4]	94 %
	[LT] 98 %	98 %
LD レジャーサイズ (12×15.5 インチ)	[LD]	100 %
	[LD] 98 %	98 %
ST (Statement)	[ST]	100 %
O2 (Oficio II)	[O2]	100 %
FO (Folio)	[FO]	100 %
[A5] (14.8×21 cm)	[A5]	100 %
	[A5] 98 %	98 %
[B5] (18.2×25.7 cm)	[B5]	100 %
	[A5]	81 %
	[B5] 98 %	98 %
[A4] (21×29.7 cm)	[A4]	100 %
	[LT]	94 %
	[B5]	86 %
	[A5]	70 %
	[A4] 98 %	98 %
[B4] (25.7×36.4 cm)	[B4]	100 %
	[B5]	70 %
	[A4]	81 %
	[B4] 98 %	98 %
[A3] (29.7×42 cm)	[A3]	100 %
	[A4]	70 %
	[B4]	86 %
	[A3] 98 %	98 %
[SF] ストックフォーム	[B4]	88.4×92.9 %
	[A4]	71.6×75.3 %

表 1-6

- 5 [実行]キーを押すと、ソースサイズの下でカーソル()が点滅します。

>シュクショウ
[CS]→[CS]

- 6 カーソルがソースサイズの下にあるときに、[△]または[▽]キーを押すとサイズが変わります。希望のサイズを表示させてください。(ターゲットサイズも同時に変わります。)

>シュクショウ
[B4]→[B4]

- 7 ターゲットサイズを変更するには、[▷]キーを押して、カーソルをターゲットサイズの下に移動させてください。

>シュクショウ
[B4]→[B4]

- 8 ソースサイズと同じように、[△]または[▽]キーを押して希望のターゲットサイズを表示させてください。ターゲットサイズだけが変わります。

>シュクショウ
[B4]→[A4]

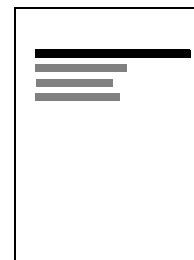
- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷方向の選択

印刷方向を縦向き(タテ)または横向き(ヨコ)のどちらか選択できます。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定できます。

縦向き(タテ)



横向き(ヨコ)

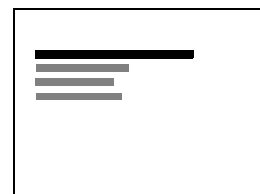


図 1-8

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>インサツ ノ ムキ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>インサツ ノ ムキ
タテ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>インサツ ノ ムキ
? タテ

6 [△]または[▽]キーを押して「タテ」または「ヨコ」を選択してください。

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

改行動作(LF)の設定

プリンタが改行コード(文字コード0AH)を受信したときの動作を設定します。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>LF(カイギョウ)ドウサ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>LF(カイギョウ)ドウサ
LF ノミ

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>LF(カイギョウ)ドウサ
? LF ノミ

6 [△]または[▽]キーを押して希望する改行動作を表示させてください。

LF ノミ:改行を行います(初期設定)。
CR + LF:改行および復帰を行います。
LF ムコウ:改行を行いません。

7 希望する動作を表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

復帰動作(CR)の設定

プリンタが復帰コード(文字コード0DH)を受信したときの動作を設定します。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「> CR(フッキ)ドウサ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>CR(フッキ)ドウサ
CR ノミ

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>CR(フッキ)ドウサ
? CR ノミ

6 [△]または[▽]キーを押して希望する復帰動作を表示させてください。

CR ノミ:復帰を行います(初期設定)。
CR + LF:復帰および改行を行います。
CR ムコウ:復帰を行いません。

7 希望する動作を表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

1.8 印刷品質の設定

印刷時の階調設定と光沢の強弱を設定します。

階調モードの設定

標準モード (2 bpp) と高画質モード (4 bpp) を切り換えます。標準モードは、文字や比較的シンプルな図形などに適しています。高画質モードでは、各ピクセルを4ビットで処理するので、写真などを滑らかにきめ細かく表現できます。高画質モードは、標準モードよりも画質は優れていますが、印刷速度は標準モードより遅くなります。高画質モードで快適にお使いいただくためには、メモリーの増設をお勧めします。高画質モードでA3サイズ用の紙に両面印刷をする場合は、プリンタの総メモリーは160 MB以上必要です。

階調モードは、以下の手順で設定を切り換えます。初期設定は「ヒョウジュン」です。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カイチョウ モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カイチョウ モード
ヒョウジュン

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>カイチョウモード
? ヒョウジュン

- 6 [△]または[▽]キーを押して、「ヒョウジュン」か「コウガシツ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

光沢モードの設定

光沢モードを「ツヨイ」に設定すると印刷速度が約半分になり、印刷物の光沢を増すことができます。



- 光沢モードの「ツヨイ」は、用紙種類が「ラベル」や「OHP シート」以外の設定で有効です (1-50ページの用紙種類の設定を参照)。
- 光沢モードで印刷を行うと、用紙の種類や状態によっては用紙にシワが入ることがあります。その場合はシワの入りにくい、厚めの用紙に代えてみてください。

光沢モードは、次のように切り換えます。初期設定は「ヨワイ」です。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コウタク モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コウタク モード
ヨワイ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>コウタク モード
? ヨワイ

- 6 [△]または[▽]キーを押して、「ヨワイ」か「ツヨイ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

1.9 ハードディスクおよびメモリーカードの操作

本プリンタはメモリーカード、オプションのハードディスク、およびRAMディスクの3種類のストレージ装置を使用できます。メモリーカードやハードディスクは、プリンタの専用スロットに装着して使用します。RAMディスクは、プリンタのメモリーの一部をRAMディスクに割り当てて使用します。基本的な操作はいずれの装置も同じです。ここでは、メモリーカードの操作を中心に説明します。

ハードディスクを装着すると、e-MPSの全機能を使用できます。RAMディスクでは一部の機能を使用できます。e-MPS機能については、1-20ページの[1.4 e-MPS機能について](#)を参照してください。

メモリーカードの操作

本プリンタはメモリーカードを使用して、次の操作が可能です。

- フォントの読み込み
- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- メモリーカードのフォーマット（初期化）
- データ名（パーティション）リストの印刷

メモリーカードの取り扱いについては、C-6ページの[メモリーカード](#)を参照してください。

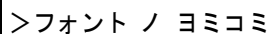
フォントの読み込み

メモリーカードからフォントを読み込むには、次の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> フォント ノ ヨミコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 5 [実行]キーを押すと、「？」が表示されます。



- 6 [実行]キーを押してください。「ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードからのフォントの読み込みが開始されます。フォントの読み込みが終了すると、メッセージディスプレイは「> フォント ノ ヨミコミ」に戻ります。
- 7 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

データの読み込み(印刷)

メモリーカードに保存されているデータを読み込んで印刷するには、次の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ ヨミコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データの名称も表示されます。(次の表示例は、データ名が「メイボ」の場合です。)

>データ ノ ヨミコミ
メイボ

- 5 [実行]キーを押すと、データの名称の前に「？」が点滅します。

>データ ノ ヨミコミ
?メイボ

- 6 [△]または[▽]キーを押して、読み込みたいデータの名称を表示させてください。

- 7 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードからデータが読み込まれます。

データの書き込み

コンピュータから送られたデータをメモリーカードに書き込むことができます。書き込まれたデータには自動的に名前(パーティション名)がつけられます。1-48ページの[データ名\(パーティション\)リストの印刷](#)で、書き込まれたデータ名を確認することができます。

メモリーカードへデータを書き込むときは、次の手順で行ってください。



挿入したメモリーカードが初期化されていない場合は、「メモリーカード ノ フォーマット ラシテクダサイ」が表示されます。1-47ページの[メモリーカードのフォーマット\(初期化\)](#)を参照してメモリーカードのフォーマット(初期化)を行ってください。メモリーカードがフォーマットされていないと、データを書き込むことができません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ カキコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>データ ノ カキコミ

- 5 [実行]キーを押すと、「？」が表示されます。

>データ ノ カキコミ ?

- 6 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、その後「ページ ガ ノ コッテイマス」に表示が変わります。

- 7** その状態で、コンピュータからプリンタにデータを送ってください。

データを受信するとプリンタのメッセージディスプレイの表示が「データ ショリチュウデス」に変わり、受信が終了すると「ページ ガ ノコッティマス」に変わります。

- 8** メッセージディスプレイの表示が「ページ ガ ノコッティマス」に変わったことを確認し、[印刷可/解除]キーを押してください。

プリンタはメモリーカードへ書き込まれたデータの情報を自動的に印刷します(下例)。これによって、書き込まれたデータの名前(パーティション名)や、書き込みが正常に行われたかを確認することができます。

メモリーカードに書き込まれたデータは、DataS001、DataS002、DataS003...と自動的に名前が付けられます。

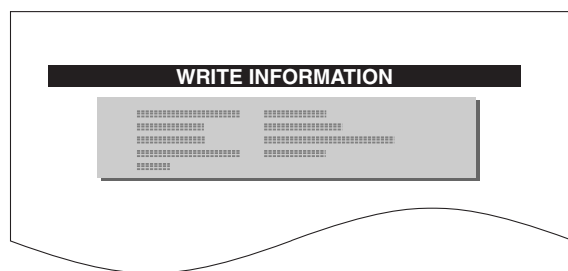


図 1-9

リスト(上記)には次の情報が記載されています。

Partition Type: 書き込まれたデータのタイプ(2のみをサポート)

Partition Name: 書き込まれたパーティション(データ)

Write Partition Length: 書き込まれたパーティションのデータ量

Others: エラー情報

メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

- 9** 上記の手順を繰り返し、すべてのデータの書き込みを行ってください。データを書き込むたびに、メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されます。メモリーカード内のデータの情報を確認するときは、1-48 ページの **データ名(パーティション)リストの印刷**を参照してください。

データの削除

メモリーカード内のデータを個別に削除することができます。

メモリーカードからデータを削除するときは、次の手順で行ってください。データが無い場合には、メッセージディスプレイに「>データ ノ サクジョ」は表示されません。

- 1** [メニュー]キーを押してください。
- 2** 「メモリカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリカード >

- 3** [▷]キーを押してください。
- 4** 「>データ ノ サクジョ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データ名も表示されます。(表示例は、データ名が「メイボ」の場合です。)

>データ ノ サクジョ
メイボ

- 5** [実行]キーを押すと、データ名の前に「?」が点滅します。

>データ ノ サクジョ
?メイボ

- 6** [△]または[▽]キーを押して、削除したいデータ名を表示させてください。

- 7** [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、データがメモリーカードから削除されます。

メモリーカードのフォーマット(初期化)

未使用のメモリーカードを使用するためには、最初にメモリーカードのフォーマットを行う必要があります。初期化すると、メモリーカードへのデータの書き込みが可能になります。



参考

- すでにデータの書き込まれているメモリーカードに対してフォーマットを行った場合は、そのメモリーカード内のデータはすべて消去されます。
- メモリーカードのフォーマットは、必ずプリンタで行ってください。

メモリーカードをフォーマットするときは、次の手順で行ってください。未使用のメモリーカードを装着した場合は、「メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテ ク ダ サ イ」が表示されます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>メモリーカード ノ フォーマット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>メモリーカード ノ
フォーマット

- 5 [実行]キーを押すと、「？」が表示されます。

>メモリーカード ノ
フォーマット ?

- 6 [実行]キーを押してください。

「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードのフォーマットが実行されます。フォーマットが終了すると、プリンタはメモリーカードのフォーマット情報を自動的に印刷します(下例)。メモリーカードのフォーマットが正しく行われたかを確認することができます。

印刷後、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

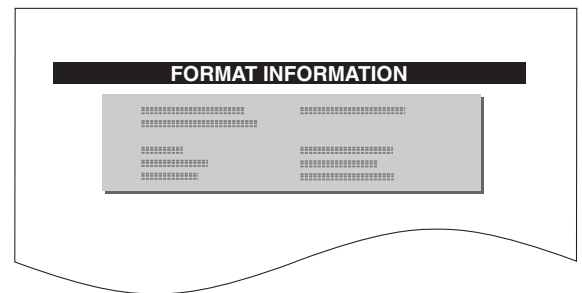


図 1-10

リスト(上記)には次の情報が記載されています。

Capacity: メモリーカードの全容量

Used Space: システム使用量

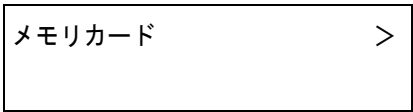
Free Space: 使用可能なメモリーカードの残容量

データ名(パーティション)リストの印刷

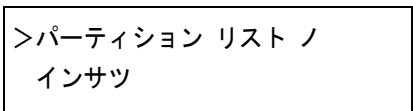
メモリーカードスロットに差し込まれているメモリーカードの内容(データ名、データサイズ等)を、パーティションリストとして印刷します。

メモリーカードのパーティションリストを印刷するとき、次の手順で行ってください。

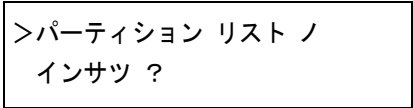
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>パーティションリスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 5 [実行]キーを押すと、「？」が表示されます。



- 6 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、パーティションリストが印刷されます。

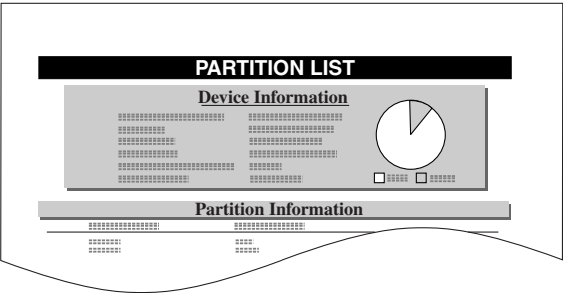


図 1-11

リスト(上記)には次の情報が記載されています。

Device Name/Number:MEMORY CARD/A (メモリーカードを示す)

Capacity: メモリーカードの全容量

Used Space: メモリーカードの使用量

Free Space: 使用可能なメモリーカードの残容量 (システム使用分を含みます)

Partition Name: プリンタによって自動的につけられたデータ(パーティション)名称

Partition Size: 書き込まれたデータのサイズ

Partition Type: 書き込まれたデータの種類(データ/フォントのデータ)

メモリーカードのパーティションリストが印刷されると、メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

ハードディスクの操作

オプションのハードディスクを装着すると、次の操作が可能になります。操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。1-44ページの [メモリーカードの操作](#) を参照してください。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- ハードディスクのフォーマット (初期化)
- データ名(パーティション)リストの印刷

ハードディスクのフォーマットは、ハードディスクを初めてプリンタに装着した際に必要な操作です。

なお、ハードディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003... になります。

RAMディスクの操作

本プリンタはRAM ディスク機能を搭載しています。RAMディスクはプリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定できます。この機能により電子ソートが可能になり、トータル印刷時間を短縮することができます。RAMディスクは初期設定では「オフ」に設定されています。

RAMディスクを有効にした場合の最大設定値は、現在のプリンタの総メモリーから36 MB差し引いた値になります。例えば、現在のプリンタの総メモリーが128 MB（工場出荷時）の場合は、128 MBから36 MB差し引いた残りの92 MBがRAMディスクの最大設定値になります。初期設定値は50 MBです。

RAMディスク機能を使用する前に、次のセクションで説明する方法でRAMディスクを「オン」に設定し、RAMディスクのデータサイズを設定してください。その後、次の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- データ名（パーティションリストの印刷）

操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。1-44ページの[メモリーカードの操作](#)を参照してください。

なお、RAMディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003...になります。

ここでは、RAMディスクのオン、オフとデータサイズ設定についてのみ説明します。



参考

- ハードディスクを装着している場合は、RAMディスク機能は使用できません。
- RAMディスクは一時的にデータを保存する機能です。プリンタをリセットしたり電源を切った場合は消去されます。
- RAMディスクはプリンタのユーザ使用可能メモリーの中に割り当てられます。したがって、RAMディスクの設定値によっては、印刷速度が落ちたり、メモリー不足のために正常に印刷されない場合があります。

RAMディスクのデータサイズ設定

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「RAM ディスク モード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

RAM ディスク モード	>
オフ	

- 3 [実行]キーを押すと、「？」が点滅します。[△]または[▽]キーを押して「オン」を選択し、[実行]キーを押してください。

RAM ディスク モード	>
?オン	

- 4 [▷]キーを押し、「> RAM ディスク サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

RAM ディスク サイズ	>
0050 MByte	

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。[△]または[▽]キーでRAMディスクのサイズを変更してください。0001～1024の範囲で設定できます。

RAM ディスク サイズ	>
0092 MByte	

設定できる範囲はプリンタの総メモリーによって変わります。

- 6 希望の RAM ディスクサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 7 [メニュー]キーを押してください。その後プリンタの電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

1.10 用紙の設定

多目的(MP)トレイのモード、各給紙元用の用紙サイズと用紙の種類、オプションのソータを装着した際の印刷モード、および排紙先の選択などを設定できます。

用紙種類の設定

用紙種類を設定しておく、印刷するたびに給紙元を探して選択しなくても、プリンタは自動的に印刷データに合う用紙がある給紙元を選んで、常に最適な印刷を行うことができます。用紙種類の設定は、多目的トレイを含めた給紙元に対して別々に行うことができます。またあらかじめ設定できる用紙種類のほかにも、任意の用紙種類設定をすることもできます(用紙種類のカスタム設定)。ここでは各給紙元に対して、操作パネルから行う設定について説明します。

設定できる用紙の種類は、給紙元によって違います。次の表をご覧ください。用紙について、詳しくは[第2章 用紙について](#)をお読みください。

用紙種類(メッセージ表示)	多目的(MP)トレイ からの給紙	給紙カセット からの給紙
普通紙 [60～105 g/m ²] (フツウシ)	○	○
OHP シート (OHP シート)	○	×
プレ印刷用紙(プレプリント)	○	○
ラベル用紙(ラベル)	○	×
ボンド用紙(ボンド)	○	○
再生紙 [60～90 g/m ²] (サイセイシ)	○	○
薄い用紙 [60 g/m ² 未満] (ウスガミ)	○	○
レターヘッド (レターヘッド)	○	○
着色紙 [60～90 g/m ²] (カラー)	○	○
穴あき用紙(アナアキヨウシ)	○	○
封筒(フウトウ)	○	×
ハガキ(ハガキ)	○	×
コート紙(カコウシ)	○	×
厚い用紙 [105～200 g/m ²] (アツガミ)	○	×
カラー印刷用紙(ジョウシツシ)	○	○
カスタム1～8(カスタム1～8)	○	○

表 1-7

○: 給紙できる用紙種類 ×: 給紙できない用紙種類



参考

給紙カセットから給紙できる用紙のみ、両面印刷が可能です。

多目的(MP)トレイモードの設定

多目的トレイからの給紙では優先モード、カセットモードの2種類のモードから選ぶことができます。多目的トレイには約150枚(A4、厚さ0.11 mm)の用紙を収容できます。

- カセットモード

多目的トレイにセットした用紙を連続給紙することができます。工場出荷時は、カセットモードです。

- 優先モード(自動手差し給紙)

多目的トレイに用紙があれば、他の給紙元が選ばれていても、優先して多目的トレイから給紙します。多目的トレイの用紙が無くなると、本来指定されている給紙元から給紙します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>MPトレイ モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>MPトレイ モード
カセット

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>MPトレイ モード
? カセット

- 6 [△]または[▽]キーを押して、「カセット」または「ユウセン」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定

多目的トレイから給紙する用紙に正しく印刷するために、以下の手順で用紙サイズを設定してください。工場出荷時は、A4サイズに設定されています。

多目的トレイから給紙できる用紙サイズについて、詳しくは[第2章 用紙について](#)を参照してください。



参考

本メニューで設定した用紙サイズと同じ用紙サイズの用紙を、多目的トレイにセットしてください。用紙サイズが一致しないと、紙詰まりの原因になります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>MPトレイ ヨウシサイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>MPトレイ ヨウシサイズ
A4

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>MPトレイ ヨウシサイズ
? A4

6 [△]または[▽]キーを押して、希望する用紙サイズを表示させてください。表示されるサイズは以下のとおりです。

A4	8K
Executive	16K
Letter-R	A3 Wide
Letter	ハガキ
Legal	オウフク ハガキ
Ledger	Monarch
A3	Business
B4	Comm. #9
Custom	Comm. #6 3/4
C4	DL
Oficio II	C5
Statement	A6
Folio	B6
ヨウケイ 2	A5
ヨウケイ 4	B5
	B5-R
	ISO B5
	A4-R

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

多目的(MP)トレイの用紙種類設定

多目的トレイをカセットモードで使う場合に、用紙種類を設定できます。工場出荷時の設定は「フツウシ」に設定されています。

多目的トレイから給紙できる用紙の種類について、詳しくは[第2章 用紙について](#)を参照してください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>MPトレイ ヨウシシュルイ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>MPトレイ ヨウシシュルイ
フツウシ

5 [実行]キーを押すと、「？」が点滅します。

>MPトレイ ヨウシシュルイ
? フツウシ

6 [△]または[▽]キーを押して希望する多目的トレイ用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は以下のとおりです。

フツウシ
OHPシート
プレプリント
ラベル
ボンド
サイセイシ
ウスガミ
レターヘッド
カラー
アナアキヨウシ
フウトウ
ハガキ
カコウシ
アツガミ
ジョウシツシ
カスタム 1(～8)^{††}

7 希望の用紙種類を表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

^{††} 任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは1-57ページの[用紙種類のカスタム設定](#)を参照してください。

給紙カセットの用紙種類の設定

給紙カセットごとに用紙種類を設定すると、アプリケーションソフトから指定した用紙種類に合わせて、自動的に給紙カセットが選択されて印刷します。工場出荷時は「フツウシ」に設定されています。

オプションのペーパーフィーダを装着している場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットにも、同様の手順で用紙種類を設定できます。

給紙カセットから給紙できる用紙の種類について、詳しくは第2章 用紙についてを参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カセット # ヨウシシュルイ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「#」はカセットの番号を示します。

>カセット# ヨウシシュルイ
フツウシ



参考

オプションの両面ユニット(DU-640)を装着した場合は、最上段は両面ユニットになりますので、カセット番号は2からになります。

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>カセット#ヨウシシュルイ
? フツウシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して、希望するカセットの用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は次のとおりです。

フツウシ
プレプリント
ボンド
サイセイシ
ウスガミ
レターヘッド
カラー
アナアキヨウシ
ジョウシツシ
カスタム 1(～8)^{†††}

- 7 希望の用紙種類を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

^{†††} 任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは 1-57 ページの用紙種類のカスタム設定を参照してください。

給紙元の選択

給紙元を設定します。アプリケーション(プリンタドライバ)からの印刷で給紙元を指定しないときは、ここで設定した給紙元から給紙されます。給紙カセットや多目的トレイのほかに、オプションのペーパーフィーダを給紙元として設定することもできます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>キュウシモト」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>キュウシモト
カセット1

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>キュウシモト
? カセット1

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する給紙元を表示させてください。装着されているオプション機器によって、次のように表示されます。

カセット1(プリンタの標準カセット)
カセット2～6(オプションのペーパーフィーダのカセット)
MPトレイ



両面ユニット(DU-640)を装着した場合は、最上段は両面ユニットになりますので、カセット番号は2からになります。

- 7 希望の給紙元を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動カセット切り換えの設定

自動カセット切り換えは、印刷中の給紙カセットの用紙がなくなった場合、自動的に他の給紙元から連続給紙する機能です。初期設定は自動カセット切り換えを行う「ジドウ」です。設定を変更する場合は、次の手順で行ってください。



多目的トレイを含めて自動カセット切り替えを実行させる場合は、多目的トレイの設定がカセットモード(初期設定)で、用紙サイズおよび用紙種類が切り替えを行う給紙カセットと一致している必要があります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カセット キリカエ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カセット キリカエ
ジドウ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>カセット キリカエ
? ジドウ

- 6 [△]または[▽]キーを押して、「ジドウ」または「ナシ」を表示させてください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



参考

自動カセット切り換えは、用紙サイズが同一の給紙カセット間で可能です。印刷の途中で給紙カセットの用紙がなくなった場合、同一の用紙サイズのカセットが他にない場合は、プリンタは「カセット 1 ニヨウシガアリマセン」と表示した後、「カセット 1 カラキュウシシマス」と表示して待機します。この場合は、用紙がなくなった給紙カセットに用紙を補給するか、次の手順で他の給紙元から印刷を行ってください。

「カセット 1 カラキュウシシマス」を表示中に[△]または[▽]キーを押すと、「ダイヨウキュウシシマスカ(代用給紙しますか)?」と表示されます。[△]または[▽]キーを押すごとに、他の給紙カセットあるいは多目的トレイの現在使用できる給紙サイズが表示されますので、給紙元およびサイズが表示されたら[実行]キーを押してください。印刷が続行されます。

両面印刷モードの設定

オプションの両面ユニット (DU-640) を使用すると、両面印刷が可能になります。両面ユニットについて、詳しくは[付録C オプションについて](#)を参照してください。

両面印刷が可能な用紙種類は、「フツウシ」、「サイセイシ」、「カラー」または「カスタム」です(1-50ページの[用紙種類の設定](#)を参照)。



参考

- プリンタドライバのブックレット機能と組み合わせると、中とじ製本の可能な、ページ割付けを行って印刷することができます。
- 多目的トレイが優先モード(ユウセン)の場合は、現在給紙元に設定されている給紙カセットの用紙サイズと用紙種類とが同一となります。この場合、多目的トレイからの両面印刷も可能ですが、用紙が給紙元カセットと一致しないと、紙詰まりの原因となりますのでご注意ください。

製本モードの設定

製本モードには縁の長い側を綴じるロングエッジ(長辺綴じ)と、縁の短い側を綴じるショートエッジ(短辺綴じ)の2種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、プリンタの縦置き(ポートレート)印刷や横置き(ランドスケープ)印刷と組み合わせて選択することができます。したがって、製本の種類および印刷方向によって、製本モードは次の4通りが設定できます。

- (1)縦置きロングエッジ、(2)縦置きショートエッジ、(3)横置きロングエッジ、(4)横置きショートエッジのモードです。

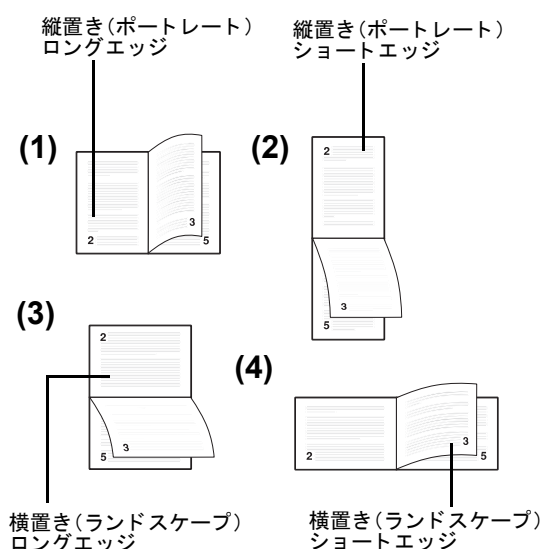


図 1-12

次の手順で、製本モード(両面印刷モード)を選択してください。この手順はオプションの両面ユニット (DU-640) が装着されている場合のみ設定できます。

- [メニュー]キーを押してください。
- 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- [>]キーを押してください。

- 4 「>リョウメンインサツモード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>リョウメンインサツ モード
ナシ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>リョウメンインサツ モード
? ナシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する製本モードを表示させてください。表示されるモードは次のとおりです。

ナシ (初期設定)
ロングエッジ
ショートエッジ

- 7 希望の製本モードを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定

A4サイズとレターサイズの検知のオン／オフを設定します。この設定をオンにすると、A4サイズとレターサイズを共通サイズとみなし、どちらかの用紙が給紙元であれば給紙を行います。工場出荷時の設定ではオフ（A4サイズとレターサイズを共通サイズとみなさない）になっています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>A4/LT キョウツウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>A4/LT キョウツウ
オフ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>A4/LT キョウツウ
? オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

- 7 [実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

用紙種類のカスタム設定

任意の用紙種類(カスタム)を設定し、それぞれに用紙の厚さや両面印刷の有効か無効かを指定できます。設定後は、各給紙元の用紙種類の設定に使用できます。カスタムの用紙種類は、「カスタム 1」～「カスタム 8」の最大8個まで登録できます。

用紙種類のカスタム設定は、次の4つのステップで行います。

- ステップ1:設定するカスタム番号(1～8)の選択
- ステップ2:紙の厚さの設定
- ステップ3:両面印刷の有効/無効の設定(両面ユニットを装着している場合)

カスタム設定をリセットするには、1-58ページの[カスタム設定のリセット](#)を参照してください。

ステップ1: カスタム用紙の選択

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>シュルイ ノ ゾクセイ>」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>シュルイ ノ ゾクセイ
カスタム 1 >

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>シュルイ ノ ゾクセイ
? カスタム 1

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するカスタム番号(1～8)を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 7 [▷]キーを押して、紙の厚さのサブメニューへ進んでください。

ステップ2: 紙の厚さ設定

紙の厚さ(重さ)を設定します。

- 1 「>>ヨウシ ノ オモサ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ヨウシ ノ オモサ
フツウ 1

- 2 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>>ヨウシ ノ オモサ
? フツウ 1

- 3 [△]または[▽]キーを押して希望する紙の厚さを表示させてください。表示される紙の厚さは次のとおりです。

フツウ 1(初期設定)
フツウ 2
フツウ 3
オモイ 1
オモイ 2
オモイ 3
OHP
カルイ

- 4 希望の紙の厚さ(重さ)を表示させたら、[実行]キーを押してください。

- 5 [▽]キーを押して、両面印刷設定のサブメニューへ進んでください。

ステップ3:両面印刷の有効/無効の設定

両面印刷の有効/無効の設定を、次の手順で行います。初期設定は「カノウ」に設定されています。

- 1 「>>リョウメンインサツ ノ キュウシ カノウ」が表示されていない場合は、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。

>>リョウメンインサツ ノ
キュウシ カノウ

- 2 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>>リョウメンインサツ ノ
キュウシ ? カノウ

- 3 [△]または[▽]キーを押して「キュウシ カノウ」または「キュウシ フカノウ」を選択してください。

- 4 [実行]キーを押してください。

- 5 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

カスタム設定のリセット

1-57ページの[用紙種類のカスタム設定](#)で設定したカスタム1～8の設定をリセットします。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>シュルイゾクセイ ノ リセット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>シュルイゾクセイ ノ
リセット

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が表示されません。

>シュルイゾクセイ ノ
リセット ?

- 6 [実行]キーを押してください。設定した用紙の厚さ、定着ユニットの温度設定、および両面印刷の有効/無効の設定は、すべて初期設定値にリセットされます。その後メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

排紙先の選択

印刷した用紙をプリンタのフェイスダウントレイに排紙するか、フェイスアップトレイに排紙するか選択します。オプションのドキュメントフィニッシャをプリンタに装着した場合は、それらのオプションも排紙先として選択できます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ハイシサキ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ハイシサキ
ウエトレイ フェイスダウン

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>ハイシサキ
? ウエトレイ フェイスダウン

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する排紙先を表示させてください。表示される排紙先は次のとおりです。

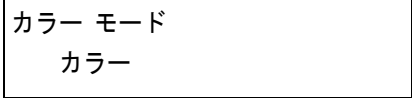
ウエトレイ フェイスダウン (初期設定)
ヒダリトレイ (オプションのフェイスアップトレイ)
トレイ # フェイスダウン (オプションのドキュメントフィニッシャのフェイスダウントレイ)
トレイ # フェイスアップ (オプションのドキュメントフィニッシャのフェイスアップトレイ)

- 7 希望の排紙先を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

1.11 カラーモードとモノクロモードの選択

カラーモードまたはモノクロモードを選択することができます。初期設定では、カラーモードに設定されています。次の手順で、モードを変更できます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「カラー モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



カラー モード
カラー

- 3 [実行]キーを押すと、「？」が点滅します。



カラーモード
? カラー

- 4 [△]または[▽]キーを押して、希望するモード（「カラー」または「モノクロ」）を表示させてください。
- 5 [実行]キーを押してください。モードが変更されます。
- 6 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

1.12 総印刷枚数の確認(ライフカウンタ)

プリンタの総印刷枚数をメッセージディスプレイで確認したり、トナーコンテナ交換時はトナーカウンタのリセットを行います。トナーの残量は、ステータスページで確認できます。

総印刷枚数の確認

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ライフ カウンタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ライフ カウンタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>インサツマイスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「>インサツマイスウ」の下に総印刷枚数が表示されます。

>インサツマイスウ
0123456

- 5 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

トナーカウンタのリセット

ステータスページには、CMYKそれぞれのトナーの残量がグラフで印刷されます。トナーが少なくなると、プリンタは「トナーガ スクナクナリマシタ #」(#は色)を表示し、このままさらに印刷を継続すると、「トナーヲ コウカンシテクダサイ #」を表示して停止します。このメッセージでトナーコンテナを交換すると、トナーカウンタは、自動的にリセットされます。

「トナーヲ コウカンシテクダイ #」が表示される前に、トナーコンテナを交換したときは、トナーカウンタは自動的にリセットされません。ステータスページにトナー残量を正しく表示するために、次の手順でトナーカウンタをリセットしてください。

トナーコンテナの交換は、トナーキットに付属の説明書を読んで正しく行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ライフ カウンタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ライフ カウンタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 交換したトナーの色が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。次のメニューが順に表示されます。

アタラシイトナー[C]ヘノ コウカン(シアン)
アタラシイトナー[M]ヘノ コウカン(マゼンタ)
アタラシイトナー[Y]ヘノ コウカン(イエロー)
アタラシイトナー[K]ヘノ コウカン(ブラック)

- 5 [実行]キーを押してください。「？」が表示されます。

>アタラシイ トナー [C]
ヘノ コウカン ?

- 6 もう一度、[実行]キーを押してください。指定したトナーのカウンタがリセットされます。

- 7 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

1.13 その他の設定

「ソノタ」メニューには、次のサブメニューがあります。

- 表示言語の選択
- 自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定
- スリープモードの設定
- 受信データのダンプ
- プリンタのリセット
- リソースの保護
- ブザーの設定
- 自動継続印刷の設定
- 印刷範囲の補正
- 両面印刷のエラー検知設定
- ステープルのエラー検知設定
- パンチのエラー検知設定
- カラー/モノクロ印刷の動作設定
- サービスステータスページの印刷(サービスマメンテナンス用)
- カラー調整
- 高濃度モードの設定

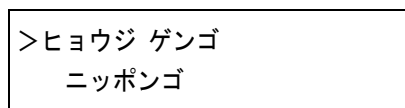
表示言語の選択

メッセージディスプレイに表示するメッセージの言語を、日本語または英語に設定できます。

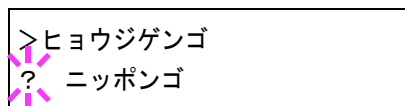
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ヒョウジ ゲンゴ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 5 表示言語を変えるときは、[実行]キーを押してください。「？」が点滅します。



- 6 [△]または[▽]キーを押して、言語を変更してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定

プリンタはコンピュータからの印刷データを受け取る際に、コンピュータからのデータ送信が終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに待機します。あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページして残りのデータを印刷します。初期設定では0秒で、自動改ページは行いません。

改ページ待ち時間は、次の手順で変更することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カイページ マチジカン」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カイページ マチジカン
000sec.

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>カイページ マチジカン
000sec.

- 6 [△]または[▽]キーを押すと、カーソルが点滅している桁の数値が増減します。希望の時間を設定してください。待ち時間は5秒単位で0～495秒の間で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

スリープモードの設定

本プリンタは、データの受信や印刷などの処理を行っていないときに電力消費を抑えるスリープモードを搭載しています。データの受信や印刷などを行わない状態がどれだけ続くとスリープモードに切り替わるかを設定することができます。初期設定では、30分になっています。

次の手順で、スリープモードの「オン」と「オフ」の設定を切り換えることができます。初期設定は「オン」です。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>スリープタイム >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>スリープタイム >
030 min.

- 5 [▷]キーを押してください。「>>スリープモード」が表示されます。

>>スリープモード
オン

- 6 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>>スリープモード
? オン

- 7 [△]または[▽]キーを押して、「オン」または「オフ」を選択してください。

>>スリープモード
オン

- 8 [実行]キーを押してください。

- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

スリープタイマの設定

プリンタがスリープモードに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルの[印刷可/解除]キーを押すと、プリンタはスリープモードより復帰します。このとき、カラー調整が自動的に実行されることがあります。カラー調整については1-72ページを参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>スリープタイマ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定は30分です。

>スリープタイマ >
030 min.

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>スリープタイマ 030 min.

- 6 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は5分単位で5～240分の間で設定できます。[◀]キーまたは[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 7 [実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

受信データのダンプ

プログラムやファイルのデバッグのため、受信データを16進コードで印刷することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジュシン データ ノ ダンプ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ジュシン データ ノ
ダンプ

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が表示されません。

>ジュシン データ ノ
ダンプ?

- 6 もう一度[実行]キーを押してください。いったん「データ ショリチュウデス」が表示された後、「ページガ ノコッテイマス」が表示されます。

データ ショリチュウデス



ページガ ノコッテイマス

- 7 プリンタヘデータを送信してください。データ受信中は「データ ショリチュウデス」を表示します。

必要なダンプページが出力されたところで[印刷可/解除]キーを押してオフラインにし、[キャンセル]キーでそれ以上のダンプページの印刷をキャンセルすることもできます。

- 8 データ受信が終了すると、「ページガノコッテイマス」が表示されます。[印刷可/解除]キーを押すと終了です。

プリンタのリセット

プリンタの一時的な設定(たとえば印刷方向やフォントなど)をリセットし、初期設定に戻します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>プリンタ ノ リセット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>プリンタ ノ リセット

- 5 [実行]キーを押してください。「？」が表示されます。

>プリンタ ノ リセット？

- 6 もう一度、[実行]キーを押してください。プリンタのリセット中は「Self test」が表示されます。その後、表示は「シバラク オマチクダサイ」から「プリント デキマス」に戻ります。

Self test



シバラク オマチクダサイ



プリント デキマス

リソースの保護

プリンタのエミュレーションをPCL 6から他のエミュレーションに切り換えた場合、プリンタにダウンロードされていたフォントやマクロはすべて失われてしまいます。リソースの保護を「ホゴ」または「ジドウ」にし、PCL環境を保存しておくことによって、再度PCL 6エミュレーションに戻ったときに、そのリソースを利用することができます。

リソースの保護は、次のモードから選んで設定することができます。

- **ホゴ** (初期設定)
エミュレーション切り換え時に、フォント、マクロ、シンボルセットなどのパーマネントPCLリソースをプリンタのメモリー内に保存できます。しかし、一時リソースはすべて失われます。

- **ジドウ**
エミュレーション切り換え時にPCLのパーマネントと一時リソースの両方がプリンタのメモリー内に保存できます。

- **オフ**
リソースの保護を行いません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>リソース」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>リソース
ホゴ

- 5 [実行]キーを押してください。「？」が点滅します。

>リソース
? ホゴ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望のモードを表示させてください。表示は次の順で変わります。

ホゴ
ジドウ
オフ

- 7 希望するモードを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ブザーの設定

印刷中に起きる用紙切れや紙詰まりなどの状況を、メッセージディスプレイに表示するとともに、ブザーを鳴らしてお知らせする機能です。プリンタが離れた場所にある場合などに便利です。初期設定は「オフ」です。

- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>ブザー」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ブザー
オフ

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>ブザー
? オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

- 7 [実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動継続印刷の設定

継続印刷の可能なエラーが発生した場合、一定時間が経過した後に次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。たとえばネットワークプリンタとしてプリンタを共有している場合、前に印刷していた人がそれらのエラーを発生させても、一定時間後には他の人の印刷を継続して印刷することができます。初期設定は「オフ」(自動継続印刷しない)です。

継続印刷可能なエラー:

メモリアーオーバーフロー
カイジョ ヲ オシテクダサイ

プリント オーバーラン
カイジョ ヲ オシテクダサイ

KPDLエラー ##
カイジョ ヲ オシテクダサイ

ファイル ガ アリマセン
カイジョ ヲ オシテクダサイ

RAMディスクエラー##
カイジョ ヲ オシテクダサイ

メモ리카ード エラー ##
カイジョ ヲ オシテクダサイ

ハードディスク エラー ##
カイジョ ヲ オシテクダサイ

リヨウメンインサツデキマセン
カイジョ ヲ オシテクダサイ

ハリヲ ホキュウシテ
カイジョヲ オシテクダサイ

ハリヲ ホキユウシマスカ?

↓ ↑

スル : ジッコウキー
シナイ : カイジョキー

パンチクズヲ カクニンシテ
カイジョヲ オシテクダサイ

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの時間は、次項の自動継続印刷の復帰時間の設定で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジドウケイゾク >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ジドウケイゾク
オフ >

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>ジドウケイゾク
? オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動継続印刷の復帰時間の設定

自動継続印刷を「オン」に設定した場合、継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの復帰時間を設定できます。次の手順で設定してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジドウケイゾク >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ジドウケイゾク
オン >

- 5 [▷]キーを押してください。「>>ジドウケイゾク マチジカン」が表示されます。

>>ジドウケイゾク
マチジカン 030 sec.

- 6 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>>ジドウケイゾク
マチジカン 030 sec.

- 7 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は5秒単位で000～495秒の間で設定できます。「000」に設定するとエラー発生後もそのまま継続印刷を行います。[◀]キーまたは[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 8 希望の時間を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷範囲の補正

用紙上の左右上下には、各5ミリの非印字領域があります。(PCLエミュレーション時は、下図のように異なります。)アプリケーションによって、印刷位置が意図したものとは異なる場合は、印刷位置を補正するために、印刷位置を縦横方向にずらす設定ができます。



エミュレーションによっては、設定した補正值が有効にならない場合があります。

この機能は、印刷後にパンチ穴を開けたり、ステープルするために意図的にマージンを作る場合にも利用できます。

印刷位置を設定するための補正原点は、給紙方向に対して左上端(上マージン=0ミリ、左マージン=0ミリ)になります。

補正原点より縦横両方に0.1ミリ単位で、±76ミリの範囲で印刷位置を補正することができます。

印刷位置の補正值は、縮小印刷した場合も同じ比率で、変化します。たとえば、縦横10ミリの印刷余白を設定していた場合、70%の縮小を行うと印刷余白は縦横7ミリになります。設定した補正值は、電源再投入後も有効です。

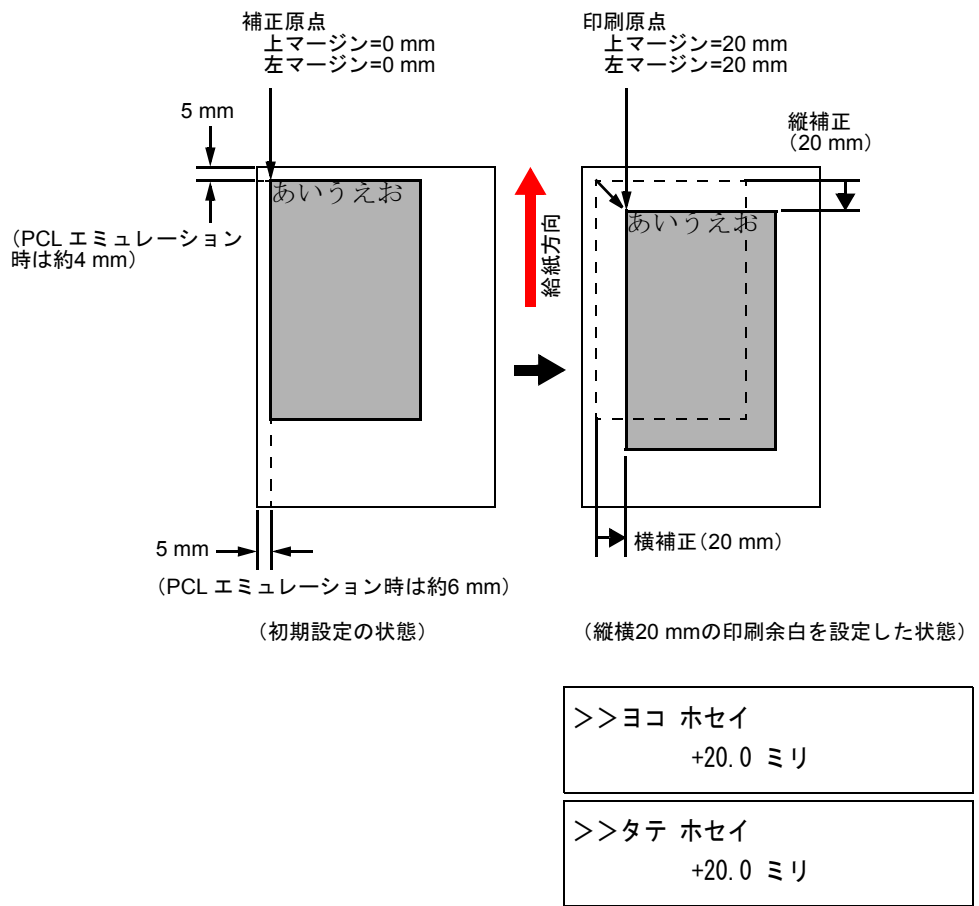


図 1-13

次の手順で印刷範囲の補正値を設定してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>インサツ ハンイ ホセイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>インサツ ハンイ ホセイ >

- 5 [▷]キーを押してください。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

- 6 横方向の補正値を設定します。[実行]キーを押してください、カーソル()が点滅します。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

- 7 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76～+76ミリです。[△]または[▽]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 8 希望の補正値を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 9 次に縦方向の補正値を設定します。[▽]キーを押してください。横方向と同じ手順(手順6～8)で縦方向の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76～+76ミリです。

>>タテ ホセイ
00.0 ミリ

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

両面印刷のエラー検知設定

この設定は、オプションの両面ユニット DU-640 を装着している場合に可能です。

両面印刷を行う際、両面印刷できないラベルなどの用紙種類を指定した場合に、「リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ」のメッセージを表示するか、しないかを選択します。

オン ・ [印刷可/解除]キーを押すと、片面印刷を行います。
・ [キャンセル]キーを押すと、印刷そのものをキャンセルします。

オフ 片面印刷を行います。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>アトショリノ エラーケンチ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>アトショリノ エラーケンチ >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>リョウメンインサツ ショリ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>リョウメンインサツ ショリ
オフ

- 7 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>>リョウメンインサツ ショリ
? オフ

8 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

9 [実行]キーを押してください。

10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ステープルのエラー検知設定

この設定は、オプションのフィニッシャ (DF-600/610) を装着している場合に可能です。

ステープルして出力している際、ステープル針が無くなったときに「ハリ ヲ ホキュウシテクダサイ」のメッセージを表示するか、しないかを選択します。

オン メッセージが表示され、印刷が一時停止します。針を補給すると自動的に印刷を再開します。

オフ メッセージが表示されますが、ステープルしないで印刷を続けます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>アトショリノ エラーケンチ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>アトショリノ エラーケンチ >

5 [▷]キーを押してください。

6 「>>ステープル ショリ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ステープル ショリ
オフ

7 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>>ステープル ショリ
? オフ

8 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

9 [実行]キーを押してください。

10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

パンチのエラー検知設定

この設定は、オプションのフィニッシャ (DF-610) に、パンチユニット (PH-3B) を装着している場合に可能です。

パンチして出力している際、パンチくずボックスが一杯になったときに「パンチクズボックス ガ イッパイデス」のメッセージを表示するか、しないかを選択します。

オン メッセージが表示され、印刷が一時停止します。パンチくずを捨てて、パンチくずボックスを元に戻すと自動的に印刷を再開します。

オフ メッセージが表示されますが、パンチしないで印刷を続けます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>アトショリノ エラーケンチ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>アトショリノ エラーケンチ >

5 [▷]キーを押してください。

- 6 「>>パンチ ショリ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>パンチ ショリ
オフ

- 7 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>>パンチ ショリ
? オフ

- 8 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

- 4 「> カラー/モノクロ コンザイ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カラー/モノクロ コンザイ

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が表示されます。

>カラー/モノクロ コンザイ
? ジドウ

- 6 [△]または[▽]キーを押してモードを選択します。

- 7 [実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

カラー/モノクロ印刷の動作設定

カラーのページとモノクロのページが混在するデータを印刷するとき、内部の機構の動作方法を設定します。ここでは、次の3つのモードから動作を選択できます。

ジドウ(自動):CMYKの機構の処理状況に応じて、モノクロ印刷の動作を自動的に決定します。

カラー ユウセン(カラー優先):データに関係なくカラー印刷のCMYKの機構を動作させます。印刷速度を重視するときに設定します。

モノクロ ユウセン(モノクロ優先):モノクロ印刷のとき、K機構だけを動作させます。耐久性を重視するときに設定します。

初期設定は「ジドウ」(自動)です。

- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [→]キーを押してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>サービス >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>サービス >

- 5 [▷]キーを押してください。

- 6 「>>ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ステータスページ ノ
インサツ

- 7 [実行]キーを押してください。「?」が表示されず。

>>ステータスページ ノ
インサツ ?

- 8 もう1度[実行]キーを押すと、メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され印刷を開始します。

カラー調整

本プリンタには、プリンタの周囲の温度や湿度、プリンタの経年変化などを補正して最適なカラー印刷を行うよう調整する機能(キャリブレーション)があります。カラー調整は、プリンタの電源を入れるごとに実行されます。また、スリープモードから復帰する際にも自動的に実行されることがあります。手動でカラー調整を行う場合は、次の手順で行ってください。



カラー調整はカラーモードのみに有効です。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>サービス >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>サービス >

- 5 [▷]キーを押してください。

- 6 「>>カラー チョウセイ ノ ジッコウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>カラー チョウセイ ノ
ジッコウ

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>>カラー チョウセイ ノ
ジッコウ?

- 8 [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイに「シバラク オマチ クダサイ(カラー チョウセイ チュウ)」が表示され、カラー調整が実行されます。

シバラク オマチクダサイ
(カラー チョウセイ チュウ)

- 9 カラー調整が終了すると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

高濃度モードの設定

ベタや画像の多いページなど、印字率の高いデータを連続印刷すると、印刷濃度が低下する場合があります。このような場合に、高濃度モード設定を変更することによって、印刷濃度の低下を防ぐことができます。ただし、高濃度モードで連続印刷を行うと、印刷速度は低下します。



プリンタのRAMディスク機能を有効にしている場合や、プリンタにハードディスクを装着している場合は、プリンタドライバのデバイス設定でRAMディスクやハードディスクが有効となっていないと、高濃度モードは無効です。

01	標準(初期設定)
02	印刷速度優先。印刷速度の低下を抑えて、印刷濃度を確保して印刷します。 通常の印刷で濃度が若干薄く感じられる場合に設定してください。
03	印刷濃度優先。印刷濃度を優先して印刷を行いますので、印刷速度は印刷速度優先より遅くなります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>サービス >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>サービス >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>コウノウド モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>コウノウド モード
01

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。
 - 8 [△]または[▽]キーを押して、01 ~ 03 を選択してください。
- >>コウノウド モード
? 01
- 9 [実行]キーを押してください。
 - 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

第 2 章

用紙について

この章では次の内容について説明します。

- 用紙の基本仕様
- 適正な用紙の選択
- 特殊な用紙
- 用紙の収納



本プリンタにインクジェットプリンタ用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。

2.1 用紙の基本仕様

本機は、レーザプリンタおよび乾式複写機用のコピー用紙(普通紙)に印刷できるように設計してありますが、本章の制限の範囲内で様々な用紙に印刷することができます。

プリンタに適さない用紙を使用すると、紙詰まりになったり紙にシワがよったりするので、用紙の選択は慎重に行ってください。

OHPシート、ラベル紙、封筒などの用紙は、多目的トレイから給紙してオプションのフェイスアップトレイに排紙してください。



参考

- 再生紙は表 2-1 に示した基本仕様のうち、保水度やパルプ含有率などの基本条件が本機に使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。このため、再生紙は少量をご購入になってサンプル印刷を行ってください。印刷結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。
- 規格に合わない用紙を使用して生じた問題については、当社は責任を負いかねます。

使用できる用紙

通常のレーザプリンタまたは乾式複写機用のコピー用紙(普通紙)を使用してください。

用紙の品質は、プリンタの印刷品質にも影響を与えます。質の悪い用紙を使うと満足のできる結果が得られません。

用紙の基本仕様

次の表は、本機で使用できる用紙の基本的な仕様です。詳細は次のページ以降で説明します。

項目	仕様
重さ	給紙カセット: 60 ~ 105 g/m ² 多目的トレイ: 60 ~ 220 g/m ² †
厚さ	0.086 ~ 0.110 mm
寸法	表 2-1を参照してください。
寸法誤差	±0.7 mm
四隅の角度	90 ±0.2 °
保水度	4 ~ 6 %
繊維の方向	縦目(給紙方向)
パルプ含有率	80 % 以上

表 2-1

† 重さ135 g/m² ~ 220 g/m²はA4またはレターサイズのみです。

用紙の最大サイズと最小サイズ

用紙の最大サイズと最小サイズは次のとおりです。また、着色紙とプレ印刷紙以外は多目的トレイから給紙してください。

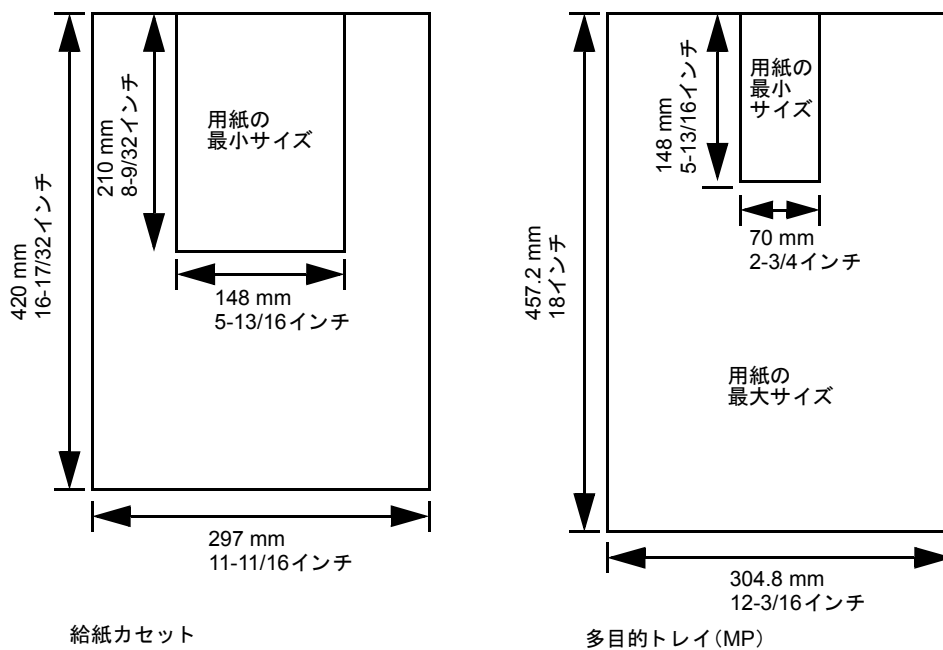


図 2-1

2.2 適正な用紙の選択

ここでは、用紙を選ぶ際のガイドラインについて説明します。

ガイドライン

紙の状態

角の折れているもの、全体が丸まっているもの、汚れているもの、破れているもの、または繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙は避けてください。このような用紙を使用すると仕上がりが悪くなるだけでなく、用紙送りがうまくいかないために紙詰まりを起こし、プリンタの寿命を縮めることになりかねません。用紙表面が滑らかで均一なものを選んでください。ただし、コーティング加工や、その他の表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めますので使用を避けてください。

用紙の成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や、表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。そのような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、またドラムを傷めます。

普通紙は、少なくとも 80 % 以上のパルプを含むものにしてください。コットンやその他の繊維が用紙成分の 20 % を超えないものをご使用ください。

用紙サイズ

次の表に記載したサイズ of 用紙が給紙カセットまたは多目的トレイで使用できます。詳細については、1-51 ページの [多目的\(MP\)トレイの用紙サイズ設定](#) を参照してください。

寸法誤差の許容範囲は縦横ともに±0.7 mm です。用紙四隅の角度は、90°±0.2°のものを使用してください。

多目的トレイ	サイズ	給紙カセットまたは多目的トレイ	サイズ
モナーク	3-7/8 × 7-1/2 インチ	レジャーサイズ	11 × 17 インチ
ビジネス	4-1/8 × 9-1/2 インチ	リーガルサイズ	8-1/2 × 14 インチ
コマーシャル#9	3-7/8 × 8-7/8 インチ	レターサイズ	8-1/2 × 11 インチ
コマーシャル#6-3/4	3-5/8 × 6-1/2 インチ	エグゼクティブ	7-1/4 × 10-1/2 インチ
ISO DL	110 × 220 ミリ	Folio	210 × 330 ミリ
ISO C5	162 × 229 ミリ	ISO A3	297 × 420 ミリ
ISO A6	105 × 148 ミリ	ISO A4	210 × 297 ミリ
JIS B6	128 × 182 ミリ	ISO A5	148 × 210 ミリ
ISO B5	176 × 250 ミリ	JIS B5	182 × 257 ミリ
A3ワイド	305 × 457 ミリ	JIS B4	257 × 364 ミリ
レジャーワイド	12-3/16 × 17-5/16 インチ	ISO C4	229 × 324 ミリ
Statement	5-1/2 × 8-1/2 インチ	Oficio II	8-1/2 × 13 インチ
はがき	100 × 148 ミリ	8 開	273 × 394 ミリ
往復はがき	148 × 200 ミリ	16 開	197 × 273 ミリ
洋形2号	114 × 162 ミリ		
洋形4号	105 × 235 ミリ		
Custom	70 × 148 ~ 297 × 431 ミリ		

表 2-1

用紙の特性

滑らかさ

用紙表面は滑らかで均一であることが重要ですが、コーティングされているものは使用しないでください。滑らか過ぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が送られて、紙詰まりの原因になります。

基本重量

基本重量とは、用紙1枚を1 m²の大きさに換算した時の重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙送りの失敗や紙詰まりの原因となるばかりでなく、プリンタの消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定していないと、同時に複数枚の用紙を給紙してしまったり、トナーの定着不良によって印刷がボケるなどの印刷品質の問題を引き起こすことがあります。

用紙の適正な重さは給紙カセットで60～105 g/m²、多目的トレイで60～220 g/m²の範囲です。

厚さ

ページプリンタで使用する用紙は極端に厚いものや、または薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙詰まりが頻繁に起きたりする場合は紙が薄すぎることが考えられます。反対に紙が厚すぎる場合も、紙詰まりが起こることがあります。適正な用紙の厚さは0.086～0.110 mmの範囲です。

繊維の方向

用紙が製造されるとき、用紙の長さに対して紙の繊維が垂直(縦目)になるようにカットされているものと、用紙の幅に対して繊維が垂直(横目)になるようにカットされているものがあります。横目の用紙はプリンタの給紙時に問題を起す原因になりますので、用紙は縦目のものをお使いください。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性などに影響を与えます。

用紙の保水度は室内の湿度によって変わります。室内の湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでかさかさになり、コントラストの弱い印刷になります。

波打ったり乾燥していると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は4～6%の範囲に収まるようにしてください。

用紙の保水度を正しいレベルで維持するために、次の点に留意してください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない紙は、もう一度密封してください。
- 用紙は購入時の箱や梱包紙に封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは十分離してください。
- 長時間放置した用紙は、少なくとも48時間は正しいレベルの保水度を満たしてからご使用ください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に紙を放置しないでください。

その他の仕様

多孔性

紙の繊維の密度を表します。

硬さ

柔らかすぎる紙は、プリンタ内部で折れ曲がりやすく紙詰まりの原因になります。

カール

ほとんどの用紙は、開封した状態で放置しておくところから自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。これを利用して、給紙カセットにセットする面を考えてカールを打ち消し合うようにすると、仕上がりがより平らになります。

静電気

トナーを付着させるために、印刷の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

用紙の白さ

印刷されたページのコントラストは使用した用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用したほうがシャープで鮮明な印刷が得られます。

品質について

サイズの不揃い、角がきちんとはとれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因でプリンタが正しく機能しないことがあります。特にご自分で裁断された用紙を使用する場合はご注意ください。

梱包について

きちんと梱包され、さらに箱に詰められている紙をお選びください。梱包紙は内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

特殊処理

次のような処理をほどこした用紙については、基本仕様を満たす用紙であっても使用しないようおすすめします。使用される場合は、多くの量を購入される前にサンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙

2.3 特殊な用紙

ここでは、普通紙以外の特殊な用紙に印刷する場合について説明します。

本機には、次のような特殊な用紙を使用することができます。次の表にしたがって用紙種類を設定してください。

用紙	用紙種類設定
薄い用紙 (60～64 g/m ²)	ウスガミ
厚い用紙 (105～220 g/m ²)	アツガミ
OHPシート	OHPシート
ハガキ	ハガキ
封筒	フウトウ
ラベル用紙	ラベル
再生紙	サイセイシ
着色紙	カラー
プレ印刷用紙	プレプリント

表 2-2

これらの用紙を使用するときはコピー用またはページプリンタ用として指定されているものをお使いください。また、着色紙と再生紙以外は多目的トレイから給紙してください。詳細については、1-53 ページの **給紙力セットの用紙種類の設定** を参照してください。

特殊な用紙の選択

特殊用紙は次ページ以降で示す条件を満たすものであれば本機で使用する事が可能ですが、これらの用紙は構造および品質に大きなばらつきがあるために、規定紙よりも印刷中に問題が発生する可能性が高くなります。湿気などが特殊紙に与える影響が原因で、印刷中に人やプリンタに被害が生じても当社は一切の責任を負いかねます。



参考

特殊用紙はサンプル用紙をプリンタで印刷してみて、満足のいく仕上がりとなるかを確認してからご購入ください。

主な特殊紙について、印刷時の注意を説明します。

OHPシート

OHPシートは、印刷中の定着熱に耐えるものである必要があります。次の製品をお勧めします。

3M CG3700 (Letter, A4)

次の表は、本機で使用できるOHPシートの条件です。

項目	仕様
耐熱性	最低190 °Cまでの熱に耐えること。
厚さ	0.100～0.110 mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	±0.7 mm
四隅の角度	90° ±0.2°

表 2-3

トラブルを避けるために、OHPシートは多目的トレイから給紙し、排紙は、フェイスアップトレイ(オプション)にしてください。

OHPシートが頻繁に紙詰まりを起こす場合は、排紙される際にOHPシートの先を慎重に少しだけ手で引いてみてください。

ラベル用紙

ラベル用紙は、必ず多目的トレイから給紙してください。

ラベル用紙を選択する際は、糊がプリンタのどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。ドラムやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルがプリンタ内に残ると故障の原因になります。



ラベル紙での印刷の場合は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で行ってください。

ラベル用紙は、図のような3層からなる構造をしています。粘着層はプリンタ内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なため、ラベル用紙はトラブルが発生しがちです。

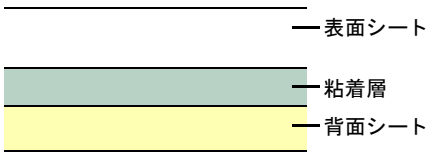


図 2-2

ラベル用紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル用紙には、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙をお使いの場合、印刷が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。

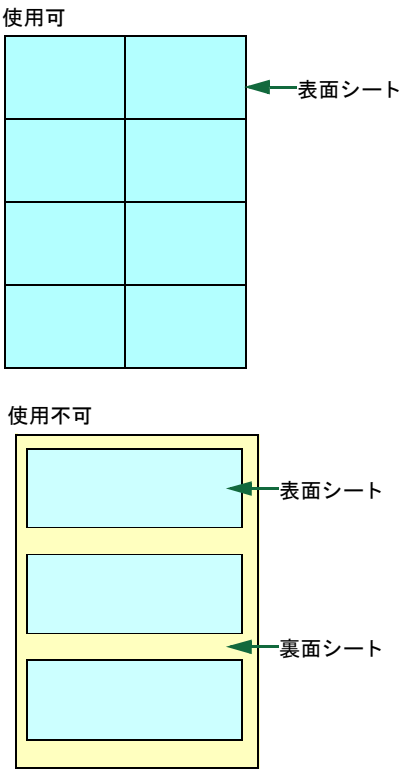


図 2-3

次の仕様に合ったラベル用紙を選んでください。

項目	仕様
表面シートの重さ	44～74 g/m ²
基本重量(用紙全体の重さ)	104～151 g/m ²
表面シートの厚さ	0.086 ～0.107 mm
用紙全体の重さ	0.115 ～0.145 mm
保水度	4 ～6 % (混合)

表 2-4

ハガキ

ハガキは、さばいて端を揃えてから、多目的トレイにセットしてください。ハガキに反りがある場合は、まっすぐに直してからセットしてください。反りがあるまま印刷を行うと、紙詰まりの原因になります。

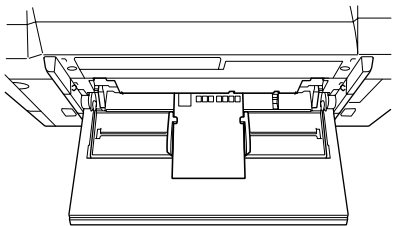


図 2-4

往復ハガキに印刷する場合は、折り目のないものを使用してください。

また、ハガキによっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は、ハガキを平らなところに置き、定規のようなもので軽く1～2回こするようにして、バリを取り除いてください。

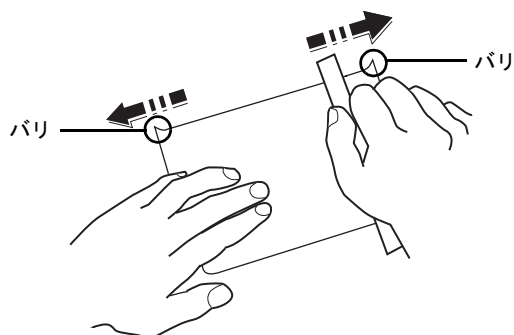


図 2-5

封筒

封筒は必ず多目的トレイから給紙してください。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、プリンタを通り抜ける間にシワになることがあります。封筒を購入する前に、その封筒での印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

封筒は長時間放置しておくとしわが発生することがあります。使用する直前に開封してください。

さらに、次の点に留意してください。

- ・ 糊が露出している封筒はどのような封筒でも使用できません。たとえ露出していなくても、紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式のタイプもご使用になれません。糊をカバーしている小さな台紙が、プリンタ内部ではがれ落ちると大きな故障の原因となります。
- ・ 封筒に特殊加工のあるタイプも使用できません。紐を巻き付ける丸い鳩目の打ってあるものや、窓の開いているもの、窓部にフィルム加工がされているものなどは使用できません。
- ・ 複数の封筒を印字する際は、紙詰まりを避けるため排紙トレイに10枚以上残らないようご注意ください。

着色紙

着色紙は2-2ページの表 2-1を満たすものでなければなりません。さらに、用紙に含まれている色素は印刷中の熱（最高200℃）に耐えるものでなければなりません。

プレ印刷用紙

印刷済み用紙は2-2ページの表 2-1を満たすものでなければなりません。着色に使われているインクはプリンタでの印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる表面加工を施してある紙は使用しないでください。

再生紙

再生紙は、用紙の白さ以外の項目が2-2ページの表 2-1を満たすものでなければなりません。



参考

再生紙を購入する前に、印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

2.4 用紙の収納

カセットや多目的トレイに用紙を収納する手順について説明します。



給紙カセットや多目的トレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の先端をよく揃えてください。

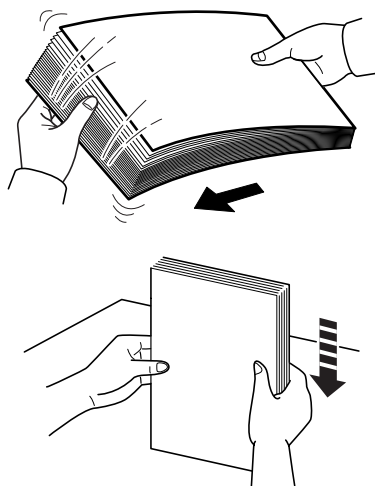


図 2-6

給紙カセットの用紙の収納

給紙カセットに用紙を収納する場合は、次の手順で行ってください。

- 1 給紙カセットをゆっくり止まるまで、手前に引き出してください。
- 2 給紙カセットの用紙ガイドの位置を調整します。用紙ガイドのツマミ部分(緑色)を押しながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。

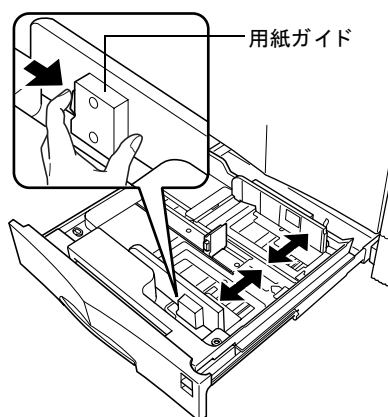


図 2-7

- 3** 給紙カセットの左側にあるペーパーストップの位置を調整します。ペーパーストップのつまみ部分(緑色)を押しながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。

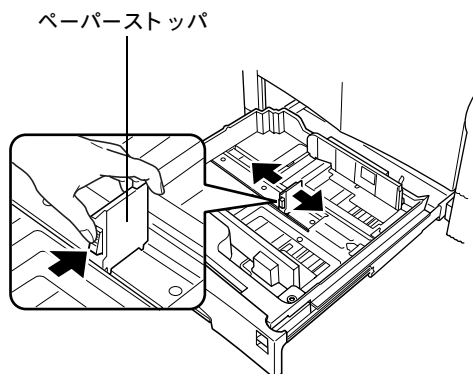


図 2-8

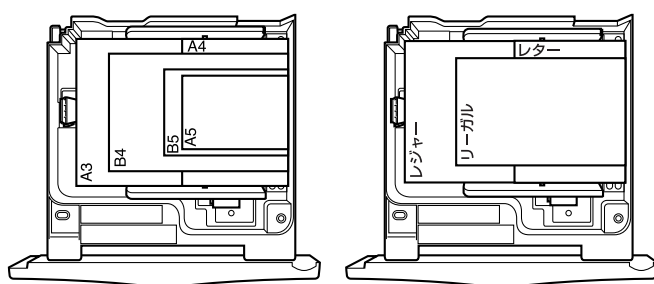


図 2-9

- 4** 用紙の先端をそろえて、図のように給紙カセットに入れてください。必ず用紙上限表示以下になるようにしてください。厚さ0.11 mm/枚の用紙で約500枚まで収納できます。印刷面は、収納した用紙の下面になります。

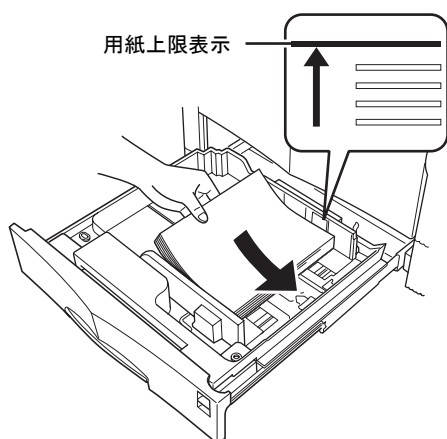


図 2-10

- 5** 給紙カセットをプリンタへ入れてください。

多目的(MP)トレイへの用紙の収納

多目的トレイに用紙を収納する場合は、次の手順で行ってください。

- 1** プリンタ右側にある多目的トレイを開けてください。
トレイは使用する用紙サイズの長さに合わせてください。

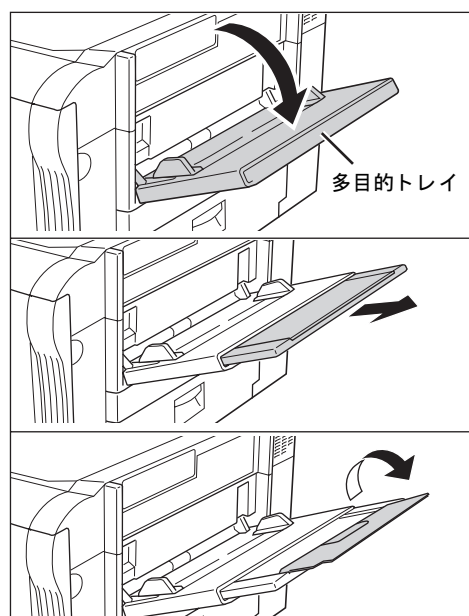


図 2-11

- 2** 多目的トレイの用紙ガイドの位置を調整します。使用する用紙サイズの幅に合わせてください。

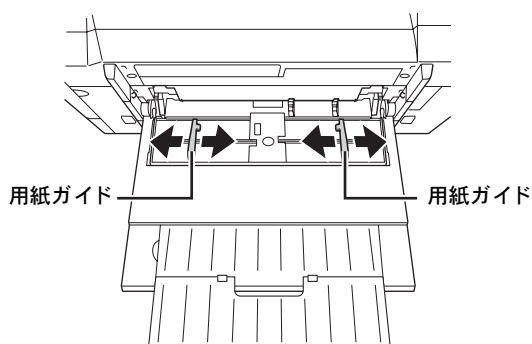


図 2-12

- 3** 用紙の先端をそろえ、印刷面を上にしてゆっくと多目的トレイに入れてください。

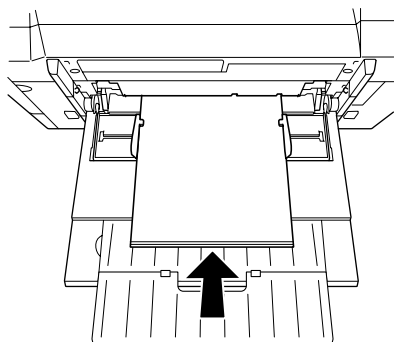


図 2-13

- 4** プリンタの操作パネルから、多目的トレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは1-51ページの[多目的\(MP\)トレイの用紙サイズ設定](#)を参照してください。

多目的トレイを収納するときは、用紙を取り除き、用紙ガイドを外側の位置にしてください。

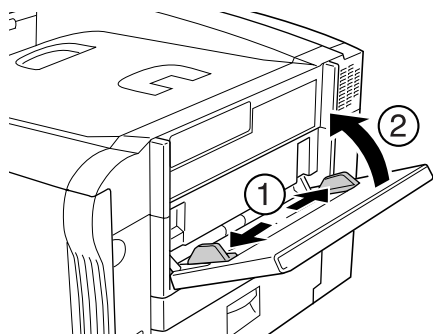


図 2-14

第 3 章

日常のメンテナンス

この章では、トナーコンテナの交換と、プリンタ内部の清掃の方法について説明します。

- トナーコンテナの交換
- 廃棄トナーボックスの交換
- 清掃

3.1 トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに「トナーガ スクナクナリマシタ」が表示されます。このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けることが可能ですが、一定枚数の印字を行うと「トナーヲ コウカン シテクダサイ C,M,Y,K」が表示されて、プリンタは停止します。最初のメッセージが表示されたら早めにトナーキット (Prioa トナー LP8026N 用 <C>/<M>/<Y>/<K>) を準備してください。

トナーコンテナの交換時期

トナーコンテナは、各色約20,000 イメージ[†]印刷するごとに交換する必要があります(A4/印刷率約5%)。

トナーキット (Prioa トナー LP8026N 用 <C>/<M>/<Y>/<K>) の内容

- トナーコンテナ
- 廃棄トナーボックス
- 清掃用布
- グリッドクリーナー
- 廃棄用ポリ袋: 2枚(古いトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスを入れてください。)
- 取扱説明書



- トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。
- トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。詳しくは3-6 ページの [3.3 清掃](#) を参照してください。
- プリンタのトラブル防止や、末永くプリンタをご使用いただくため、純正トナーキットをご使用ください。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリンタの品質を損なうなどのトラブルの原因となります。

トナーコンテナの交換方法

トナーコンテナの交換の際は、最初に交換が必要なトナーコンテナの色を確認してください。次の例は、マゼンタ(赤)のトナーコンテナの交換手順です。

- 1 前カバーを開きます。前カバーの左右の角を持ち、止まるまで開いてください。

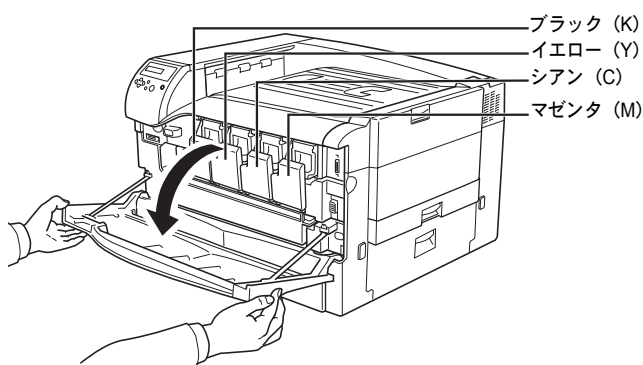


図 3-1

- 2 トナーコンテナカバーを押して開けます。

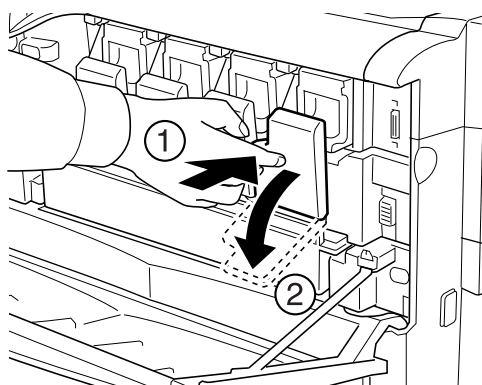


図 3-2

[†] プリンタに付属しているトナーコンテナでは、上記と同じ条件で各色約6,000イメージです。

- 3** ロックレバー(青色)を押しながらロックを外します。トナーコンテナが少し前に出るので、持ち上げるようにしながら静かに手前に引き抜いてください。

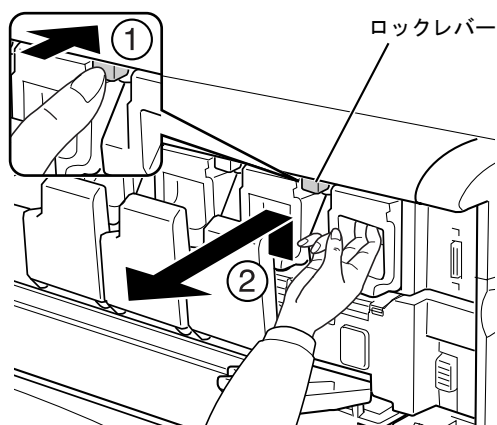


図 3-3

取り出したトナーコンテナは傾けないようにしてください。

- 4** 取り出した古いトナーコンテナは、トナーが飛散しないよう、トナーキットに付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。

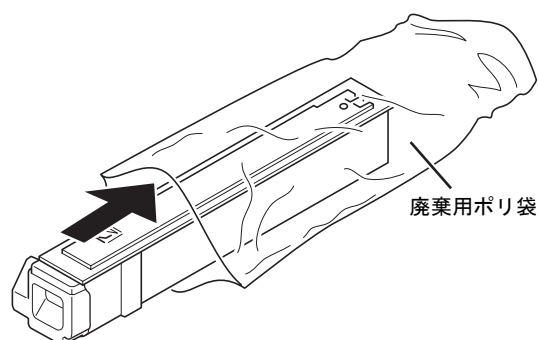


図 3-4

- 5** 新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。

- 6** 内部のトナーが均一になるように両手で持ち、左右に5回以上振ってください。

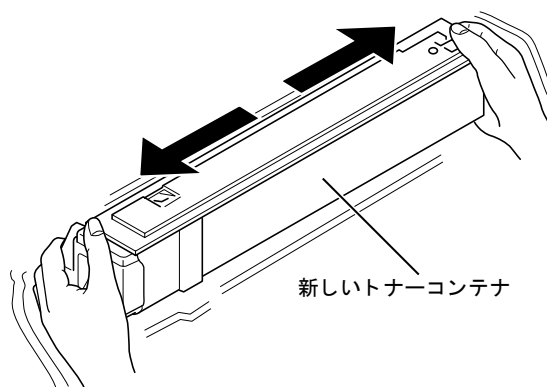


図 3-5

- 7** 新しいトナーコンテナをプリンタに装着します。プリンタの奥まで押し込んでください。

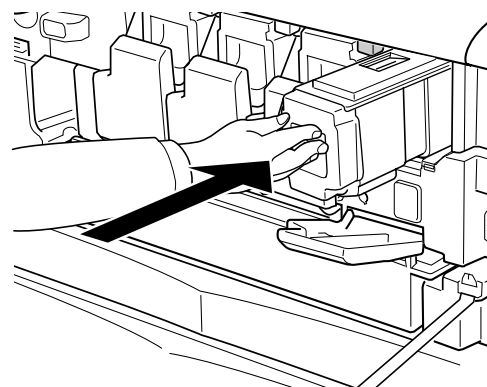


図 3-6

正しく装着されると「カチッ」と音がして、トナーコンテナがロックされます。

- 8** トナーコンテナカバーを閉め、前カバーを閉じます。前カバーの左右の角を押し、しっかりと閉じてください。

その他の色のトナーコンテナを交換する場合にも、1～8の手順で行ってください。



環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ無償回収依頼書」をご覧ください。

3.2 廃棄トナーボックスの交換

「ハイキトナーボックス ノ コウカンガ ヒツヨウデス」が表示されたときは、廃棄トナーボックスを交換してください。新しい廃棄トナーボックスはトナーキットに同梱されています。

廃棄トナーボックスの交換方法

- 1 ロックレバーを左側に押しながら、廃棄トナーボックスの左前部分を引き出すようにして取り外してください。

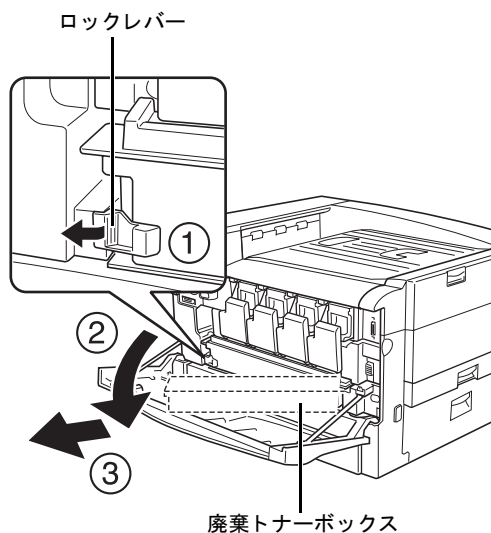


図 3-7

廃棄トナーボックスを取り外す際は、機内にトナーがこぼれないように注意してください。キャップが開いている状態で廃棄トナーボックスを下に向けたりしないでください。

- 2 古い廃棄トナーボックスには、下図の位置にフタ（黒色）が付属しています。内部の廃棄トナーがこぼれないように、図のように4箇所（4箇所）にフタをしてください。

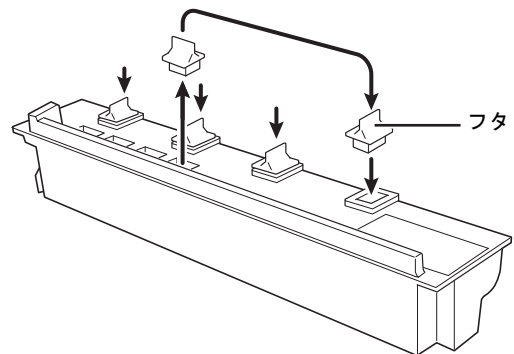


図 3-8

- 3 取り出した古い廃棄トナーボックスは、トナーが飛散しないよう、トナーキットに付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。

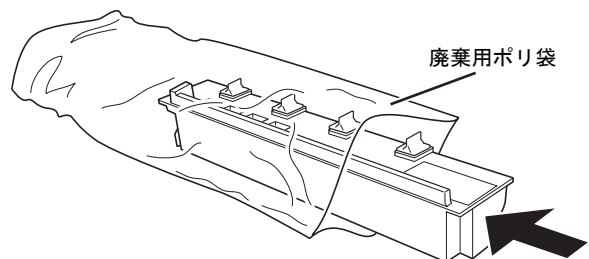


図 3-9

- 4 新しい廃棄トナーボックスのキャップが開いていることを確認します。

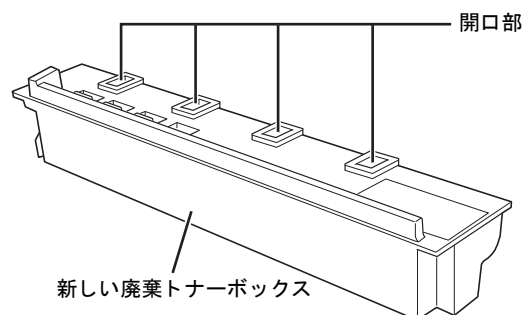


図 3-10

- 5** 図のように新しい廃棄トナーボックスを装着してください。

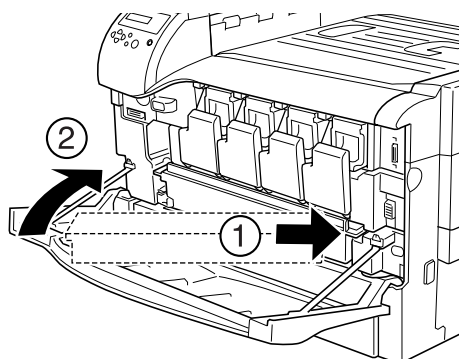


図 3-11



新しい廃棄トナーボックスの開口部には、フタをしないでください。故障の原因になります。

- 6** 前カバーを閉めてください。

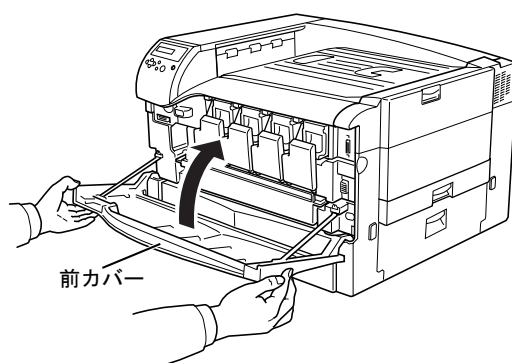


図 3-12

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。詳しくは3-6ページの[3.3 清掃](#)を参照してください。

3.3 清掃

トナーコンテナや廃棄トナーボックスの交換時は、次に説明する手順でプリンタ内部のレジストローラやメインチャージャユニットの清掃をしてください。また、最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外にも月に1回程度はプリンタ内部を清掃することをおすすめします。

レジストローラの清掃

レジストローラが汚れると、印刷した用紙の裏が汚れるなどの問題が起こる場合があります。次の手順で清掃してください。



清掃中は、転写ベルト（黒色）上に物を置いたり、触れたりしないようご注意ください。印刷品質が低下する原因になります。

- 1 搬送ユニットの取っ手を持って、搬送ユニットを右側に引き出してください。

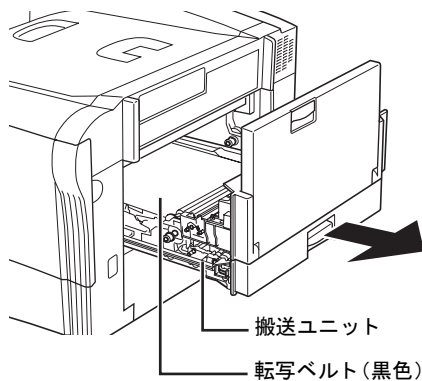
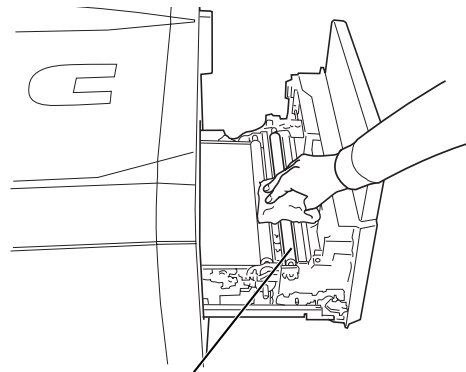


図 3-13

- 2 トナーキットに付属している清掃用布で、金属のローラに付着している紙粉を拭き取ってください。



レジストローラ（金属製）

図 3-14

- 3 搬送ユニットの取っ手部を押して、搬送ユニットを確実に元に戻してください。

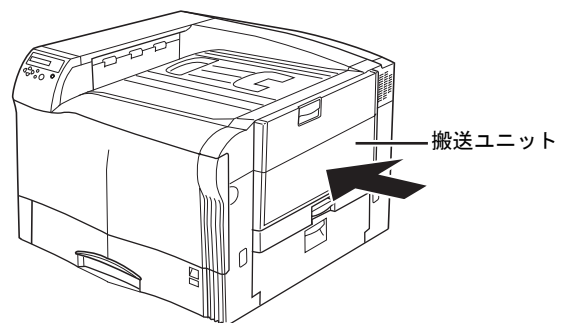


図 3-15

メインチャージャの清掃

メインチャージャを次の手順で清掃してください。

- 1 プリンタの前カバーを開けてください。

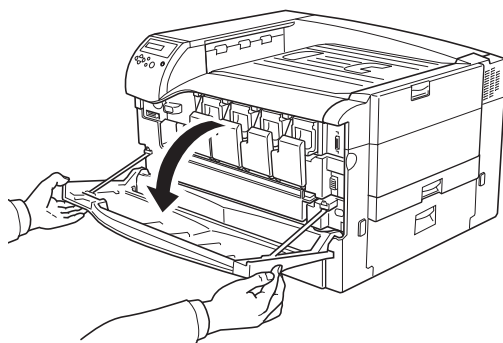


図 3-16

- 2 トナーコンテナカバーを押して開けます。

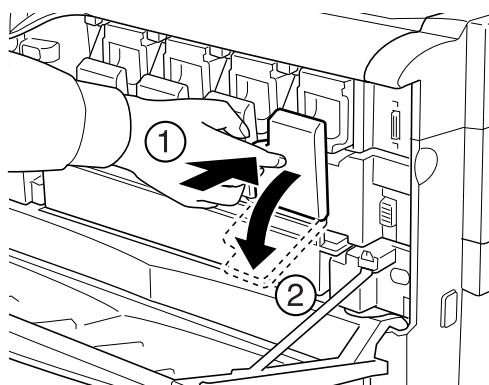


図 3-17

- 3 チャージャユニットにあるクリーニングノブ(緑色)を、ゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を 3～5 回繰り返してください。チャージャユニット内部のメインチャージャワイヤが清掃されます。

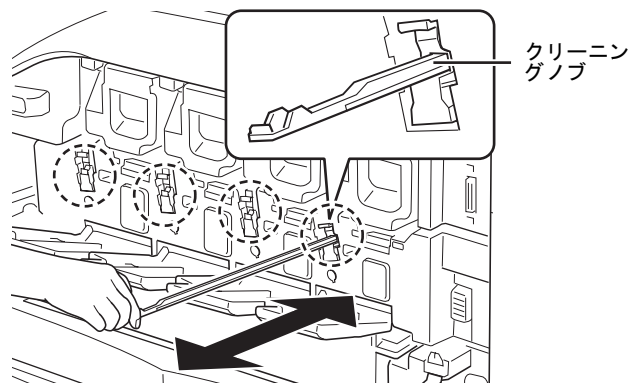


図 3-18

- 4 チャージャユニットの下側にあるグリッド部をトナーキットに付属のグリッドクリーナで清掃します。グリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。

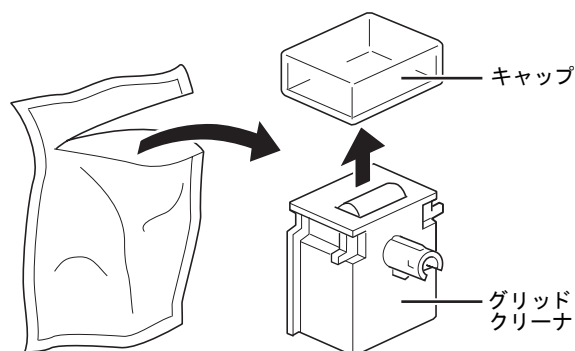


図 3-19



グリッドクリーナのスポンジ部分は水を含んでいます。この部分の乾燥を避けるため、手早く清掃してください。

- 5** グリッドクリーナのスポンジ部分を上にして、図のように、プリンタに装着してください。

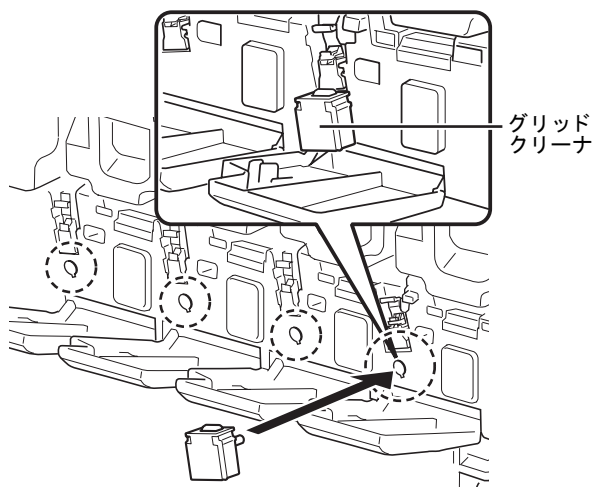


図 3-20

- 6** チャージャユニットを少し持ち上げてから、ゆっくりと引き出し、また戻すという動作を2～3回繰り返してください。チャージャユニット下面のグリッド部が清掃されます。

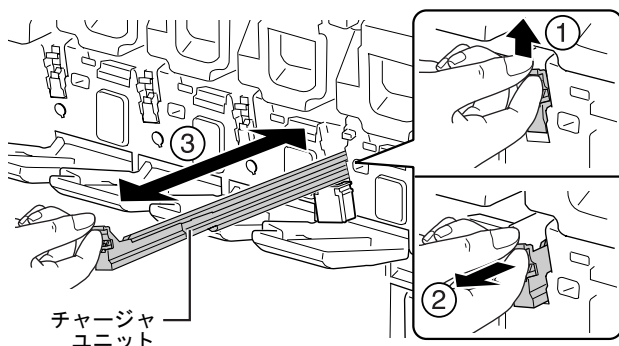


図 3-21

- 7** グリッドクリーナを取り外します。グリッドクリーナは再利用できませんので廃棄してください。

- 8** チャージャワイヤとグリッド部の清掃が終わったら、チャージャユニットが元に戻っていることを確認し、トナーコンテナカバーと前カバーを閉めてください。

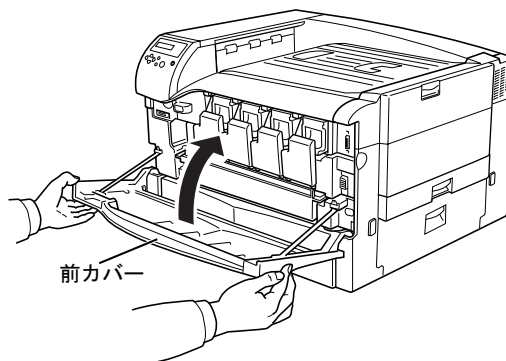


図 3-22

第 4 章

困ったときは

この章では、プリンタに問題が発生した際の対処のしかたを説明します。問題が解決できない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

- 一般的な問題について
- 印刷品質の問題
- エラーメッセージ
- 紙詰まりの処置

4.1 一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。プリンタに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に次のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷品質が悪い。	4-3ページの4.2 印刷品質の問題を参照してください。	
用紙が詰まった。	4-13ページの4.4 紙詰まりの処置を参照してください。	
電源を入れても、電源コードがプリンタとコンセントに差し込まれているか、確認しても表示されない。	電源コードを一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。	
ファンの回る音もしない。	電源スイッチがON（ ）の位置になっているか確認してください。	電源スイッチをONの位置にしてください。
ステータスページは正常に印刷するが、コンピュータからのデータが正常に印刷されない。	接続しているケーブルを確認してください。	接続しているケーブルを両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。 インタフェースの仕様については、 付録B インタフェース を参照してください。
	プログラムファイルや、アプリケーションソフトを調べてみてください。	別のファイルを印刷してみてください。または、別のアプリケーションで印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリンタ設定等を確認してください。

表 4-1

さらに、次の点を確認してください。

- プリンタの電源を切ってから、電源を入れてください。
- プリンタに接続しているコンピュータを再起動してください。

以上のチェックを行っても問題が解決されない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

4.2 印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷のムラから白紙出力までさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

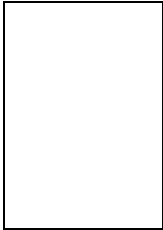
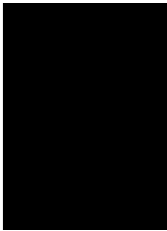
印刷例	処置
何も印刷しない。 	トナーコンテナを確認してください。 プリンタの前カバーを開き、トナーコンテナがプリンタに正しく装着されているかを確認してください。詳しくはプリンタ付属の「設置手順書」を参照してください。 アプリケーションソフトが正しく動いているかを確認してください。
全体が真っ黒になる。 	お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
白や黒の縦線が入る。 ABC 123 ABC 123 給紙方向 	操作パネルを確認してください。 「トナー ガ スクナクナリマシタ #####」が表示されているときは、表示されている色のトナーコンテナを交換してください。詳しくは3-2ページの3.1 トナーコンテナの交換を参照してください メインチャージャを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-7ページのメインチャージャの清掃を参照してください。

表 4-2

印刷例	処置
画像が薄い、またはぼやける。 ABC 123 ABC 123	チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-7ページのメインチャージャの清掃を参照してください。 用紙種類の設定が正しいか確認してください。詳しくは1-53ページの給紙カセットの用紙種類の設定を参照してください。 プリンタドライバから、色の設定を調節してください。 操作パネルで階調モードを切り換えてください(標準/高画質)。 操作パネルを確認してください。 「トナー ガスクナクナリマシタ #####」が表示されているときは、表示されている色のトナーコンテナを交換してください。詳しくは3-2ページのトナーコンテナの交換方法を参照してください。 プリンタのスイッチを一度切ってから入れ直してみてください。
背景が灰色になる。 ABC 123	チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-7ページのメインチャージャの清掃を参照してください。 プリンタのスイッチを一度切ってから入れ直してみてください。

表 4-2（つづき）

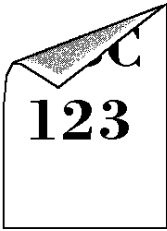
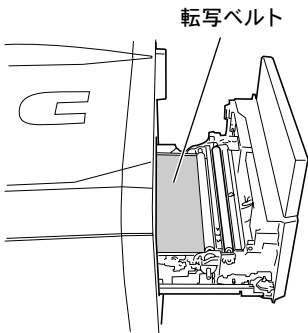
印刷例	処置
用紙の先端や裏側が汚れる。 ABC 123 	チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-6ページの3.3 清掃を参照してください。 搬送ユニット内部を確認してください。 搬送ユニットを引き出し、レジストローラがトナーなどで汚れていないか確認してください。 転写ベルトを確認してください。転写ベルトが汚れている場合は、数ページ印刷してみてください。 
印刷位置がずれる。 ABC 123	アプリケーションソフトウェアが正しく動いているかを確認してください。

表 4-2 (つづき)

4.3 エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。「サービス オヨビクダサイ」または「Call service」が表示された場合はプリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。ブザーを止めるには、[キャンセル]キーを押してください。

メッセージ	処置
Call service F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
Call service F000	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
ID ガチガイマス	プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷時に、入力したアクセスコードとプリンタドライバで設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。
KPDL エラー ## カイジョ ヲオシテクダサイ	KPDL(PostScript Level 3 互換のページ記述言語)のエラーが発生したため、正しい印刷処理ができません。モード選択メニューから「>KPDL エラー ノ インサツ」を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。印刷を再開するために[印刷可/解除]キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル]キーを押します。自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。詳しくは1-66ページを参照してください。
MK ヲコウカンシテクダサイ	メンテナンスキットの交換が必要です。メンテナンスキットは、約300,000 イメージの印刷ごとに交換します。お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
MPトレイカラ キュウシシマス (用紙サイズ/用紙種類)†	プリンタに印刷データと一致した給紙カセット(用紙サイズ/用紙種類)がありません。多目的トレイに用紙を入れて[印刷可/解除]キーを押すと印刷を再開します。
MPトレイ ニ ヨウシヲイレテ カイジョ ヲオシテクダサイ	多目的(MP)トレイに用紙がありません。用紙を入れて[印刷可/解除]キーを押してください。
RAM ディスク エラー ## カイジョ ヲオシテクダサイ	RAMディスクエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されます。詳しくは4-11 ページの記憶装置のエラーコードを参照してください。[印刷可/解除]キーを押してください。
VMB ガ イッパイデス	仮想メールボックスが満杯です。仮想メールボックス内のジョブを出力してください。詳しくは、1-24 ページの仮想メールボックス蓄積データの印刷を参照してください。

表 4-3

メッセージ	処置
インタフェース ショウチュウ	使用中のインタフェースの設定を、操作パネルで変更しようとした。このインタフェースのプリントジョブが完了するまで待ってください。
オナジ メモリカード ヲ サシテクダサイ	誤ったメモリーカードを挿入しています。メモリーカードを抜いて、正しいメモリーカードをスロットに入れてください。プリンタはデータの最初から再び読み取ります。
カセット1 ヲ イレテクダサイ	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。カセットの番号は、1～5です。また、両面印刷反転装置を装着している場合は、2～5です。
カセット1カラ キュウシシマス (用紙サイズ/用紙種類) [†]	印刷データと一致した給紙カセット内(用紙サイズ、用紙種類)に用紙がありません。操作パネルに表示された給紙カセットに用紙を入れて、[印刷可/解除]キーを押すと印刷を再開します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。違う給紙元から印刷をしたい場合は、1-54ページの 給紙元を選択 を参照してください。
カセット1ニ ヨウシガアリマセン	用紙がなくなりました。表示された給紙元(給紙カセット、多目的トレイまたはオプションのペーパーフィーダ)に、用紙を補給してください。 プリンタの状態を示すメッセージ(「プリント デキマス」、「シバラク オマチクダサイ」、「データ ショリチュウデス」、「ページガ ノコッテイマス」、「ジドウ カイページチュウ」)が交互に表示されます。(コピー枚数を2枚以上に設定している場合、「データ ショリチュウデス」は、交互表示されません。)
カミヅマリデス #####	紙詰まりが起きました。紙詰まりの場所は、「#..#」に表示されます。詳しくは4-13ページの 4.4 紙詰まりの処置 を参照してください。
キュウシユニット ヲ イレテクダサイ	オプションのペーパーフィーダ内部の給紙ユニットが正しく入っていないため、給紙できません。ペーパーフィーダの給紙カセットを開け、給紙ユニットを正しく入れてください。(PF-647装着時のみ)
キュウシユニット ヲ カクニンシテクダサイ	オプションのペーパーフィーダ内部の給紙ユニットが正しく入っていません。ペーパーフィーダの給紙カセットを開け、給紙ユニットを正しく入れてください。(PF-647装着時のみ)
サービスヲ オヨビクダサイ ####:0123456	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「#」に4桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷枚数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
トナー ガスクナクナリマシタ C,M,Y,K	トナーが少なくなりました。表示されている色の新しいトナーコンテナ(シアン(C)、イエロー(Y)、マゼンタ(M)、ブラック(K))に交換してください。その後、トナーカウンタをリセットしてください(3-2ページ)。

表 4-3 (つづき)

メッセージ	処置
トナーコンテナヲ ソウチャクシテクダサイ ↓ ↑	表示された色のトナーコンテナを、装着してください。 メッセージが表示されている間は、プリンタは動作しません。
カラー C,M,Y,K	
トナーヲ コウカンシテクダサイ C,M,Y,K ↓ ↑	表示されたの色の新しいトナーキットを使用して、トナーコンテナを交換してください。2つのメッセージが交互に表示され、プリンタは動作しません。「トナーヲ コウカンシテクダサイ C,K」が表示された場合は、シアンとブラックのトナーを交換してください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ	
ナカオリユニットヲ ソウチャクシテクダサイ	オプションの中折りユニットが正しく装着されていません。中折りユニットを正しく装着してください。
ナカオリトレイヲ ソウチャクシテクダサイ	中折りトレイが正しく装着されていません。中折りトレイを正しく装着してください。
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクエラーが起きました。「##」にそのエラーコードが表示されます。詳しくは4-11ページの 記憶装置のエラーコード を参照してください。ハードディスクエラーを無視する場合は、[印刷可/解除]キーを押してください。
ハードディスク ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	プリンタに装着されたハードディスクがフォーマットされていません。ハードディスクをフォーマットしてください。詳しくはハードディスクの取扱説明書を参照してください。
ハイキトナーボックス ノ コウカン ガ ヒツヨウデス	廃棄トナーボックスがほぼ一杯です。廃棄トナーボックスを交換してください。
ハイキトナーボックス ヲ ソウチャクシテクダサイ	廃棄トナーボックスが装着されていません。廃棄トナーボックスを装着してください。
ハリ ヲ ホキュウシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ ↓	オプションのフィニッシャのステープラ針がなくなりました。針を補給してください。ステープルせずに印刷を続けるときは、針を補給せずに[印刷可/解除]キーを押します。
MPトレイニ ヨウシヲ イレル (用紙サイズ)	「MPトレイニ ヨウシヲ イレル」とメッセージが表示されたら、表示されたサイズ of 用紙を多目的(MP)トレイに2枚セットして[印刷可/解除]キーを押してください。針の頭出し動作のため用紙が給紙され、空打ちが行われます。空打ちが終了すると、印刷を再開します。
ハリ ヲ ホキュウシテクダサイ	オプションのフィニッシャのステープラ針がなくなりました。ステープラ針を補給してください。

表 4-3 (つづき)

メッセージ	処置
ハリヲホキュウシマスカ？ スル:ジッコウキー ↓ ↑ ハリヲホキュウシマスカ？ シナイ:カイジョーキー	オプションのフィニッシャのステープラ針がなくなりました。 [実行]キーを押すとフィニッシャのメイントレイが上昇しますので、ステープラ針を補給してください。ステープラ針を補給すると自動的に印刷を再開します。 [印刷可/解除]キーを押すと針の補給は行わず、ステープルせずに印刷を続けます。
パンチくずボックスがいっぱい	パンチくずボックスが一杯になっています。パンチくずを捨ててください。
パンチくずボックスがありません	パンチくずボックスが正しく装着されていません。パンチくずボックスを正しく装着してください。
パンチくずのカクニンシテカイジョーヲオシテクダサイ	パンチくずボックスの状態を確認してください。確認したら[印刷可/解除]キーを押してください。
ヒダリカバーヲトジテクダサイ	プリンタの左カバーを開けてから、きちんと閉じてください。
ファイルがありません カイジョーヲオシテクダサイ	指定した仮想メールボックスのトレイにデータがないか、または指定したトレイがありません。自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。 1-66ページ を参照してください。
フィニッシャトレイ ## ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	「#」に示されるドキュメントフィニッシャ (DF-600/610) のトレイに用紙がたまっています。該当するトレイの用紙を取り除いてください。
フィニッシャノカバーヲトジテクダサイ	オプションのドキュメントフィニッシャ (DF-600/610) のカバーが開いています。カバーを閉じてください。
フィニッシャノトリツケガフカンゼンデス	オプションのドキュメントフィニッシャ (DF-600/610) を正しく装着してください。
フェイスダウントレイノヨウシヲトリノゾイテクダサイ	フェイスダウントレイに用紙がたまっています。フェイスダウントレイにある用紙をすべて取り除いてください。フェイスダウントレイには約500枚まで収納できます。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
プリンタヲソウジシテカイジョーヲオシテクダサイ	レジストローラまたはメインチャージャユニットを清掃して、[印刷可/解除]キーを押してください。清掃方法について詳しくは3-6ページの レジストローラの清掃 を参照してください。
マエカバーヲトジテクダサイ	プリンタの前カバーが開いています。カバーを閉じてください。
ミギカバー#ヲトジテクダサイ	ペーパーフィーダの右カバーが開いています。「#」に表示されているペーパーフィーダ1(上段)～3(下段)のカバーを閉じてください。
メモリがフソクシテイマス	プリンタの内部メモリーが不足しています。メモリーを追加してください。または、不必要なフォントやマクロを削除してください。

表 4-3 (つづき)

メッセージ	処置
メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認することができます。 メモリーを増設してください。印刷を再開するには[印刷可/解除]キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル]キーを押します。自動継続がオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。1-66 ページを参照してください。
メモリーカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリーカードエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されています。詳しくは4-12ページのメモリーカードエラー ##を参照してください。メモリーカードエラーを無視する場合は、[印刷可/解除]キーを押してください。
メモリーカード エラー カード ガ ヌカレマシタ	読み取り中にメモリーカードを抜いてしまいました。メモリーカードを読み続ける場合、同じメモリーカードをスロットに入れてください。プリンタがデータの最初から読み取ります。オナジ メモリーカード ヲ サシテクダサイも参照してください。
メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	プリンタに装着されたメモリーカードがフォーマットされていないため、データの読み取り・書き込みができません。メモリーカードをフォーマットしてください。詳しくは1-44ページのメモリーカードの操作を参照してください。
リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	両面印刷できない用紙サイズまたは用紙種類が選択されているため、両面印刷できません。[印刷可/解除]キーを押すと片面で印刷を行います。
リョウメンハンテンユニット ヲ イレテクダサイ	オプションの両面ユニットの両面反転ユニットが正しく入っていないため両面印刷できません。両面反転ユニットを確認して、正しく入れてください。
リョウメンハンテンユニット ヲ ソウチャクシテクダサイ	オプションの両面ユニットの両面反転ユニットが正しく入っていません。両面反転ユニットを確認して、正しく入れてください。

表 4-3 (つづき)

† /で区切られたメッセージは交互に表示されます。

記憶装置の エラーコード

ハードディスクエラー##

「##」に表示されるエラーコード(数字)を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	ハードディスクのフォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。
02	ディスクシステムがインストールされていません。システムおよび機器に必要な環境を確認してください。
04	ハードディスクに必要な容量が不足しています。ハードディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。
06	ハードディスクに必要なメモリーが不足しています。メモリーの拡張を行ってください。
10	ホストデータがハードディスクにスプールされているので、フォーマットできません。「プリント デキマス」になってからフォーマットしてください。
85	VMB: 仮想メールボックスのトレイの名称が不正です。正しい名称を設定してください。
97	文書データが制限値に達しており、これ以上保存できません。文書データを整理するか、制限値を上げてください。
98	読み取れないページがあります。
99	指定されたIDに対する文書データが存在しません。

表 4-4

メモリーカードエラー##

「##」に表示されるエラーコード (数字)を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	メモリーカードがこのプリンタの仕様に適していないか、または壊れています。適応するメモリーカードを挿入してください。詳しくはC-6ページのC.3 その他のオプションを参照してください。
02	メモリーカードが装着されていません。メモリーカードの使用に必要な環境を確認してください。
04	メモリーカードの容量が不足しています。不要なファイルを削除するなどしてください。
06	プリンタのメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。

表 4-5

RAM ディスクエラー ##

「##」に表示されるエラーコード (数字)を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	フォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。
02	RAMディスクモードがオフになっています。RAMディスクモードをオンにしてください。
04	RAMディスクの容量が不足しています。RAMディスク内のデータを整理してから、再度作業を行ってください。または、RAMディスクの領域を拡大してください。
06	ディスクシステムで使用できるメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。

表 4-6

4.4 紙詰まりの処置

用紙がプリンタ内で詰まったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどにはプリンタは停止し、紙詰まりのメッセージと紙詰まり発生位置を表示します。詰まった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。

紙詰まりのメッセージが表示された場合、プリンタはオフラインになります。

メッセージと紙詰まり位置の詳細は次のとおりです。参照ページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

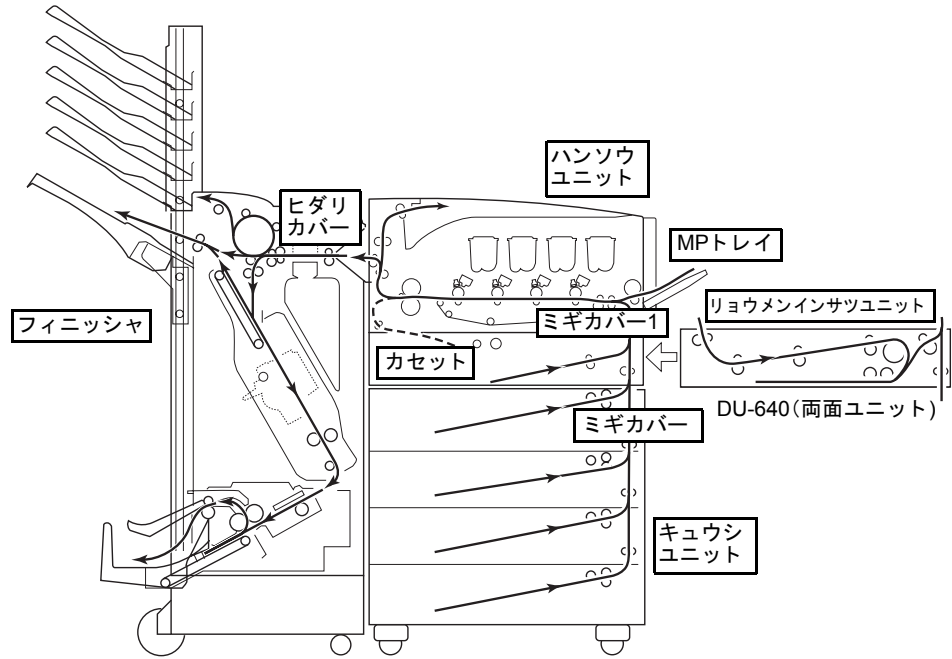


図 4-1

紙詰まり発生位置	内容	参照ページ
ミギカバー#	右側側面または、ペーパーフィーダ右側で紙詰まりを起しています。	4-13, 4-16 ページ
ハンソウユニット	右側内部で紙詰まりを起こしています。	4-16ページ
カセット#	給紙カセットまたはオプションのペーパーフィーダ内部で紙詰まりを起こしています。	4-14ページ
MPトレイ	多目的トレイで紙詰まりを起こしています。	4-15ページ
リョウメインサツユニット	オプションの両面ユニットで紙詰まりを起こしています。	4-15ページ
ミギカバー1	右側側面で紙詰まりを起こしています。	4-16ページ
キュウシユニット	オプションの大容量ペーパーフィーダ右側で紙詰まりを起こしています。	4-17ページ
ヒダリカバー	定着ユニットで紙詰まりを起こしています。	4-17ページ
フィニッシャ	オプションのドキュメントフィニッシャで紙詰まりを起こしています。	4-18ページ

表 4-7

紙詰まりについて

紙詰まりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本機に合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については**第2章 用紙について**を参照してください。用紙を変えて試してみても、紙詰まりがしばしば起こる場合は、プリンタに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



詰まった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

紙詰まりを起こしたページは、紙詰まりが発生した場所によって再印刷されない場合があります。

オンラインヘルプメッセージ

オンラインヘルプメッセージ機能により、メッセージディスプレイに紙詰まりの処理方法が表示されます。紙詰まりのメッセージが表示された場合は、[?]キーを押してください。オンラインヘルプメッセージは[▽]キーで次の手順のメッセージが表示され、[△]キーで前の手順に戻ります。

紙詰まりの際は、このオンラインヘルプメッセージを利用して、紙詰まりの処理をすることができます。

給紙部での紙詰まり

プリンタや、装着したペーパーフィーダの給紙部で紙詰まりが起きた場合は、右カバーを開いて、詰まった用紙を取り除いてください。

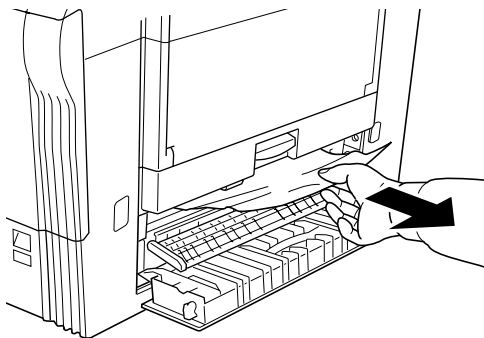


図 4-2

給紙カセット内での紙詰まり

給紙カセットで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で用紙を取り除いてください。

- 1 給紙カセットを引き出し、詰まった用紙を取り除いてください。

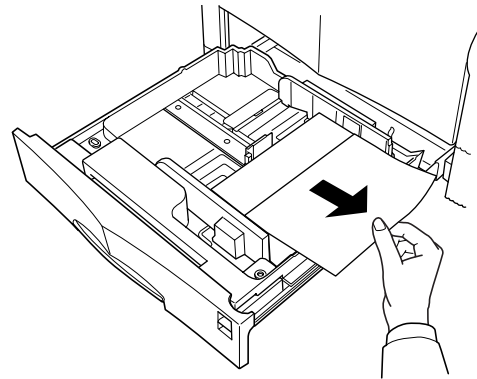


図 4-3

- 2 用紙が取り除けない場合は、給紙カセットのトレイ部分を取り外してください。

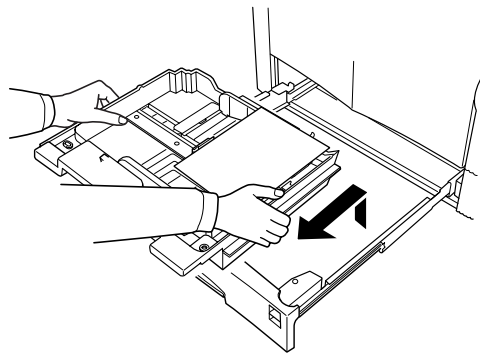


図 4-4

- 3** 奥に詰まっている用紙を取り除いてください。

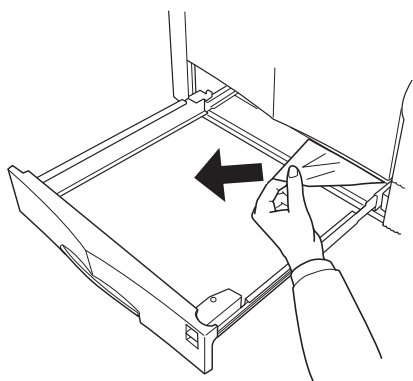


図 4-5

多目的(MP)トレイでの紙詰まり

多目的トレイで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1** 多目的トレイに詰まった用紙を取り除いてください。

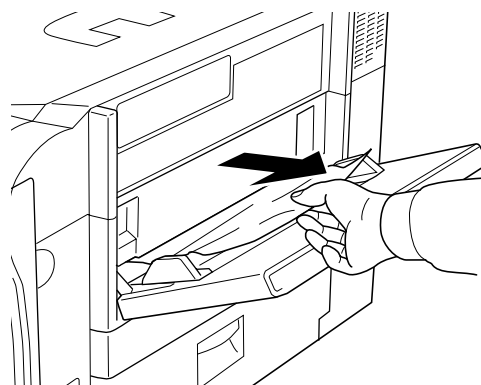


図 4-6

- 2** 多目的トレイに用紙をセットし直してください。
- 3** プリンタの前カバーを開閉してください。紙詰まりのエラーが解除されます。

両面ユニットでの紙詰まり

オプションの両面ユニットで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1** 両面ユニットを引き出してください。
- 2** 両面ユニットの上部カバーを開き、詰まった用紙を取り除いてください。

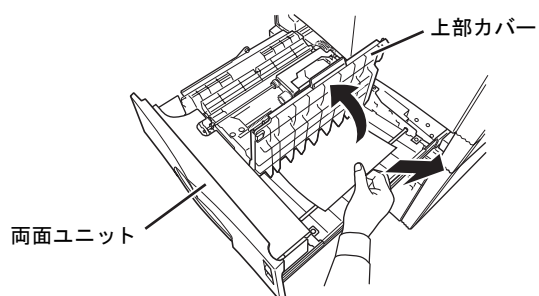


図 4-7

- 3** 両面ユニット下部のレバーを手前に引き、下部カバーを開きます。

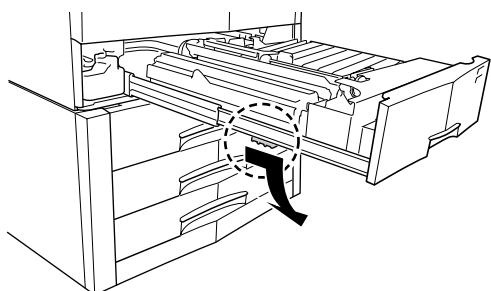


図 4-8

- 4** 詰まった用紙を取り除いてください。

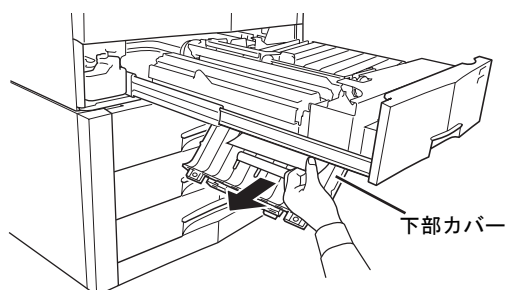


図 4-9

- 5** 下部カバーを閉じて元に戻してください。

- 6** 両面ユニットを元に戻してください。

右カバーでの紙詰まり

搬送ユニットや右カバーで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1** 搬送ユニットの取っ手を持って右に引き出します。

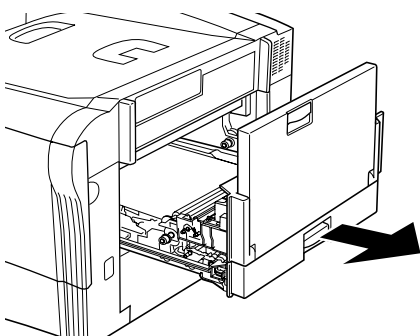


図 4-10

- 2** 搬送部分に用紙があれば取り除いてください。

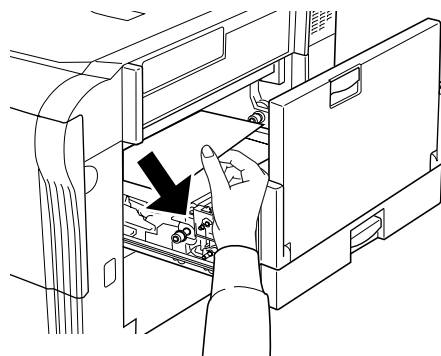


図 4-11

- 3** 搬送ユニットの下にある緑色のレバーを矢印の方向に押し、右カバーを開きます。

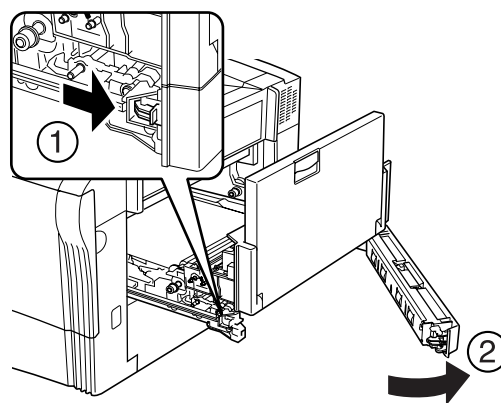


図 4-12

- 4** 用紙を取り除きます。

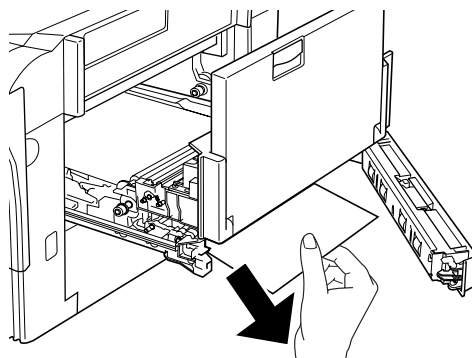


図 4-13

紙の端がトナーで汚れているときは、矢印の方向に紙を引っばって取り除きます。



図 4-14

- 5** 搬送ユニットの取っ手部を押して、搬送ユニットを確実に元に戻してください。

給紙ユニットでの紙詰まり

- 1** 大容量ペーパーフィーダ装着時に表示されます。給紙カセットを引き出してください。

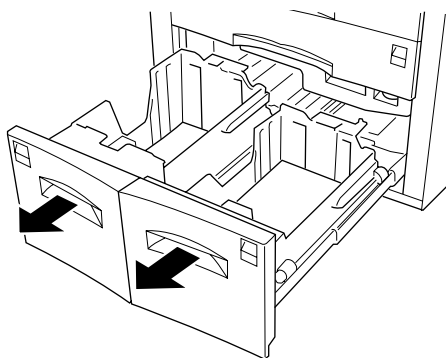


図 4-15

- 2** 給紙ユニットを引き出してください。

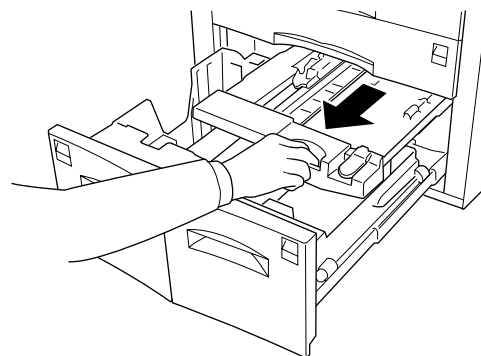


図 4-16

- 3** レバーを上げて、詰まっている用紙を取り除いてください。

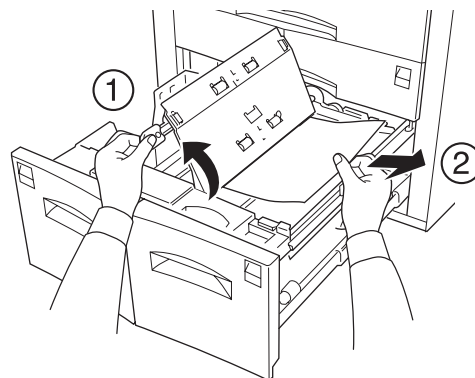


図 4-17

- 4** 給紙ユニットを戻して、給紙カセットを閉めてください。



給紙ユニットは、カチッと音がするまで確実に戻してください。

左カバーでの紙詰まり

左カバーで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。



定着ユニットやローラ部分は高温のため、触れないよう注意してください。

- 1** 左カバーを開け、緑色のノブを回しながら詰まっている用紙を取り除いてください。

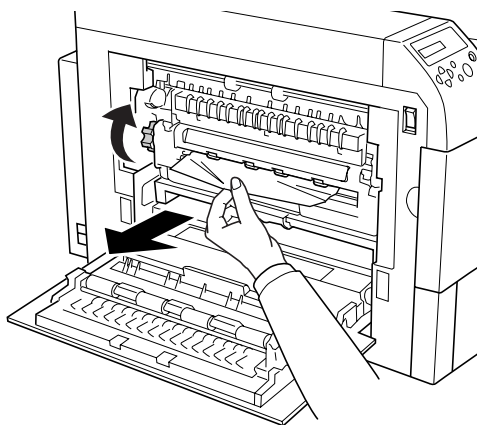


図 4-18

- 2** 詰まっている用紙が取れない場合は2箇所の緑色のロックレバーを手前に引いて、定着ユニットカバーを開けてください。

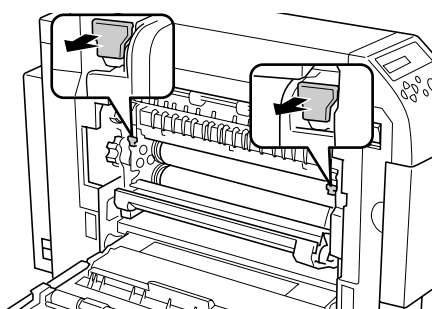


図 4-19

- 3** 緑色のノブを回しながら詰まっている用紙を取り除いてください。

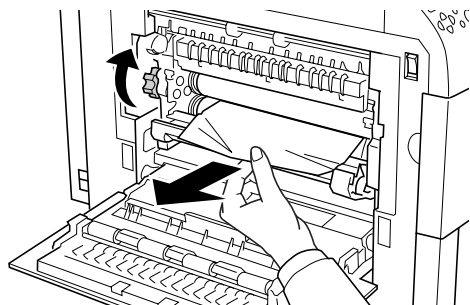


図 4-20

- 4** 詰まっている用紙が取れない場合は定着ユニットカバーを閉め、定着ユニットの下にある緑色のレバーを持ち上げるようにしながら定着ユニットを引き出します。

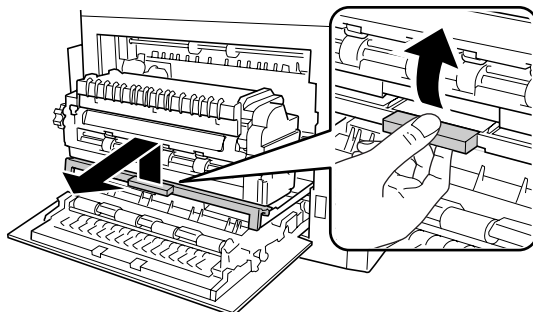


図 4-21

- 5** 奥にある用紙を取り除いてください。

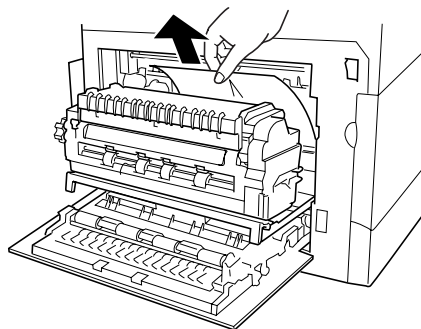


図 4-22

- 6** 定着ユニットを戻して、左カバーを閉じてください。

オプションの装置での紙詰まり

ドキュメントフィニッシャで紙詰まりが起きたときは、ドキュメントフィニッシャ付属の取扱説明書を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

第 5 章

ファームウェアパラメータ

本プリンタは、印刷設定に関する各種の情報を内部メモリに記憶しています。これらの情報はプリスクライブFRPOコマンドによって登録・変更でき、電源投入時のプリンタの初期状態として設定されます。本章ではFRPOコマンドと、そのパラメータの使用例を説明します。

- ファームウェア設定
- 各インタフェース独立FRPOパラメータ
- インタフェース共有FRPOパラメータ

5.1 ファームウェア設定

現在のFRPOパラメータの設定値は、ステータスページで確認することができます。



参 考

FRPOパラメータを変更する前に、サービスステータスページを印刷しておくことをおすすめします。なお、FRPO INITコマンドですべてのFRPOパラメータ(一部のパラメータを除く)を、プリンタの初期状態にもどすこともできます。(!
FRPO INIT; EXIT;)

FRPOコマンドは以下の書式で実行します。

!R! FRPO パラメータ, 設定値 ; EXIT;

例ーエミュレーションをPC-PR201/65Aに設定

!R! FRPO P1, 11; EXIT;

5.2 各インタフェース独立FRPOパラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
上マージン	A1	インチ単位の整数部分	0
	A2	1/100インチ単位の小数部分	0
左マージン	A3	インチ単位の整数部分	0
	A4	1/100インチ単位の小数部分	0
ページの長さ	A5	インチ単位の整数部分	17
	A6	1/100インチ単位の小数部分	30
ページの幅	A7	インチ単位の整数部分	17
	A8	1/100インチ単位の小数部分	30
ページ方向	C1	0: 縦置き (ポートレート) 1: 横置き (ランドスケープ)	0
起動フォント [†]	C2	起動フォント番号の中2桁	0
	C3	起動フォント番号の最後2桁	0
	C5	起動フォント番号の最初の2桁	0
PCLフォント選択範囲	C8	0: 全内部フォントを選択対象とする 1: ビットマップフォントを対象外とする	0
KC-GLオプション	G0	0: Aモード/フォームフィード付 1: Bモード (ページ中央)/フォームフィード付 2: Aモード/ペンをストールへ戻す 3: Bモード/ペンをストールへ戻す 4: Aモード固定/フォームフィード付 6: Aモード固定	0
KC-GLペン幅	G1-8	0~99ドット	01/02/03/ 04/05/06/ 07/08
インタフェース・タイムアウト	J2	5秒単位	6 (30秒)
自動改行モード (日本語エミュレーションのみ)	J7	0: 自動改行する 1: 自動改行しない	0
横方向オフセット	K0	-7~+7 (正数部)、単位はセンチ	0
	K1	-99~+99 (小数部)、単位は1/100センチ	0
縦方向オフセット	K2	-7~+7 (正数部)、単位はセンチ	0
	K3	-99~+99 (小数部)、単位は1/100センチ	0
新旧JISコードの切り換え (E-22ページ参照)	K6	0: 新JISモード 1: 旧JISモード	0

表 5-1

項目	FRPO	設定値	工場設定
エミュレーションモード	P1	6: PCL 6 8: KC-GL (HPGL 7550A) 9: KPD L 11: PC-PR201/65A 12: IBM 5577 13: VP-1000	6
キャリッジリターンの処理 [†]	P2	0: 無視 1: CR 2: CR+LF	1
改行の処理 [†]	P3	0: 無視 1: LF 2: CR+LF	1
KPD L自動切替え	P4	0: なし 1: 自動切替え	0
KPD L自動切替え先エミュレーション	P5	P1と同じ(9を除く)	6
AES オプション1-自動エミュレーション切り換え(AES)が起動するページ排出コマンドおよび処理動作	P7	- AES起動後、KPD Lまたは自動切替先(代替)エミュレーションのどちらにも該当しないデータはKPD Lで処理。 0: すべてのページ排出コマンドでAES起動。 1: なし 2: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブEXITコマンドでAES起動。 3: プリスクライブEXITコマンドのみでAES起動。 4: ^LコマンドのみでAES起動。 6: プリスクライブEXITコマンドおよび^LコマンドでAES起動。 - AES起動後、KPD Lまたは自動切替先(代替)エミュレーションのどちらにも該当しないデータは、代替エミュレーションで処理。 10: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブEXITコマンドでAES起動。	10
AES オプション2-プリスクライブ!R!コマンド受信後のエミュレーション	P8	0: 現在のエミュレーション 1: 初期設定エミュレーション(P1)に変更 2: 代替エミュレーション(P5)に変更	2
ANKフォントスイッチ	R9	0: フォントオリエンテーション無効 1: フォントオリエンテーション有効	0
行間隔 [†]	U0	インチあたりの行数/整数部分	6
行間隔 [†]	U1	インチあたりの行数/小数部分	0
文字間隔 [†]	U2	インチあたりの文字数/整数部分	10
文字間隔 [†]	U3	インチあたりの文字数/小数部分	0

表 5-1(つづき)

項目	FRPO	設定値	工場設定
内蔵フォントの国別コード	U6	0: US 1: フランス 2: ドイツ 3: イギリス 4: デンマーク 5: スウェーデン 6: イタリア 7: スペイン 8: 日本 9: USリーガル 10: IBM PC-850 (マルチ言語) 11: IBM PC-860 (ポルトガル語) 12: IBM PC-863 (カナダフランス語) 13: IBM PC-865 (ノルウェー語) 14: ノルウェー語 15: デンマーク語2 16: スペイン語2 17: ラテンアメリカ 21: US ASCII (U7=50に設定) 77: HP Roman-8 (U7=52に設定)	0
シンボルセット	U7	0: エミュレーションと同じ 1: IBM 6: IBM PC-8 (US) 50: US ASCII (U6=21に設定) 52: HP Roman-8 (U6=77に設定)	0
初期ANKフォントピッチ	U8	インチ単位の整数部分	10
	U9	1/100インチ単位の小数部分	0
初期ANKアウトラインフォント・サイズ [†]	V0	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 上位2桁/設定有効範囲値:00~09	0
	V1	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 下位2桁/設定有効範囲値:00~99	12
	V2	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの小数2桁 設定有効値:00, 25, 50, 75	0
初期ANKアウトラインフォント名 [†]	V3	起動時のANKアウトラインフォント名	Courier
初期漢字アウトライン・フォント サイズ [†]	V4	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数上位2桁 設定有効範囲:00~09	0
	V5	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数下位2桁 設定有効範囲:00~99	10
	V6	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの小数2桁 設定有効値:00, 25, 50, 75	0
初期漢字アウトライン・フォント名 [†]	V7	起動時の漢字アウトライン・フォント名	DFHSMINCHO- W3

表 5-1(つづき)

[†] エミュレーションによっては無視されます。

5.3 インタフェース共有FRPOパラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のパターン解像度	B8	0: 300 dpi 1: 600 dpi	0
起動時の排紙トレイ	C7	1: 上トレイ・フェイスダウン(フェイスダウントレイ) 2: 左トレイ(フェイスアップトレイ)	1
警告ブザー設定	D2	0: オフ 1: オン	0
用紙サイズエラー制御	D3	0: オフ 1: オン	0
受信バッファサイズ (ハードディスク/RAMディスク)	H0	0～99(10MB単位[0～990MB])	0
バッファフルのしきい値 [†]	H6	0～99 受信データバッファサイズのパーセント	90
バッファフル解除のしきい値 [†]	H7	0～99 受信データバッファサイズのパーセント	70
受信データバッファ容量 [†]	H8	0～99 FRPO S5の値で積算(0: 5 Kバイト)	12
タイムアウトの時間	H9	0～99 5秒単位(0: オフ)	0
メモリーカードの起動パーティション登録	I0	15バイト以内の"パーティション名"または'パーティション名' –	
オプション・ネットワークインタフェースジョブ制御 ^{††}	I7	0: なし 1: ^L(=0CH)を付加 2: ^D(=04H)を付加 3: ^L(=0CH)+^D(=04H)を付加 7: ^D(=04H)+^L(=0CH)を付加	0
ネットワークインタフェースジョブ制御 ^{††}	I8	0: なし 1: ^L(=0CH)を付加 2: ^D(=04H)を付加 3: ^L(=0CH)+^D(=04H)を付加 7: ^D(=04H)+^L(=0CH)を付加	0
縮小率	J0	0: 100 % 5: 70 % 6: 81 % 7: 86 % 8: 94 % 9: 98 %	0
KC-GL縮小モード	J9	0: オフ 1: A2 2: A1 3: A0 4: B3 5: B2 6: B1 7: B0	0
ステータス送信制御	M1	0: なし 1: ステータスを送信	0

表 5-2

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のインタフェース [†]	M2	2: パラレルインタフェース 3: ネットワークインタフェース 4: オプションインタフェース	2
バッファサイズオプション [†]	M3	0: 自動 1: バッファサイズを指定(固定) プリンタの各インタフェースのバッファサイズは、M5からM7のバッファ比率として指定します。	1
バッファサイズ比率(2) [†]	M5	第1バッファの比率(パラレルインタフェース)	5
バッファサイズ比率(3) [†]	M6	オプションインタフェースを装着した場合の第2バッファの比率	5
バッファサイズ比率(4) [†]	M7	オプションインタフェースを装着した場合の第3バッファの比率	5
両面印刷モードの選択 (両面印刷反転装置[DU-640] 装着時)	N4	0: オフ 1: ロングエッジモード(長辺綴じ) 2: ショートエッジモード(短辺綴じ)	0
スリープタイム時間	N5	1~48 5分単位(5~240分[0: オフ])	6(30分)
PCLリソース保護	N9	0: オフ 1: パーマネントリソースを保護して環境をリセット 2: パーマネント/テンポラリ・リソースを保護	1
パラレルインタフェース・モード [†]	O0	0: 標準モード 1: 高速モード 5: ニブル(高速)モード 70: 自動モード	5
パラレルライン制御 [†]	O2	0: ライン制御オフ 2: PCL互換	0
コマンド認識文字	P9	33~99のASCIIコード	82(R)

表 5-2 (つづき)

項目	FRPO	設定値	工場設定
自動カセット切替え	R1	0: オフ • 用紙が無くなった際に、指定のカセット間で給紙を自動切り替え 1: 給紙カセット1↔2 2: 給紙カセット1↔3 3: 給紙カセット2↔3 4: 給紙カセット1↔2↔3 5: 給紙カセット1↔4 6: 給紙カセット2↔4 7: 給紙カセット3↔4 8: 給紙カセット1↔2↔4 9: 給紙カセット1↔3↔4 10: 給紙カセット2↔3↔4 11: 給紙カセット1↔2↔3↔4 12: 給紙カセット1↔5 13: 給紙カセット2↔5 14: 給紙カセット3↔5 15: 給紙カセット4↔5 16: 給紙カセット1↔2↔5 17: 給紙カセット1↔3↔5 18: 給紙カセット1↔4↔5 19: 給紙カセット2↔3↔5 20: 給紙カセット2↔4↔5 21: 給紙カセット3↔4↔5 22: 給紙カセット1↔2↔3↔5 23: 給紙カセット1↔2↔4↔5 24: 給紙カセット1↔3↔4↔5 25: 給紙カセット2↔3↔4↔5 26: 給紙カセット1↔2↔3↔4↔5 99: プリンタに装着している全てのペーパーフィーダ間で切り替えを行う(多目的トレイが優先モードの場合を除く)。	99

表 5-2 (つづき)

項目	FRPO	設定値	工場設定
用紙サイズ	R2	0: 給紙カセットのサイズ (R4参照) 1: モナーク 2: ビジネス/コマーシャル#10 3: ISO DL 4: ISO C5 5: エグゼクティブ 6: レターサイズ 7: リーガルサイズ 8: ISO A4 9: JIS B5 10: ISO A3 11: JIS B4 12: レジヤー 13: ISO A5 14: ISO A6 15: JIS B6 16: コマーシャル#9 17: コマーシャル#6-3/4 18: ISO B5 19: カスタムサイズ 20: B4→A4縮小 21: A3→A4縮小 22: A4→A4 98%縮小 23: ストックフォーム→A4縮小 24: ストックフォーム→B4縮小 30: ISO C4 31: はがき 32: 往復はがき 33: Oficio II 38: A3ワイド 39: 8K 40: 16K 50: Statement 51: Folio 52: 洋形2号(封筒) 53: 洋形4号(封筒)	0
初期給紙元	R4	0: 多目的トレイ 1: カセット1 2: カセット2 3: カセット3 4: カセット4 5: カセット5	1
ページ保護モード	R5	1: 自動 4: オン	1
多目的トレイの用紙サイズ	R7	0: 最大用紙サイズ その他のパラメータはR2と同じ	8 (A4)
A4/レターサイズの共通給紙	S4	0: オフ 1: オン	0
ホストバッファサイズ積算値 [†] (H8の値と積算)	S5	0: 10 KB 1: 100 KB 2: 1 MB	1
RAMディスクサイズ	S6	0～1024 MB単位	50

表 5-2 (つづき)

5.3 インタフェース共有FRPOパラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
RAMディスクモード	S7	0: オフ 1: オン	0
多目的トレイ給紙モード†	T0	0: カセットモード 1: 優先モード	0
起動時のステータスページの印刷	U5	0: 印刷しない 1: 印刷する	0
クーリエおよびレターゴシックの フォントタイプ選択†	V9	0: クーリエ=ダーク レターゴシック=ダーク 1: クーリエ=レギュラー レターゴシック=ダーク 4: クーリエ=ダーク レターゴシック=レギュラー 5: クーリエ=レギュラー レターゴシック=レギュラー	5
カラーモード	W1	0: モノクロ 1: カラー	1
光沢モード	W6	0: なし 1: 光沢モードオン	0
給紙カセット選択モード (PCL)	X9	0: 用紙種類の設定によって給紙カセットを切り替え 1: カセットの用紙サイズによって自動的に給紙カセットを切り替え	0
エラー時の自動継続印刷 ([印刷可/解除]キーを押して解除 するエラーのみ)	Y0	0: オフ 1: オン	0
自動継続印刷時のエラー解除時間	Y1	0~99 5秒単位	6 (30秒)
両面印刷/ステープル/パンチ処理 時のエラー検知	Y3	0: エラーを検知しない 1: 両面印刷時のエラーを検知する 2: ステープル処理時のエラーを検知する 3: 両面印刷とステープル処理時のエラーを検知する 4: パンチ処理時のエラーを検知する 5: 両面印刷とパンチ処理時のエラーを検知する 6: ステープル処理とパンチ処理時のエラーを検知する 7: 両面印刷、ステープル処理およびパンチ処理時のエラーを検知する	0

表 5-2 (つづき)

† 設定後はプリンタの電源を一度切るか、リセット後に有効です。

†† オプション品装着時に有効です。

付録 A

フォント

本プリンタは、和文PCLフォント2書体、欧文PCLフォント80書体、欧文ビットマップフォント1書体と、和文KPD L (PostScript レベル3 互換) フォント2書体、欧文KPD L フォント136書体を搭載しています。

A.1 内蔵フォント一覧

以下は、本プリンタの内蔵フォントのリストです。このフォントリストは、操作パネルから印刷できます。手順については、1-38 ページの **フォントリストの印刷** を参照してください。

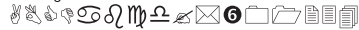
フォントはオプションのメモリーカードまたはハードディスクから、プリンタのメモリーにダウンロードすることもできます。

PCLフォントリストの印刷例

DF平成ゴシック体 きれいな日本語ABCabc123 DF平成明朝体 きれいな日本語ABCabc123 DFHSGOTHIC-W5-SJ ABCDEabcde?*`012345' アイエ DFHSMINCHO-W3-SJ ABCDEabcde?*`012345' アイエ DFHSGOTHIC-W5-HANKAKU ABCDEabcde?*`012345' DFHSMINCHO-W3-HANKAKU ABCDEabcde?*`012345' TypeBank-OCR-A-BM12 ABCDE?*`012345' TypeBank-OCR-AK-BM12 ABCDE?*`012345' アイエ TypeBank-OCR-B-BM12 ABCDEabcde?*`012345' TypeBank-OCR-BK-BM12 ABCDabcd?*`01234' アイエ TypeBank-OCR-K-BM12 アイエオカキケコ TypeBankG-B-Hankaku-BM10 ABCDEabcde?*`012345' TypeBankM-M-Hankaku-BM10 ABCDEabcde?*`012345' AlbertusMd ABCDEabcde?*`012345' AlbertusExtBd ABCDEabcde?*`012345' AntiqueOlive ABCDEabcde?*`012345' AntiqueOlive-Bd ABCDEabcde?*`012345' AntiqueOlive-It ABCDEabcde?*`012345' Arial ABCDEabcde?*`012345' Arial-Bd ABCDEabcde?*`012345' Arial-It ABCDEabcde?*`012345' Arial-BdIt ABCDEabcde?*`012345' CGOmega ABCDEabcde?*`012345' CGOmega-Bd ABCDEabcde?*`012345' CGOmega-It ABCDEabcde?*`012345' CGOmega-BdIt ABCDEabcde?*`012345' CGTimes ABCDEabcde?*`012345' CGTimes-Bd ABCDEabcde?*`012345' CGTimes-It ABCDEabcde?*`012345' CGTimes-BdIt ABCDEabcde?*`012345' Clarendon-Cd ABCDEabcde?*`012345' Courier ABCDEabcde?*`012345' Courier-Bd ABCDEabcde?*`012345' Courier-It ABCDEabcde?*`012345' Courier-BdIt ABCDEabcde?*`012345'	CourierPS ABCDEabcde?*`012345' CourierPS-Bd ABCDEabcde?*`012345' CourierPS-Ob ABCDEabcde?*`012345' CourierPS-BdOb ABCDEabcde?*`012345' Coronet ABCDEabcde?*`012345' GaramondAntiqua ABCDEabcde?*`012345' Garamond-Hlb ABCDEabcde?*`012345' Garamond-Krsv ABCDEabcde?*`012345' Garamond-HlbKrsv ABCDEabcde?*`012345' Helvetica ABCDEabcde?*`012345' Helvetica-Bd ABCDEabcde?*`012345' Helvetica-Ob ABCDEabcde?*`012345' Helvetica-BdOb ABCDEabcde?*`012345' Helvetica-Nr ABCDEabcde?*`012345' Helvetica-NrBd ABCDEabcde?*`012345' Helvetica-NrOb ABCDEabcde?*`012345' Helvetica-NrBdOb ABCDEabcde?*`012345' ITCAvantGardeGothic-Bk ABCDEabcde?*`012345' ITCAvantGardeGothic-Dm ABCDEabcde?*`012345' ITCAvantGardeGothic-BkOb ABCDEabcde?*`012345' ITCAvantGardeGothic-DmOb ABCDEabcde?*`012345' ITCBookman-Lt ABCDEabcde?*`012345' ITCBookman-Dm ABCDEabcde?*`012345' ITCBookman-LtIt ABCDEabcde?*`012345' ITCBookman-DmIt ABCDEabcde?*`012345' ITCZapfChancery-MdIt ABCDEabcde?*`012345' ITCZapfDingbats LetterGothic ABCDEabcde?*`012345' LetterGothic-Bd ABCDEabcde?*`012345' LetterGothic-It ABCDEabcde?*`012345' Marigold ABCDEabcde?*`012345' NewCenturySchoolbook-Rom ABCDEabcde?*`012345' NewCenturySchoolbook-Bd ABCDEabcde?*`012345' NewCenturySchoolbook-It ABCDEabcde?*`012345' NewCenturySchoolbook-BdIt ABCDEabcde?*`012345'
---	---

図 A-1

PCLフォントリストの印刷例

Palatino
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Palatino-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Palatino-It
ABCDEabcde?‘012345’*
 Palatino-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Symbol
 ABXΔEαβχδε?*012345
 SymbolPS
 ABXΔEαβχδε?*012345
 TimesNewRoman
 ABCDEabcde?*‘012345’
 TimesNewRoman-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 TimesNewRoman-It
ABCDEabcde?‘012345’*
 TimesNewRoman-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-Rom
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-It
ABCDEabcde?‘012345’*
 Times-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Md
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-MdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
 Univers-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-MdCd
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-BdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-MdCdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
 Univers-BdCdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Windings

 LinePrinterBM8.5-Roman (Bitmap font)
ABCDEabcde?*‘012345’

 A-2

KPDLフォントリストの印刷例

平成明朝-W3 (DFHSMincho-W3-83pv-RKSJ-H)
きれいな日本語ABCabc123
平成ゴシック-W5 (DFHSGothic-W5-83pv-RKSJ-H)
きれいな日本語ABCabc123
AlbertusMT
ABCDEabcde?*‘012345’
AlbertusMT-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
AlbertusMT-Light
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-Compact
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
Apple-Chancery
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-BoldItalicMT
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-BoldMT
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-ItalicMT
ABCDEabcde?*‘012345’
ArialMT
ABCDEabcde?*‘012345’
AvantGarde-Book
ABCDEabcde?*‘012345’
AvantGarde-BookOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
AvantGarde-Demi
ABCDEabcde?*‘012345’
AvantGarde-DemiOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Bodoni
ABCDEabcde?*‘012345’
Bodoni-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Bodoni-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
Bodoni-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
Bodoni-Poster
ABCDEabcde?*‘012345’
Bodoni-PosterCompressed
ABCDEabcde?*‘012345’
Bookman-Demi
ABCDEabcde?*‘012345’
Bookman-DemiItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
Bookman-Light
ABCDEabcde?*‘012345’
Bookman-LightItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
Candid
*†‡▲☆✱♣♠012345
Chicago
ABCDEabcde?*‘012345’
Clarendon
ABCDEabcde?*‘012345’
Clarendon-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Clarendon-Light
ABCDEabcde?*‘012345’
CooperBlack
ABCDEabcde?*‘012345’
CooperBlack-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’

Copperplate-ThirtyThreeBC
ABCDEABCDEF?*‘012345’
Copperplate-ThirtyTwoBC
ABCDEABCDEF?*‘012345’
Coronet-Regular
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-BoldOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-Oblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Eurostile
ABCDEabcde?*‘012345’
Eurostile-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Eurostile-BoldExtendedTwo
ABCDabcde?*‘0123’
Eurostile-ExtendedTwo
ABCDabcde?*‘0123’
Geneva
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-BoldCondensed
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-Condensed
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-ExtraBold
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-Light
ABCDEabcde?*‘012345’
GillSans-LightItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
Goudy
ABCDEabcde?*‘012345’
Goudy-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Goudy-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
Goudy-ExtraBold
ABCDEabcde?*‘012345’
Goudy-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-BoldOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Condensed
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Condensed-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Condensed-BoldObli
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-CondensedOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Narrow
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Narrow-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’

KPDLフォントリストの印刷例

Helvetica-Narrow-BoldOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
 Helvetica-Narrow-Oblique
ABCDEabcde?‘012345’*
 Helvetica-Oblique
ABCDEabcde?‘012345’*
 HoeflerText-Black
ABCDEabcde?*‘012345’
 HoeflerText-BlackItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
 HoeflerText-Italic
ABCDEabcde?‘012345’*
 HoeflerText-Ornaments

 HoeflerText-Regular
ABCDEabcde?*‘012345’
 JoannaMT
ABCDEabcde?*‘012345’
 JoannaMT-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 JoannaMT-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
 JoannaMT-Italic
ABCDEabcde?‘012345’*
 LetterGothic
ABCDEabcde?*‘012345’
 LetterGothic-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 LetterGothic-BoldSlanted
ABCDEabcde?*‘012345’
 LetterGothic-Slanted
ABCDEabcde?‘012345’*
 LubalinGraph-Book
ABCDEabcde?*‘012345’
 LubalinGraph-BookOblique
ABCDEabcde?‘012345’*
 LubalinGraph-Demi
ABCDEabcde?*‘012345’
 LubalinGraph-DemiOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
 Marigold
ABCDEabcde?‘012345’*
 MonaLisa-Recut
ABCDEabcde?*‘012345’
 Monaco
ABCDEabcde?*‘012345’
 NewCenturySchlbk-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 NewCenturySchlbk-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
 NewCenturySchlbk-Italic
ABCDEabcde?‘012345’*
 NewCenturySchlbk-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
 New York
ABCDEabcde?*‘012345’
 Optima
ABCDEabcde?*‘012345’
 Optima-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 Optima-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
 Optima-Italic
ABCDEabcde?‘012345’*
 Oxford
ABCDEabcde?‘012345’*
 Palatino-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 Palatino-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
 Palatino-Italic
ABCDEabcde?‘012345’*
 Palatino-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
 StempelGaramond-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’

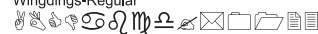
StempelGaramond-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
 StempelGaramond-Italic
ABCDEabcde?‘012345’*
 StempelGaramond-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
 Symbol
 ABXΔΕαβγδε?*‘012345’
 Taffy
ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-Italic
ABCDEabcde?‘012345’*
 Times-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
 TimesNewRomanPS-BoldItalicMT
ABCDEabcde?*‘012345’
 TimesNewRomanPS-BoldMT
ABCDEabcde?*‘012345’
 TimesNewRomanPS-ItalicMT
ABCDEabcde?‘012345’*
 TimesNewRomanPSMT
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-BoldExt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-BoldExtObli
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-BoldOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Condensed
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Condensed-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-CondensedBoldOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-CondensedOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Extended
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-ExtendedObli
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Light
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-LightOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Oblique
ABCDEabcde?*‘012345’
 Wingdings-Regular

 ZapfChancery-MediumItalic
ABCDEabcde?‘012345’*
 ZapfDingbats


図 A-4

付録 B

インタフェース

ここでは、プリンタの平行インタフェースについてピンの割当て、信号、タイミング、コネクタ仕様などを説明します。

B.1 パラレルインタフェース

パラレルインタフェースのコミュニケーションモード

本プリンタのパラレルインタフェースは高速データ転送に対応しています。パラレルインタフェースモードは、操作パネルから切り換えることができます。詳しくは、1-28ページの[パラレルインタフェースモードの設定](#)を参照してください。



参 考

IEEE1284規格に準拠したパラレルプリンタケーブルをお使いください。

パラレルインタフェースのコミュニケーションモードは次の4種類から選択できます。

モード	受信	送信
ニブル(高速)モード [初期設定]	高速	ニブル
自動モード	高速またはECP	ニブルまたはECP
高速モード	高速	—
ノーマルモード†	ノーマル	—

表 B-1

† プリンタをワークステーションに接続したときに正しく印刷できない場合は、ノーマルモードを選択してください。

インタフェース信号

パラレルインタフェースコネクタの各ピンの信号は、以下の表のとおりです。アスタリスク(*)が付いた信号は、負論理の信号です。表にはそれぞれの信号がプリンタ側から見て入力か出力かを示しています。

[]内は自動モードとニブル(高速)モード(IEEE1284)による信号です。自動モードとニブル(高速)モードでは、これらの信号が双方向で通信されます。

ピン	入/ 出力	コンピュータの信号	説明
1	入	Strobe*[nStrobe]	この信号がLからHに変わったときに、プリンタがData0[1]からData7[8]の信号線をラッチ。
2	入	Data 0[Data 1]	コンピュータからプリンタへ送られるデータの1バイトを形成する8本の信号線。Data7[8]が最高位ビット。
3	入	Data 1[Data 2]	
4	入	Data 2[Data 3]	
5	入	Data 3[Data 4]	
6	入	Data 4[Data 5]	
7	入	Data 5[Data 6]	
8	入	Data 6[Data 7]	
9	入	Data 7[Data 8]	
10	出	Acknowledge*[nAck]	データ受信の終了をLパルスで表示。
11	出	Busy[Busy]	データ受信のできない状態をH、受信可能をLで表示。
12	出	Paper Empty [PErrors]	紙無し状態および印刷データありの状態をHで表示。FRPO O2=2のときは、紙無し状態を示す。
13	出	Online (Select) [Select]	プリンタのオンライン状態をH、オフライン状態をLで表示。FRPO O2=2のときは、オフライン状態を示す。
14	入	[nAutoFd]	Ignored
15	—		Not used
16	—	0 V DC	
17	—	Chassis Ground	
18	—	+5 V DC	プリンタの+5 V DCラインに接続。(+5 ±0.5 V、最大400 mA、ヒューズ付き)
19	—	Ground	
20	—	Ground	
21	—	Ground	
22	—	Ground	
23	—	Ground	
24	—	Ground	
25	—	Ground	
26	—	Ground	
27	—	Ground	

表 B-2

ピン	入/ 出力	コンピュータの信号	説明
28	—	Ground	
29	—	Ground	
30	—	Ground	
31	入	[nInit]	Ignored
32	出	Error* [nFault]	プリンタにエラーが発生した状態をL、エラー無しをHで表示。FRPO O2=2のときは、エラー状況を示す。
33	—	—	Not used
34	—	—	Not used
35	出	Power Ready	プリンタの電源が投入されている間H状態。
36	入	Select In [nSelect In]	Hラインに接続時はネゴシエーションを、Lライン接続時はターミネーションを要求。

表 B-2(つづき)



Paper Empty、Online および Error 信号の制御は、FRPO O2パラメータで設定します。

付録 C

オプションについて

ここでは、プリンタに装着できるさまざまなオプションについて説明します。
お客様の印刷上の要件やニーズに適したオプションをお選びください。
オプションの入手方法などについては、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。



参 考

プリンタの本体内に装着するハードディスク、拡張メモリーなどは、外部に装着するオプション機器よりも先に装着してください。

C.1 オプション

本プリンタは、以下のオプションが取り付け可能です。

オプションの取り付け手順については、各オプション付属の説明書をご覧ください。(一部はここでも説明しています。)

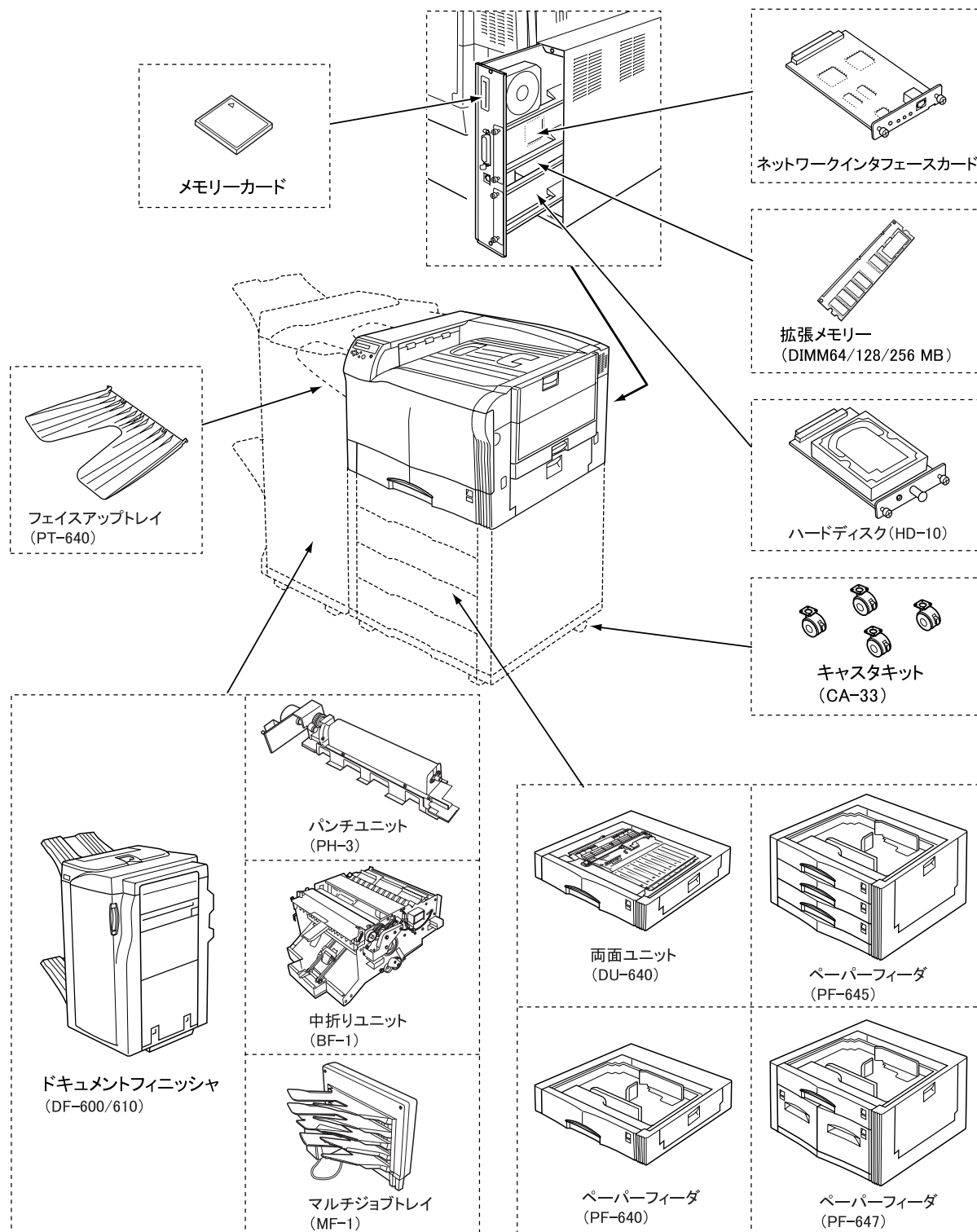


図 C-1

C.2 拡張メモリー

メモリーを増設すると、より複雑なデータの印刷が可能になり、印刷の速度も速くなります。

本プリンタには、メモリー増設のために空きスロットが1つ用意されています。メイン基板にあるスロットにオプションの拡張メモリーを装着することで、最大512 MBまでプリンタのメモリーを拡張できます。



参考

- 拡張メモリーの増設はお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）へお申し付けください。電話番号は最終ページをご覧ください。お客様自身が装着を行って起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 拡張メモリーを512MBに増設するときは、出荷時に装着されている128MBのメモリーを取り外し、256MBのメモリーを2つ装着します。

対応拡張メモリー

拡張メモリーには、64 MB、128 MB、256 MBがあります。詳しくはお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）へお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メイン基板およびメモリー取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体チップを数多く搭載したメモリーには大敵です。静電気による破壊からメモリーを保護するために、装着前に次の事柄にご注意ください。

- メモリーは、プリンタに装着する直前まで静電気防止袋より取り出さないでください。
- メモリーに触れる前に、水道の蛇口や金属製のものに触って人体の静電気を除去してください。できれば、静電対策用のリスト・バンドを手首にお付けください。
- メモリーを取り扱う際は、図のようにプリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。

メイン基板も電子部品を傷めないように端を持ってください。

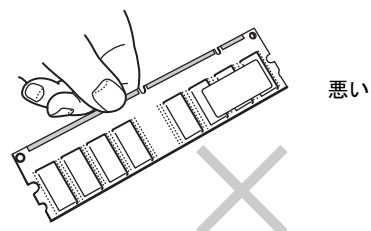
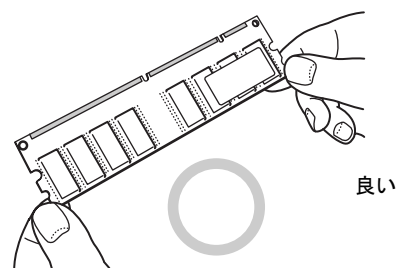


図 C-2

メモリーの取り付け

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードとプリンタに接続しているケーブルをすべて取り外してください。
- 2 プリンタ背面にあるメイン基板の取り付けネジ2本を外してください。

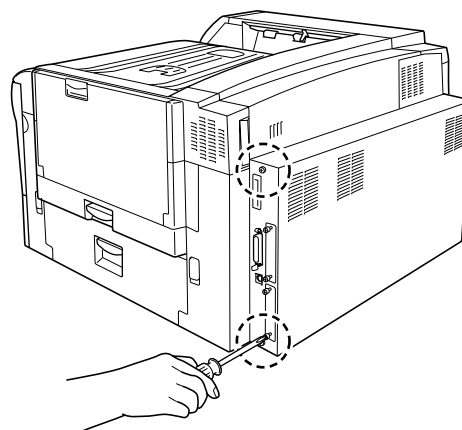


図 C-3

- 3** メイン基板をプリンタからゆっくりと引き出してください。

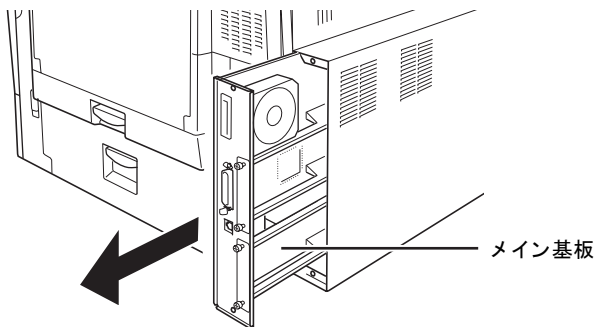


図 C-4

- 4** メモリーソケットの両端にあるストッパを外側に開いてください。

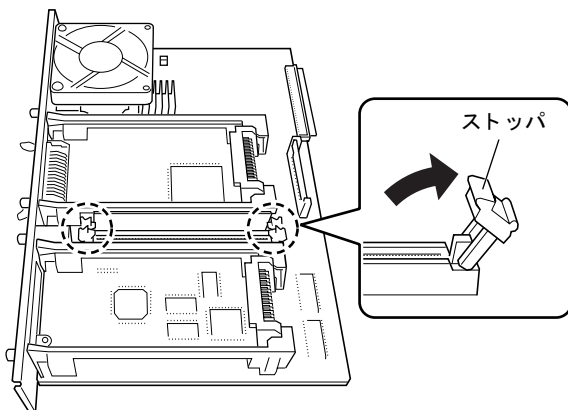


図 C-5

- 5** オプションの拡張メモリーをパッケージから取り出してください。メモリーの端子部を下側にし、切り欠き部分とソケットの突起部分を合わせてまっすぐに差し込んでください。

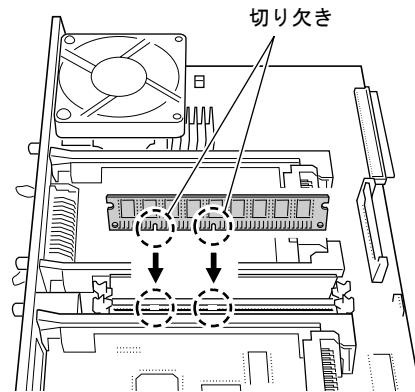


図 C-6

- 6** ストッパを閉じて装着した拡張メモリーを固定してください。

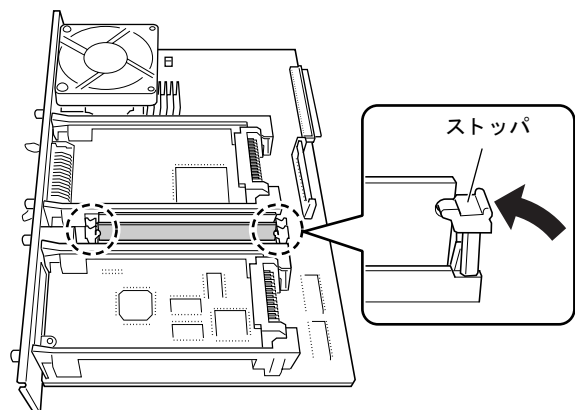


図 C-7

- 7** 拡張メモリーの装着後、メイン基板を取り外したときと逆の手順でプリンタに装着し、ネジで固定してください。

メモリーの取り外し

取り付けたメモリーを取り外す場合は、メイン基板を取り外し、ソケット両端にあるストッパを外側に開いてください。拡張メモリーはソケットから外れます。

拡張メモリーの確認

拡張メモリーを装着してから、正しく装着されたかどうか、次の方法で確認してください。

- 1** プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードをプリンタにつなぎ、プリンタの電源を入れてください。
- 2** 「プリントデキマス」が画面に表示されたら、操作パネルの[メニュー]キーを押してください。
- 3** [▽]キーを「ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで押してください。
- 4** [実行]キーを2回押してください。

印刷されたステータスページで、メモリーの量を確認してください。メモリーの増設が正しく行われていれば、トータルメモリーの数値が増加しています。(工場出荷時の本プリンタのメモリーサイズは128 MBです。)

C.3 その他のオプション

メモリーカード

メモリーカード(最大256 MB)は、プリンタの右側にあるメモリーカードスロットに差し込みます。メモリーカードはオプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込めるマイクロチップカードです。

使用できるメモリーカードについてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メモリーカードからのフォントの読み込み

プリンタに装着したメモリーカードのデータは、操作パネルから読み込みます。また、プリンタの電源を入れるとメモリーカードの内容が、プリンタに読み込まれます。操作手順については、1-44 ページの **メモリーカードの操作** を参照してください。



注意

プリンタの電源を入れたままメモリーカードを差し込んだり、抜いたりしないでください。

プリンタの電源を切ってから電源コードを抜き、メモリーカードをメモリーカードスロットに差し込みます。

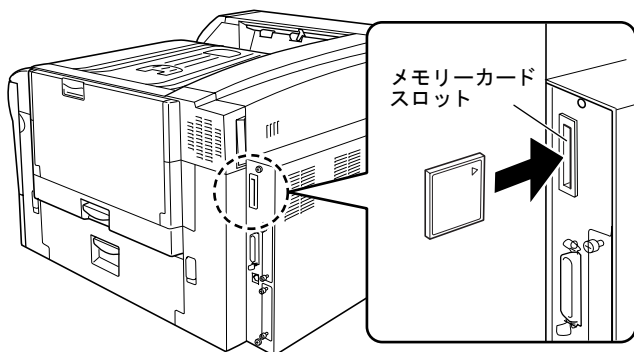


図 C-8

ペーパーフィーダ(PF-640/645/647)

オプションのPF-640/645/647 ペーパーフィーダは図のようにプリンタの下に重ねて装着することができます。プリンタの給紙カセットと合わせると最大4000枚を連続給紙することができます。ペーパーフィーダ付属の給紙カセットで使用する用紙は、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JISB4、JISB5、レジャー、レター、リーガルです。

ペーパーフィーダの取り付け手順については、ペーパーフィーダ付属の取扱説明書をご覧ください。

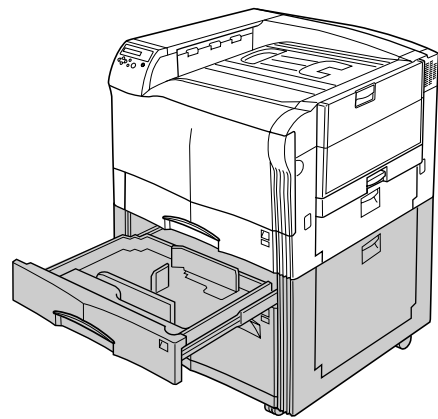


図 C-9

フェイスアップトレイ

オプションのフェイスアップトレイは、図のようにプリンタの左側に装着します。封筒、はがき、OHPシートなどの用紙を使用するときに、プリンタや用紙に負担をかけずに排紙できます。

フェイスアップトレイには150枚まで用紙を収納できます。

トレイ受け(2個)をネジ止めし、フェイスアップトレイを差し込みます。

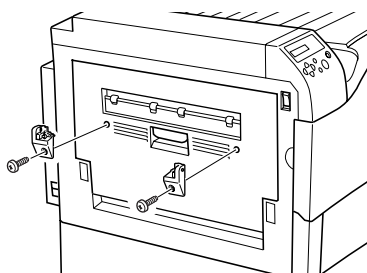


図 C-10

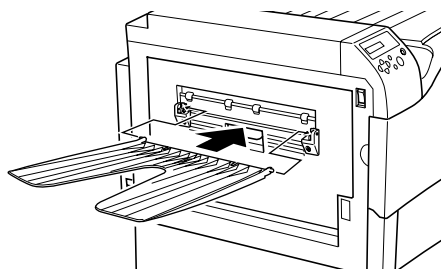


図 C-11

両面ユニット (DU-640)

両面印刷可能な用紙サイズは、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JIS B4、JIS B5、レジャー、レター、リーガルです。

両面ユニットは、図のようにプリンタの直下に装着します。取り付け手順については、両面ユニットの取扱説明書を参照してください。

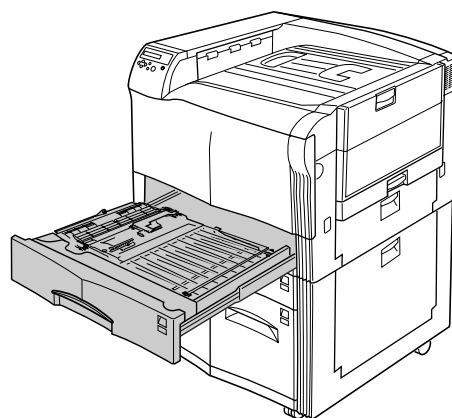


図 C-12

ドキュメントフィニッシャ (DF-600/610)

ステープル処理、およびオフセット排紙することができます。また、オプションのパンチユニット、中折りユニット、マルチジョブトレイを装着できる多機能ドキュメントフィニッシャです。

ドキュメントフィニッシャは図のようにプリンタの左側に設置します。取り付けは、ドキュメントフィニッシャに付属のブラケットなどを使用してプリンタと接続します。

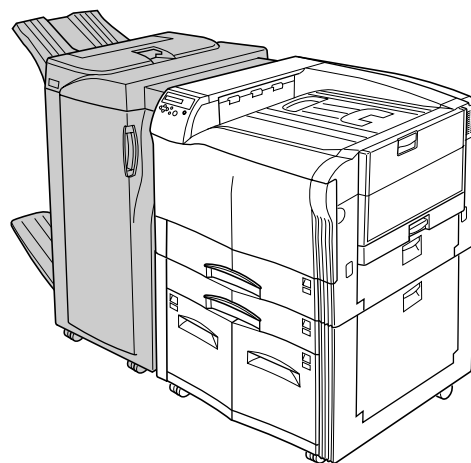


図 C-13

ドキュメントフィニッシャーには、次のオプション機器を装着できます。

	DF-600	DF-610	説明
パンチユニット PH-3B	—	○	出力時にパンチ穴をあけられます。
中折りユニット BF-1	—	○	中折り製本した状態で出力できます。
マルチジョブ トレイ MF-1	○	○	ユーザーごとに5段の出力トレイに振り分けて出力できます。

表 C-1

キャスタキット (CA-33)

最下段のペーパーフィーダに取り付けてプリンタの移動を容易にします。

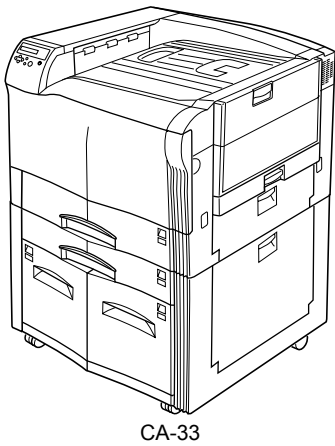


図 C-14

ハードディスク (HD-10)

ハードディスクは印刷データの保存に使います。複数部数印刷時には、電子ソート機能で高速な印刷が可能になるなどのメリットがあります。また、e-MPS機能を使用する場合は、ハードディスクが必要です。保存データの管理には、プリンタ付属のCD-ROMに収録されているPrinter Disk Managerユーティリティが使用できます。

使用できるハードディスクについてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)へお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

ハードディスクは、図のようにプリンタ背面のハードディスクスロット [HDD] に装着します。装着後は、プリンタの操作パネルやPrinter Disk Managerでフォーマットを行ってください。

ハードディスクをプリンタに装着する際は、プリンタの電源を切り、電源コードを抜いて行ってください。

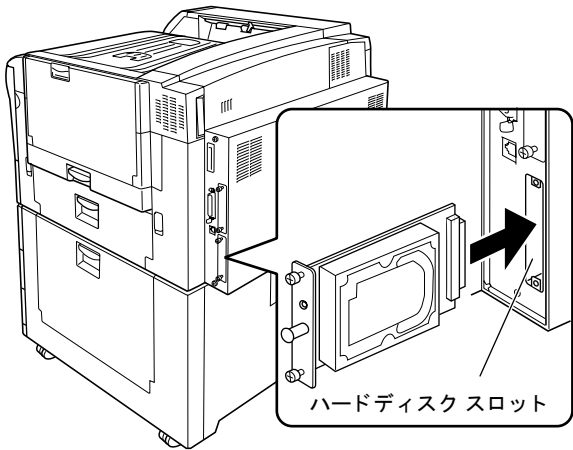


図 C-15

ネットワークインタフェースカード

ネットワークインタフェースカードは、本体標準のネットワークインタフェース同様、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、EtherTalkプロトコルをサポートしていますので、さまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

オプションのネットワークインタフェースカードは、オプションスロット[OPT]へ装着してください。

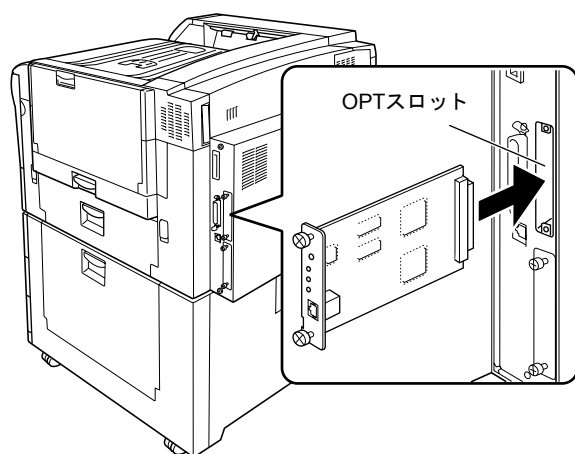


図 C-16

ネットワークインタフェースカードの取り付け／操作手順については、ネットワークインタフェースカードに付属の説明書をお読みください。

付録 D

プリンタの仕様

D.1 プリンタの仕様

項目		仕様
印刷方法		電子写真方式 シングルパス・4色タンデムドラム方式
印刷速度		D-4ページのD.2 印刷速度を参照してください。
解像度		600 dpi (水平および垂直)
ファーストプリント (A4、23 °C)		約8.8秒(優先モード時)
ウォームアップ時間 (23 °C)		180秒以下
CPU		PowerPC 750CXe (600 MHz)
メインメモリー		標準128 MB (最大512 MBまで増設可能)
拡張メモリーモジュール		64 MB、128 MB、256 MB
OS		Windows 98SE/Me, Windows NT/2000/XP
プロトコルサポート		IPX/SPX, TCP/IP, EtherTalk, NetBEUI
インタフェース	パラレル	IEEE1284準拠, 1
	ネットワーク	10Base-T/100Base-TX, 1
	オプション	ネットワークインタフェースカード, 1 ハードディスク, 1
メモリーカードスロット		1 (コンパクトフラッシュ、256 MB以下)
セルフテスト		起動時に実行
最大印刷許容ページ枚数 (標準A4普通紙)		10万枚/月
ドラム		アモルファスシリコンドラム
現像方式		二成分乾式現像
主帯電方式		スコロトン帯電(+)
転写方式		ベルト転写+ローラ転写
分離方式		小径曲率分離
ドラムクリーニング方式		カウンタブレード
ドラム除電方式		LEDによる光除電
定着方式		ヒートローラ
使用用紙		第2章 用紙についての2-2ページの用紙の基本仕様を参照してください。
給紙トレイ および容量	給紙カセット	A3、B4、A4、B5、A5、レジャー、リーガル、レター 500枚収納(80 g/m ²)
	多目的トレイ	80×148 mm ～ 310×458 mm 150枚収納(80 g/m ²)/30枚収納(160 g/m ² 以上)
印刷非領域		上下左右マージン4 mm
排紙トレイ容量		500枚収納(厚さ0.11 mm)

表 D-1

項目	仕様	
設置環境	温度	10～32.5 °C
	湿度	20～80 %RH
	奨励環境	23 °C、60 %RH
	海拔	2,000 m以下
	照度	1,500 lux以下
電源	AC100 V、50/60 Hz、12.5 A 電圧変動範囲: ±10 %以下 周波数変動範囲: ±2 %以下	
消費電力	最大消費電力	1,300 W
	通常使用時	690 W
	待機時	165 W
	スリープモード時	30 W
稼動音 [†]	プリント時	53 dB (A)
	待機時	39 dB (A)
	スリープ	測定限界以下
外形寸法	本体	幅699×高さ463×奥行き715 mm
質量	本体	約84.3 kg

表 D-1(つづき)

[†] ISO7779に準拠 (バイスタンド位置、正面音圧レベル)

D.2 印刷速度

モード	用紙サイズ	印刷速度
片面印刷	A4、レター	26ページ/分
	A3、B4、リーガル	13ページ/分
	A4厚紙、OHP (A4) [多目的トレイより給紙]	12ページ/分
両面印刷†	A4、レター	24.5ページ/分
	A3、B4、リーガル	13ページ/分

表 D-2

† DU-640両面ユニットが必要です。

付録 E

文字コード表

-
- JIS漢字コード表
 - IBM(シフトJIS)漢字コード表
 - OCRキャラクタコード表
 - 新/旧JISコード対応表
 - PCL-Jコード表

ご注意:コード28XX~2FXXは、エミュレーションによって異なる場合があります。

[illegible]

[illegible]

21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庚	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	硬	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	絃	絞	網	耕	考	肯	
此	察	揆	困	坤	堊	堊	根	根	昏	昏	根	根	根	根	紺	紺	良	魂	些	佐	叉	峻	崑	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
次	滋	撮	擦	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
宗	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
勝	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
拭	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
澄	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
緋	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
緋	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
緋	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
緋	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
緋	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
緋	就	治	爾	爾	堊	堊	鹿	鹿	耳	耳	根	根	根	根	式	式	傘	參	些	山	撒	散	嶺	左	差	查	沙	堊	詐	鎖	梁	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	辛	彩	才	探	
緋	就	治	爾	爾	堊	堊																																								

50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e	
39	腔	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鈺	鈺	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込	
3a	歲	濟	采	犀	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁	載	際	劑	在	材	罪	財	訝	馮	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
3b	師	姿	屍	市	志	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	死	氏	獅	呖	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
3c	斜	煮	社	者	謝	車	遮	舜	蛇	蛟	借	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
3d	出	術	述	峻	春	瞬	竣	舜	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
3e	笑	粧	紹	肖	蔣	蕉	衝	裳	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
3f	塵	王	尋	甚	腎	訊	迅	陣	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
40	石	積	倉	貢	貢	赤	跡	蹟	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
41	双	叢	耐	壯	奏	爽	宋	層	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
42	对	恥	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
43	弛	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
44	規	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
45	登	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
46	鳶	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
47	俳	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
48	采	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
49	寶	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
4a	撲	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
4b	茂	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
4c	熔	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
4d	綠	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
4e	梔	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込
4f	梔	兀	智	痴	怠	態	戴	替	蛟	借	准	循	杓	灼	爵	酌	積	獅	訝	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	施	腰	甌	忽	惚	骨	伯	込

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

E-10

[illegible]

E.2 IBM(シフトJIS)漢字コード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-18ページの付表をご参照ください。
- 以下のコードには文字が定義されていないため、本表では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

8040～80FF、8540～85FF、EB40～F9FF、FD40～FFFF

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		,	.	.	.	.	.	:	;	?	!	°	'	..	^	~
8150		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8160	~			...	...	'	"	"	()	()	[]	[]	{			
8170	}	<	>	《 》	「 」	『 』	【 】	+	-	±	×					
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
8190	\$	¢	£	¥	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	▲	△	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=			
81b0								€	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81c0								∧	∨	¬	⇒	⇔	∇	∇	∇	∇
81d0								∠	⊥	⊂	⊃	⊄	⊅	⊆	⊇	⊈
81e0	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81f0	Å	%	#	b	♪	†	‡	¶								○

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																0
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					あ
82a0	あ	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	く	ぐ	け		
82b0	げ	こ	さ	ざ	し	じ	ず	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち			
82c0	ち	つ	つ	て	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	め		
82d0	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	ほ	ぼ	ま	み	む			
82e0	ちゃ	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ		ゑ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ク	グ		
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	
8360	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ネ	ノ	ハ	バ		
8370	パ	ヒ	ビ	フ	ブ	ヘ	ベ	ホ	ボ	マ	ミ					
8380	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ			
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ									A
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P
83b0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	A	B	B	Γ	Δ	E	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	X	Ц	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	
8460	Я															
8470	a	b	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84a0																
84b0																
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			—	—			—	—		—	—		—			
86b0																
86c0																
86d0																
86e0																
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X		ミ
8760	キ	ギ	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	mm
8770	cm	km	mg	kg	cc	ml										減
8780	”	”	No.	LL	TL	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
8790	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	i
87a0	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x							
87b0																
87c0																
87d0																
87e0																
87f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																亜
88a0	唾	娃	阿	哀	愛	挨	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	華	
88b0	芦	鯨	梓	庄	幹	坂	宛	姐	虹	飴	絢	綾	鮎	或	粟	裕
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	委
88d0	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	城	育	郁	磯	一	迄	溢	稻	茨	
88f0	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	鳥	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	確
8950	白	渦	噓	唄	爵	蔚	鰻	鰻	浦	瓜	閏	鵜	雲	運	雲	
8960	荏	餌	叡	營	嬰	映	曳	榮	永	泳	瑛	瑛	盈	穎	穎	
8970	英	衛	詠	銳	液	益	馱	悅	調	越	閭	覆	厭	円		
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	援	援	沿	演	炎	煙	燕	猿	縁	
8990	艶	苑	園	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	央	央	奥	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴛	鴛	黄	岡	冲	荻	億	屋	億
89b0	臆	桶	杜	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化	仮	何	伽	伽
89c0	佳	加	可	嘉	夏	稼	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
89d0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介		
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	
89f0	解	回	塊	塊	廻	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐	改			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外
8a50	咳	害	崖	慨	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	殼	湮	聲	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	各	廓	括	岳	樂	額	額	掛	確	襪	覺	
8a70	角	赫	較	郭	闊	革	學	岳	樂	額	額	掛	確	襪	覺	
8a80	櫃	梔	鯁	渴	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鯉	
8a90	叶	枇	樺	靴	兜	窻	蒲	釜	鎌	鴨	堪	茅	萱	粥	官	
8aa0	刈	苜	瓦	乾	冠	寒	刊	勘	勸	卷	喚	堪	姦	汗	漢	
8ab0	寬	干	幹	患	感	憾	管	簡	緩	館	翰	肝	含	莞	觀	
8ac0	澗	淮	環	甘	監	竿	管	簡	緩	館	翰	肝	含	莞	觀	
8ad0	諫	貫	還	鑑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	
8ae0	癌	眼	岩	甌	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	
8af0	嬉	奇	岐	希	忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8b40	機	婦	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	微	規	記	起	軌	
8b50	輝	飢	騎	鬼	龜	儀	妓	宜	戲	技	擬	儀	記	起	軌	
8b60	義	蟻	誼	議	鞠	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	詰	杵	黍	
8b70	却	客	脚	虐	逆	丘	仇	休	及	吸	宮	弓	旧	救		
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	絞	糾	給	牛	去	居	
8b90	巨	拒	拋	拳	渠	況	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	京	供	
8ba0	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	興	強	疆	
8bb0	恐	恭	挾	教	橋	況	狹	矯	胸	脅	脅	峽	藹	鄉	響	
8bc0	饗	驚	仰	凝	亮	堯	局	曲	極	玉	桐	僅	僅	勤	均	
8bd0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	句	禽	筋	緊	芹	菌	衿	謹	近	
8be0	金	吟	銀	九	俱	區	句	狗	玖	矩	苦	驅	駟	駒	具	
8bf0	愚	虞	喰	空	偶	遇	遇	遇	遇	遇	遇	遇	遇	遇	遇	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8c40	掘	窟	沓	靴	窪	窪	隈	兇	栗	練	兄	圭	歛	勲	君	薰
8c50	訓	群	郡	慶	慧	詔	係	傾	景	啓	桂	畦	璣	璣	系	經
8c60	形	徑	軍	慶	慧	詔	係	傾	景	啓	桂	畦	璣	璣	系	經
8c70	繼	繫	罽	荊	詔	計	係	傾	景	啓	桂	畦	璣	璣	系	經
8c80	劇	戟	擊	激	櫛	傑	欠	決	潔	穴	結	懸	拳	捲	檢	
8c90	儉	倦	健	兼	劍	劍	堅	嫌	建	憲	軒	遣	鍵	險	諺	
8ca0	權	牽	犬	猷	研	綱	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	諺	
8cb0	顯	驗	鹹	原	嚴	幻	弦	滅	源	玄	現	絃	言	狐	午	
8cc0	限	乎	個	古	葫	姑	誇	跨	鉅	雇	顧	鼓	互	伍	午	
8cd0	糊	袴	股	胡	蔬	梧	梧	梧	基	語	誤	護	互	伍	午	
8ce0	吳	吾	娛	後	御	梧	梧	梧	基	語	誤	護	互	伍	午	
8cf0	交	佼	侯	候	倅	光	功	効	勾	厚	口	向				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8d40	后	喉	坑	垢	好	孝	宏	工	巧	巷	幸	梗	庚	康	弘	
8d50	恒	慌	抗	拘	攻	昂	晃	紅	杭	校	耕	考	江	洪	浩	
8d60	港	溝	甲	硬	講	貢	購	郊	酵	鉅	鉅	鋼	岡	腔		
8d70	膏	航	荒	行	衡	貢	購	郊	酵	鉅	鉅	鋼	岡	腔		
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	合	壕	拷	壕	忽	忽	骨	刻		
8d90	告	國	穀	酷	鵠	獄	澀	腰	甌	忽	忽	骨	刻			
8da0	頃	今	困	坤	壘	恨	昏	昆	根	根	根	根	根	根	根	
8db0	魂	些	佐	又	唆	嵯	左	差	查	沙	瑤	瑤	瑤	瑤	瑤	
8dc0	座	挫	債	催	崔	嵯	左	差	查	沙	瑤	瑤	瑤	瑤	瑤	
8dd0	災	采	犀	碎	皆	祭	齋	細	裁	彩	際	際	際	際	際	
8de0	財	冴	坂	阪	堺	肴	崎	崎	崎	崎	驚	驚	驚	驚	驚	
8df0	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	筈	匙	冊	刷			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8e40	察	撈	撮	擦	札	薩	雜	阜	鯖	捌	鎔	鮫	血	晒	三	
8e50	傘	參	山	慘	撒	散	伺	使	刺	司	史	嗣	四	試	始	
8e60	餐	斬	暫	殘	仕	伺	使	刺	司	史	嗣	四	試	始	始	
8e70	姿	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	屍	
8e80	死	氏	獅	社	私	系	紙	似	侍	兒	字	寺	詩	詩	誌	
8e90	諸	資	賜	雌	飼	事	似	侍	兒	字	寺	詩	詩	詩	誌	
8ea0	滋	治	爾	羆	痔	磁	而	耳	自	痔	辭	漆	鹿	式	識	
8eb0	鳴	竺	軸	穴	零	叱	執	失	嫉	室	悉	濕	疾	疾	質	
8ec0	実	蔀	篠	篠	篠	篠	篠	篠	篠	篠	篠	篠	篠	篠	篠	
8ed0	社	紗	若	寂	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	
8ee0	錫	若	寂	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	惹	
8ef0	酒	首	儒	受	呪	授	授	授	授	授	授	授	授	授	授	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	舟	蒐	衆	
8f50	襲	豐	蹴	輯	週	酉	酬	集	醜	什	住	充	舟	蒐	衆	
8f60	汁	洪	獸	縱	重	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	熟	熟	熟	
8f70	術	述	俊	峻	春	遵	醇	舜	順	初	所	暑	渚	渚	渚	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	舜	順	初	所	暑	渚	渚	渚	
8f90	署	書	署	諸	助	諸	叙	女	序	徐	恕	鋤	傷	傷	傷	
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	賞	妾	娼	宵	將	少	尚	尚	尚	
8fb0	床	廠	彰	承	抄	招	捷	昇	昌	昭	晶	小	梢	梢	梢	
8fc0	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礁	祥	章	章	章	
8fd0	紹	肖	莖	蔣	蕉	衡	銜	訟	証	詔	詳	象	象	象	象	
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	乘	乘	乘	乘	乘	乘	乘	乘	乘	乘	
8ff0	条	杖	淨	狀	疊	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	舐	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	
9050	娠	寢	審	心	慎	振	新	晉	森	榛	浸	深	申	珍	真	
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	鞞	進	針	震	人	仁	刃	
9070	王	尋	甚	盡	腎	訊	迅	陣	鞞	進	針	震	人	仁	刃	
9080	逗	吹	垂	帥	推	炊	睡	粹	衰	遂	醉	顏	錐	錐	錐	
9090	瑞	髓	嵩	數	樞	趨	凄	制	勢	姓	征	官	政	政	政	
90a0	摺	寸	世	瀨	飲	生	性	盛	精	聖	聲	製	西	誠	誓	
90b0	晴	棲	栖	正	清	性	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	跡	蹊	碩	切	拙	接	撰	折	析	石	
90d0	籍	績	脊	責	赤	跡	蹊	碩	切	拙	接	撰	折	析	石	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	染	千	占	宣	專	尖	川	折	戰	
90f0	栓	梅	泉	淺	洗	染	潛	煎	煽	旋	穿	箭	線			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9140	纖	羨	腺	舛	船	薦	膳	踐	踐	選	遷	銑	閃	鮮	前	
9150	善	漸	然	全	禪	繕	膳	膳	膳	膳	膳	膳	膳	膳	膳	
9160	疏	疎	礎	祖	祖	粗	蘇	蘇	蘇	蘇	蘇	蘇	蘇	蘇	蘇	
9170	叢	倉	喪	壯	奏	爽	層	匪	忽	想	搜	掃	掃	掃	掃	
9180	操	早	曹	巢	檜	槽	燥	爭	瘦	相	窓	窓	窓	窓	窓	
9190	草	莊	葬	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	
91a0	藏	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	霜	測	速	俗	俗	
91b0	族	統	卒	袖	其	揃	揃	尊	損	村	遜	多	他	他	他	
91c0	訖	唾	墮	妥	惰	打	杓	杓	陀	駝	駝	駝	駝	駝	駝	
91d0	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	苔	袋	袋	袋	
91e0	隊	黛	鯛	代	台	第	醍	題	鷹	淹	瀧	瀧	瀧	瀧	瀧	
91f0	挾	拓	沢	濯	託	託	鐸	濁	諾	諾	諾	諾	諾	諾	諾	

E.2 IBM(シフトJIS)漢字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9240	叩	但	達	辰	奪	異	豎	迪	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	
9250	單	嘆	坦	担	探	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆	
9260	蛋	誕	鍛	团	壇	彈	暖	檀	段	男	談	值	知	弛		
9270	恥	智	池	痴	稚	置	竄	遲	馳	築	畜	竹	註	蓄		
9280	逐	秩	窠	茶	嬌	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	虫	衷	
9290	註	耐	鑄	駐	樗	豬	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	龍	帖	
92a0	帳	庁	弔	張	彫	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	朕	聽	脹	
92b0	腸	蝶	調	謀	超	跳	銚	頂	鳥	勅	拂	直	掴	沈	珍	
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	追	鎚	痛	通	塚	梅	吊	規	佃	
92d0	漬	柘	辻	薦	綴	鏹	漬	壺	壩	媼	紬	爪	釣	鶴		
92e0	亨	低	停	偵	剝	貞	堤	呈	帝	底	庭	廷	弟	抵		
92f0	挺	提	梯	汀	錠	楨	綈	締	訂	諦	蹄	遞				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	天	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	微
9350	撤	轍	迭	鉄	典	填	吐	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	点
9360	伝	殿	灘	田	電	兎	吐	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	砥	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟	
9390	盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	拷	等	答	筒	糖	統	董	
93a0	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	銚	陶	頭	騰	闕	餽	動	
93b0	堂	導	懂	撞	洞	瞳	童	銅	萄	萄	峯	峯	闕	餽	動	
93c0	洸	特	督	禿	篤	毒	独	敦	豚	遁	頓	吞	曇	鈍	奈	
93d0	寅	酉	潯	噸	屯	惇	敦	純	豚	遁	頓	吞	曇	鈍	奈	
93e0	内	乍	風	雍	謎	難	捺	鍋	鍋	馴	繩	日	乳	入		
93f0	汝	二	尼	弑	迹	勾	販	肉	虹	甘	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9440	如	尿	菲	任	妊	忍	認	濡	襦	寧	葱	貓	能	年	念	
9450	捻	撚	巴	把	播	霸	把	襦	襦	濃	納	罵	芭	馬	俳	
9460	覲	蚤	排	敗	杯	盃	背	肺	韋	配	倍	培	梅			
9470	庖	煤	狼	買	壳	陪	這	蠅	秤	矧	荻	伯	博	拍		
9480	樸	泊	白	箔	柏	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麥	函	
9490	柏	泊	白	箔	柏	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麥	函	
94a0	箱	俗	箸	筆	苦	櫛	肌	畑	晶	鉢	澆	兌	醜	髮		
94b0	伐	罰	拔	筏	閥	鳩	鳩	鳩	隼	伴	判	反	叛	帆		
94c0	搬	斑	板	汎	汎	犯	班	畔	般	藩	範	庇	疲	煩		
94d0	頒	飯	挽	晚	番	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	費		
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	費		
94f0	避	非	飛	樋	樋	備	尾	微	枇	毘	毘	眉	美			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9540	鼻	柎	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	飢	
9550	姪	媛	紐	百	謬	儀	標	水	漂	瓢	彬	斌	浜	瀕	飢	
9560	描	病	秒	苗	鉤	鉤	婦	富	富	富	布	府	怖	敷	寶	
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	腐	膚	膚	譜	負	賦	赴	阜	侮	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	風	膚	葺	葺	伏	副	復	幅	福	
9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	葺	伏	副	復	幅	福	
95a0	腹	複	覆	淵	弗	弘	佛	佛	物	耐	分	吻	噴	墳	憤	
95b0	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	屏	幣	弊	柄	
95c0	並	蔽	閉	陸	米	頁	僻	癖	碧	別	譬	備	鋪	偏	圃	
95d0	片	篇	編	辺	返	遍	變	嫵	戊	暮	母	簿	菩	俸	包	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	墓	庖	抱	捧	放	方	朋			
95f0	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	喪	訪	邦	鋒	飽	
9650	鳳	鵬	乏	亡	傍	坊	妨	帽	忘	忙	房	榜	望	某	棒	
9660	冒	紡	紡	膨	謀	貿	鉅	吠	類	北	僕	卜	墨	撲		
9670	朴	牧	陸	鰐	銳	剝	剝	幌	奔	翻	凡	諷				
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	枚	每	哩	模	幕	模	枕	鮪	証	
9690	鱈	樹	亦	侯	又	抹	沫	迄	促	繭	鷹	萬	慢	滿	漫	
96a0	蔓	味	未	魅	巳	峇	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	
96b0	眠	務	夢	無	牟	霧	鷄	棕	嬌	娘	冥	名	命	明	盟	
96c0	迷	銘	鳴	姪	訖	滅	免	綿	緬	面	麵	模	模	茂	妄	
96d0	孟	毛	猛	盲	綱	網	蒙	諸	木	默	目	勿	勿	尤	戾	
96e0	刼	賁	問	悶	紋	門	勿	爺	爺	野	弥					
96f0	役	約	業	訖	躍	靖	柳	藪	鍵	愉	愈	油	癒			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9740	論	輪	唯	佑	優	男	友	有	幽	悠	憂	損	柚	湧	涌	
9750	猶	猷	由	祐	裕	遊	邑	郵	雄	融	夕	余	洋	譽		
9760	輿	預	備	幼	妖	庸	揚	搖	暉	暉	楊	樣	抑	溶		
9770	用	黨	羊	耀	蓉	誦	來	遙	暉	暉	楊	樣	抑	溶		
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	裸	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪		
9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	覽	利	吏	履	李	梨	理	璃		
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	掠	略	劉	流	溜	琉	留		
97b0	疏	粒	隆	龍	侶	慮	旅	慮	了	亮	僚	兩	凌	寮		
97c0	梁	涼	瀧	療	瞭	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	倫		
97d0	厘	林	淋	淋	琳	臨	隣	隣	鈴	鈴	零	靈	麗	類		
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	伶	玲	鈴	鈴	零	靈	麗	類	齡		
97f0	歷	列	劣	烈	裂	戀	憐	憐	煉	煉	練	聯				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	路	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	
9850	擲	浪	漏	牢	狼	籠	聾	聾	郎	六	麓	肋	錄	論		
9860	倭	和	話	歪	賄	惑										
9870	灣	碗	腕													
9880																
9890																
98a0	丐	丕	个	卍	井	亅	父	乖	乘	亂	亅	豫	事	舒	式	
98b0	于	亞	亟	亢	亢	毫	亅	从	仍	仄	仆	仗	佻	仞	仍	
98c0	仟	价	伉	伉	估	佛	佉	佇	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	
98d0	侑	伴	來	侑	侑	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	
98e0	倨	倨	倪	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	
98f0	會	偕	修	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9940	僉	僉	傳	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	
9950	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	
9960	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	
9970	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	
9980	鳳	口	函	刃	刊	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	
9990	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	
99a0	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	劦	
99b0	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	
99c0	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	
99d0	廠	厶	參	參	雙	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	
99e0	吭	吼	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	
99f0	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

E.2 IBM(シフトJIS)漢字コード表

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible]

付表: 非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
8150	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝
8160	～	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝
8170	）	＜	＞	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×	
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	¥
8190	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	＝			
81b0									∈	∋	⊂	⊃	⊆	⊇	⊈	⊉
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
81d0									∠	⊥	⌒	⌒	⌒	⌒	⌒	⌒
81e0	≡	≪	≫	√	∞	∴	∴	∴								
81f0	Å	‰	#	b	♪	†	‡	¶								

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																0
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					あ
82a0	あ	い	う	え	お	か	き	く	け							
82b0	げ	こ	ご	さ	し	じ	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち		
82c0	ち	っ	つ	づ	て	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	
82d0	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み	む	め	
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	り	る	れ	ろ	わ	わ	る	る	系
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ
8350	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ					
8360	パ	ヒ	ビ	フ	ブ	ヘ	ベ	ポ	ボ	マ	ミ					
8370	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	ロ	ワ					
8380	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ									A
8390																
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P
83b0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	A	Б	В	Г	Д	Е	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ж	з	и	й	к	л	м	н		
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84a0		┌	┐	└	┘	├	┤	┴	┴	┬	┬	┴	┴	┬	┬	┬
84b0	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86b0	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌
86c0	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└
86d0	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└
86e0	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
8760	* cm	* km	* mg	* kg	* cc	* ml	* l	* l	* l	* l	* l	* l	* l	* l	* l	* l
8770	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
8780	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17
8790	1/18	1/19	1/20	1/21	1/22	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	1/32	1/33
87a0	1/34	1/35	1/36	1/37	1/38	1/39	1/40	1/41	1/42	1/43	1/44	1/45	1/46	1/47	1/48	1/49
87b0																
87c0																
87d0																
87e0																
87f0																

E-20

E-21

E.4 新/旧JISコード対応表

漢字コードには旧JISと新JISがあり、本プリンタの工場出荷時は新JISコード(1990年版)に対応する設定になっています。なお、プリスクライプFRPO K6コマンドのパラメータを変更(FRPO K6, 0; → FRPO K6, 1;)することによって、旧JISコード(1978年版)にも対応することができます。詳しくは第5章 [ファームウェアパラメータ](#)を参照してください。



参考

新JISコード(1990年版)は、1983年版のJISコードを含みます。1983年版と1990年版との主な違いは、「凜」と「熙」の2文字が追加され、一部文字(145文字)の字形が若干変更されています。

次の表は、旧JISコードと新JISコードで異なる字形について示しています。78の列が旧JISコードの字形、その右側の90の列が新JISコードの字形です。

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
3022	啞	啞	3032	芦	芦	3033	鯪	鯪	303B	飴	飴	306E	溢	溢
3071	茨	茨	3073	鰯	鰯	307C	淫	淫	312A	迂	迂	3133	嘘	嘘
3135	鬱	鬱	3139	厩	厩	313C	閏	閏	313D	噂	噂	3142	餌	餌
316B	焰	焰	3228	襖	襖	3229	鶯	鶯	322A	鷗	鷗	3260	迦	迦
3267	牙	牙	327A	恢	恢	327D	拐	拐	3322	晦	晦	3342	蠣	蛎
3349	攪	攪	3365	喝	喝	336B	葛	葛	3373	鞆	鞆	3376	竈	竈
337A	嚙	嚙	3442	澗	澗	3443	灌	灌	344D	翰	翰	3452	諫	諫
3465	翫	翫	352B	徽	徽	3540	祇	祇	3562	汲	汲	3568	笈	笈
3622	俠	俠	362A	卿	卿	3642	饗	饗	3646	堯	堯	364F	僅	僅
366D	軀	軀	3674	喰	喰	367B	櫛	櫛	367D	屑	屑	3724	靴	靴
3737	祁	祁	3745	慧	慧	374E	稽	稽	3752	繫	繫	3755	荊	荊
375B	頸	頸	3764	隙	隙	3771	倦	倦	3779	嫌	嫌	377E	捲	捲
377D	拳	拳	3834	鹼	鹼	3841	諺	諺	392B	巷	巷	3937	昂	昂
3942	溝	溝	395C	礦	砬	396D	麴	麴	3974	鵠	鵠	3979	甌	甌
3A53	采	采	3A67	桡	桡	3A74	柵	柵	3B27	薩	薩	3B2A	鯖	鯖
3B2C	鑄	鑄	3B39	珊	珊	3B41	餐	餐	3C38	叱	叱	3C48	屢	屢
3C49	藁	藁	3C57	遮	遮	3C5D	杓	杓	3C5E	灼	灼	3D2B	繡	繡
3D36	酋	酋	3D6C	曙	曙	3D6D	渚	渚	3D72	薯	薯	3D73	蒨	蒨
3E25	哨	哨	3E33	廠	廠	3E3F	梢	梢	3E55	蔣	蔣	3E5F	醬	醬
3E64	鞞	鞞	3F2A	蝕	蝕	3F59	靱	靱	3F60	逗	逗	3F69	翠	翠
4022	摺	摺	4042	逝	逝	4066	蟬	蟬	4071	撰	撰	4072	栓	栓
4079	煎	煎	407A	煽	煽	407C	穿	穿	407D	箭	箭	4127	詮	詮
4128	賤	賤	4139	噌	噌	414C	遡	遡	414F	創	創	415F	搔	搔
4169	瘦	瘦	4237	揃	揃	423D	遜	遜	424D	驛	驛	425C	腿	腿
4263	黛	黛	426F	啄	啄	4275	濯	濯	4276	琢	琢	427D	蛸	蛸
4327	巽	巽	4329	辿	辿	432A	棚	棚	432D	鱈	鱈	432E	樽	樽
433D	簞	簞	4370	註	註	4375	瀦	瀦	437C	凋	凋	443D	抄	抄
4448	槌	槌	444A	鎚	鎚	444D	塚	塚	444F	摑	摑	445B	壺	壺

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
4522	鄭	鄭	4527	擢	擢	452E	溺	溺	4536	填	填	453F	顛	顛
4548	堵	堵	454B	屠	屠	4551	菟	菟	4552	賭	賭	4557	礪	礪
4564	塘	塘	456E	檣	檣	4573	濤	濤	4578	禱	禱	463E	鎬	鎬
4642	瀆	洩	4654	滯	滯	4655	噸	噸	465B	遁	遁	465C	頓	頓
4661	那	那	4666	謎	謎	4667	灘	灘	466A	檣	檣	4676	邇	迤
4729	禰	禰	472A	祢	祢	4739	囊	囊	4757	牌	牌	4767	這	這
4768	蠅	蠅	4769	秤	秤	476D	剝	剝	4824	箸	箸	482E	潑	滌
4830	醅	醅	4840	叛	叛	4854	挽	挽	4862	扉	扉	4875	樋	樋
4922	柶	柶	4923	稗	稗	492F	逼	逼	4930	檜	桧	4932	媛	媛
4935	謬	謬	4940	廟	廟	494E	瀕	瀕	4951	頻	頻	4A43	蔽	蔽
4A4D	瞥	瞥	4A53	篇	篇	4A5A	婉	婉	4A79	庖	庖	4B22	泡	泡
4B29	蓬	蓬	4B4B	頰	頰	4B6A	楨	楨	4B70	鱒	鱒	4B78	迄	迄
4B79	儘	伋	4C4D	麵	麵	4C59	儲	儲	4C5F	餅	餅	4C62	粿	粿
4C79	藪	藪	4C7A	鑢	鑢	4C7C	愈	愈	4C7E	癒	癒	4D32	猷	猷
4D50	熔	熔	4D54	耀	耀	4D5A	遙	遙	4D69	萊	萊	4E4B	遼	遼
4E7A	漣	漣	4E7B	煉	煉	4E7C	簾	簾	4F21	蓮	蓮	4F31	榔	榔
4F36	籠	籠	4F39	蠟	蠟	5056	伋	儘	5122	僊	僊	513D	免	免
5147	冉	冉	514B	晃	晃	514D	冤	冤	5330	吟	吟	533A	唳	唳
5350	嗤	嗤	535E	嘲	嘲	536B	噉	噉	536C	嚮	嚮	5444	棚	棚
5445	堙	堙	5464	壺	壺	546C	彳	彳	553D	媾	媾	5563	冤	冤
5578	尨	尨	5622	屏	屏	5672	幣	幣	567D	廐	廐	567E	廐	廐
5824	悅	悅	5928	扁	扁	5960	捩	捩	596C	構	構	5978	攪	攪
5A39	攢	攢	5A4d	斃	斃	5A7A	暨	暨	5B45	杓	杓	5B4A	枋	枋
5B58	桧	檜	5B6B	榔	榔	5B6D	檣	檣	5B74	桤	桤	5D61	氈	氈
5E39	濤	濤	5E50	湮	湮	5E75	漣	漣	5E76	滬	滬	5F73	爛	爛
6026	爨	爨	605F	玼	玼	6076	瑤	瑤	612B	甄	甄	6130	蓑	蓑
6131	甕	甕	622B	皓	皓	6268	砢	礦	626A	礪	礪	626F	礪	礪
634A	稱	稱	6354	穉	穉	6359	窗	窗	635E	竈	竈	6439	箴	箴
6440	箒	箒	6446	篋	篋	6464	𦼫	𦼫	646E	糧	糧	6539	緇	緇
653B	紫	紫	6546	緋	緋	6646	翔	翔	6649	翩	翩	6764	舡	舡
6769	芍	芍	6772	苒	苒	6834	莫	莫	684D	范	范	683B	葱	葱
6874	蔗	蔗	6922	蕊	蕊	692E	藪	藪	693C	藜	藜	695A	蛎	蛎
697E	蝙	蝙	6A24	蠅	蠅	6A27	螂	螂	6A3C	蟒	蟒	6A3D	蟒	蟒
6A6F	編	編	6B32	靚	靚	6B5D	諫	諫	6B66	諷	諷	6B76	譁	譁
6C4D	賤	賤	6C69	跚	跚	6C74	跟	跟	6D4E	輓	輓	6D6C	迪	迪
6D6E	迤	邇	6E29	遘	遘	6E3D	扈	扈	6E57	覺	覺	6F65	閭	閭
7033	睢	睢	7045	雷	雷	7051	靠	靠	7057	鞫	鞫	7074	頸	頸
7075	頤	頤	7159	騙	騙	722D	圖	圖	723C	鮓	鮓	724D	鯪	鯪
724E	鰓	鰓	7274	鶯	鶯	7351	麪	麪	7352	麪	麪	737D	龜	龜

E.5 PCL-Jコード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-38ページの付表:非漢字部分縦書き用をご参照ください。

f000～f7ffには文字が定義されていないため、本書では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F		
8000																																		
8020		!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?		
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_		
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.		
8080																																		
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ		
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	ゝ	°		
80e0																																		
8100																																		
8120																																		
8140		、	。	、	、	・	:	;	?	!	°	´	˘	˙	˚	˛	—		、	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ			
8160	~			...	..	‘	’	“	”	(	)	{	}	[	]	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×			
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∴	♂	♀	°	´	˘	˙	˚	℃	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=													∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	⊄	⊅	
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	∩	∪	∩	∪	≡	
81e0	≡	≪	≫	√	∞	∞	∴	∫	∫								Å	%	#	♭	♮	♯	♯	♯	♯							○		
8200																																		
8220																																		
8240																	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9								
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z								
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z						あ	
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち		
82c0	ぢ	っ	っ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ば	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み	む	め		
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	る	る	を	ん																
8300																																		
8320																																		
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ		
8360	チ	ヂ	ツ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ			
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヅ	カ	ケ										A		
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α		
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω											
83e0																																		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													—	
84a0		Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ミ、	
8760	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アール	ヘクタール	リットル	フット	ヤード	ドル	セント	バット	リットル	ガロン	mm	cm	km	mg	kg	cc	m ²								平方		
8780	”	”	No.	K.K.	TEL	上	中	下	左	右	(株)	(有)	(代)	略	証	聊	≡	≡	∫	φ	Σ	√	⊥	∠	∟	∠	∴	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8800																																
8820																																
8840																																
8860																																
8880																															亜	
88a0	唾	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穗	惡	握	渥	旭	葦	鯨	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	栗	衿	
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	菱	衣	
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壳	溢	逸	稻	苾	鯛	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭				
8900																																
8920																																
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	確	白	渦	噓	唄	鬱	蔚	鰻	姥	厥	浦	瓜	閏	噂	云	運	
8960	窪	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	碩	英	衛	詠	銳	液	疫	馱	悅	謁	謁	越	閏	榑	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	綠	艷	苑	菌	遠	鉛	鴛	塩	於	甥	央	央	奥	往	忒	押	
89a0	旺	橫	欧	毆	王	翁	襖	鴛	岡	黃	岡	冲	茨	億	屋	憶	臆	桶	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	課	化	何	伽	過	
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禾	稼	箇	花	廻	快	怪	悔	懷	戒	拐	改				
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	回	塊	壞	廻	快	怪	悔	懷	戒	拐	改					
8a00																																
8a20																																
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	
8a60	柿	蛭	鉤	劃	嚇	各	廓	括	攪	格	核	殼	獲	確	穫	覺	角	赫	較	郭	閣	隔	革	學	岳	該	額	頸	掛	笠	垣	
8a80	櫃	棍	鰍	渴	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	謁	轄	且	鯉	叶	樵	樺	鞫	株	兜	竈	釜	釜	樂	額	鴨	栢	萱	粥	
8aa0	刈	苧	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	渴	卷	喚	堪	姦	完	官	寬	干	幹	患	感	慣	憾	換	鉗	鉗	額	鴨	栢	款	汗	
8ac0	潤	漣	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	覲	賁	賁	還	鑑	間	閑	閑	陷	鉗	鉗	額	鴨	栢	款	漢	
8ae0	癌	眼	岩	翫	贗	雁	頑	顏	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	機	旗	既	期	棋	棄			
8b00																																
8b20																																
8b40	機	歸	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	微	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧	祇	
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	枯	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	及	吸	擬	欺	犧	疑	祇	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	及	吸	擬	欺	犧	疑	祇	
8ba0	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	級	糾	給	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	及	吸	擬	欺	犧	疑	祇	
8bc0	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	喬	桐	軀	駟	勤	均	巾	恭	挾	拳	渠	況	狂	狹	胸	緊	擬	欺	犧	疑	祇	
8be0	金	吟	銀	九	俱	句	區	狗	玖	矩	苦	軀	駟	勤	均	巾	恭	挾	拳	渠	況	狂	狹	胸	緊	擬	欺	犧	疑	祇		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8c00																																
8c20																																
8c40	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	余	栗	線	桑	歛	勲	君	薰	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	
8c60	形	徑	患	慶	慧	憩	揭	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼	繁	野	荃	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	珪	鯨		
8c80	劇	戟	擊	激	隙	朽	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	儉	僂	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌	建	憲	迎	捲		
8ca0	權	牽	犬	獻	研	硯	絹	果	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	頭	驗	缺	元	原	敵	幻	弦	減	源	玄	現	絃	言		
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戶	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鉗	雇	顧	五	互	伍		
8ce0	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	檣	瑚	基	語	誤	護	酬	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口				
8d00																																
8d20																																
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庾	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪		
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紇	絞	網	耕	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醉	鉞	鋼	閤	降			
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	趨	克	刻	告	穀	酷	鵠	黑	講	獄	漉	腰	甌	忽	骨	狛	込			
8da0	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	查	沙	瑳	詐	鎖	坐			
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	裁	裁	濟	災	采	犀	碎	鵲	祭	齋	齋	菜	裁	際	劑	在	罪			
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	削	昨	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	匙	冊	刷					
8e00																																
8e20																																
8e40	察	撝	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜	鯖	捌	鏑	鮫	皿	晒	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊		
8e60	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	夜	斯	施	旨	枝	止		
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	視	嗣	詞	詩	誌	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	孜	字	慈	持	時			
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	辭	視	汐	鹿	試	鳴	竺	軸	零	七	齒	叱	執	失	兒	室	悉	濕	疾			
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屢	蕊	縞	舍	射	狩	捨	赦	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	嫉	尺	杓	灼	質			
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	儒	受	呪	壽	授	樹	綬	需	囚	収	周	積			
8f00																																
8f20																																
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	臭	舟	蒐	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	准	循	旬	楯	殉	戎		
8f60	汁	洩	獸	縱	重	鈇	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	醜	准	循	鋤	傷	儻			
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	薯	著	諸	助	叙	女	序	徐	循	鋤	松	賞	樵		
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	妾	娼	宵	將	小	尚	庶	床	廠	蔭	蔭	承	抄	掌	捷	昇	昭	鋤	松	賞	樵			
8fc0	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礁	祥	稱	章	笑	粧	紹	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	蔭	鍾		
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	壤	常	情	擾	條	杖	淨	狀	疊	蒸	讓	讓	讓	讓	讓	讓	讓			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9000																																
9020																																
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	舐	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	盡	腎	訊	迅	陣	鞞	筭	誼	須	酢	囟	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	炊	睡	粹	粹	翠	衰	遂	醉	錐	錐	隨	瑞	隨	崇	嵩	數	枢	趨	難	据	杉	相	菅	頗	雀	澄	
90a0	摺	寸	世	瀨	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	聲	製	西	裾	證	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	撰	折	誠	節	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰	扇	撰	栓	檣	泉	淺	洗	染	潛	煎	煽	旋	穿	箭	線			
9100																																
9120																																
9140	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糲	噌	塑	咀	措	曾	楚	狙	
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	踐	蘇	阻	溯	鼠	僧	創	雙	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	叢	忽	想	搜	曾	搔	臟	
9180	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	爭	瘦	相	窓	糟	總	綜	聰	草	莊	葬	蒼	藻	裝	走	送	遭	鎗	霜	騷	增	憎	藏	
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	束	測	駟	足	驢	卓	堆	對	耐	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	苔	袋	汰	
91c0	訖	唾	墮	妥	惰	打	舵	舵	陀	駄	駄	驢	卓	堆	宅	托	扱	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	夙	只				
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	扱	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	夙	只				
9200																																
9220																																
9240	叩	但	達	辰	奪	脫	巽	豎	辿	棚	谷	狸	鰐	樽	誰	丹	單	喫	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	斷	暖	檀	段	男	談	值	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	歎	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	單	註	耐	鑄	駐	樗	致	致	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	棍	佃	單	腸	蝶	調	譟	超	銚	致	致	湛	炭	短	端	筆	綻	耽
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	拇	棍	佃	單	腸	蝶	調	譟	超	銚	致	致	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92e0	亭	低	停	偵	刺	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	悌	抵	提	提	提	梯	汀	碇	碇	禎	禎	艇	訂	蹄	遞				
9300																																
9320																																
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撒	輓	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
9360	伝	殿	澱	田	電	兔	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	桃	桃	渡	棟	盜	淘	湯	都	鍍	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
93a0	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	桃	桃	渡	棟	盜	淘	湯	都	鍍	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
93c0	洩	特	督	禿	篤	毒	獨	読	栃	橡	凸	突	楸	楸	軟	難	寅	導	懂	洞	燈	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
93e0	内	乍	風	雍	謎	灘	捺	鍋	楸	馴	繩	啜	楠	楠	軟	難	寅	導	懂	洞	燈	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9400																																
9420																																
9440	如	尿	菲	任	妊	忍	認	濡	襴	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	囊	惱	濃	納	能	腦	膿	農
9460	視	蚤	巴	把	播	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	庖	拜	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
9480	煤	煤	狽	買	壳	賠	陪	這	蠅	秤	矧	荻	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函	
94a0	箱	硃	筭	肇	筭	檻	幡	肌	烟	阜	八	鉢	澆	癸	醜	髮	伐	罰	拔	筏	閥	鳩	噤	蛤	隼	伴	判	半	反	帆		
94c0	搬	斑	板	汜	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩	頒	飯	挽	晚	番	盤	罄	蚤	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲	
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	篋	備	尾	微	枇	毘	毘	眉	美			
9500																																
9520																																
9540	鼻	柁	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姬	媛	紐	百	謬	倭	彪	標	冰	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	鎚	蒜	蛭	鯨	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	寶	頻	敏	舞	葡	不	付	埠	婦	富	富	布	府	怖	敷		
9580	斧	普	浮	父	符	腐	芙	膚	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	奮	粉	不	封	夫	風	富	富	伏	副	復	福		
95a0	腹	複	覆	淵	弗	弘	仏	沸	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	奮	粉	紛	雰	文	閒	丙	併	兵	弊	弊	柄		
95c0	並	蔽	閉	陞	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	片	篇	篇	編	刃	返	遍	便	婉	弁	鞭	保	鋪	鋪	捕	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	報	奉	宝	峰	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			
9600																																
9620																																
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉉	防	吠	煩	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	鈿	勃	沒	殆	堀	幌	忙	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	稔	幕	膜	枕	鮪	枉	鮪	舫	亦	又	抹	未	末	迄	迄	倨	奔	鷹	萬	慢	漫	
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	稔	蓀	脈	妙	耗	民	眠	舫	夢	牟	矛	霧	霧	鷓	媚	娘	冥	名	命	盟		
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	綿	緬	緬	麵	耶	野	弥	茂	妄	孟	務	無	牟	網	耗	柳	柳	鷓	媚	娘	冥	名	命	盟	
96e0	糲	賁	問	悶	紋	門	勿	也	冶	夜	爺				矢	厄	役	約	躍	躍	靖	靖	柳	柳	鷓	媚	娘	冥	名	命	盟	
9700																																
9720																																
9740	論	輪	唯	佑	優	勇	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	湧	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	譽	
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	搖	擁	曜	楊	樣	柚	湧	湧	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	譽	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	裸	來	萊	賴	雷	樣	柚	湧	湧	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	譽	
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	立	葦	掠	賴	雷	樣	柚	湧	湧	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	譽	
97c0	梁	涼	獵	療	瞭	稜	糧	良	諒	量	陵	零	靈	麗	齡	曆	歷	列	烈	廉	臨	臨	輪	麟	麟	煉	夕	予	余	与	譽	
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	伶	玲	禮	鈴	鈴	零	零	靈	麗	齡	曆	歷	列	烈	廉	臨	臨	輪	麟	麟	煉	夕	予	余	与	譽	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9800																																
9820																																
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	妒	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	祿	肋	錄	論	
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	杵	鷺	亘	鰐	訛	藁	蕨	梳	榔	灣	碗	腕													
9880																															式	
98a0	丐	丕	个	卅	丂	井	乂	乖	乘	亂	亅	豫	爭	舒	式	于	亞	亟	一	亢	京	毫	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞		
98c0	仞	价	伉	佚	估	佛	佝	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	于	佻	來	侑	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇		
98e0	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨		
9900																																
9920																																
9940	兪	僇	傳	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩	
9960	兪	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩	
9980	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩
99a0	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩
99c0	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩
99e0	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩
9a00																																
9a20																																
9a40	咫	晒	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	兩	
9a60	畜	啾	喘	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	啾	兩	
9a80	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	兩	
9aa0	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	兩
9ac0	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	兩	
9ae0	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	兩	
9b00																																
9b20																																
9b40	奸	妁	妝	佞	佞	妣	姐	姆	姨	姜	妍	姪	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	兩	
9b60	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	兩
9b80	它	宦	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	兩	
9ba0	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	兩	
9bc0	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	兩	
9be0	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	厠	兩	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9c00																																
9c20																																
9c40	廖	廣	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	弃	弃	弃	弃	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	
9c60	象	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	徙	
9c80	估	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	
9ca0	俊	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	
9cc0	愠	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	
9ce0	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	憫	
9d00																																
9d20																																
9d40	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	
9d60	拜	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	
9d80	振	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	掾	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	
9da0	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	
9dc0	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	
9de0	杏	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	昵	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	
9e00																																
9e20																																
9e40	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	
9e60	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	
9e80	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	
9ea0	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	
9ec0	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
9ee0	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	
9f00																																
9f20																																
9f40	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	
9f60	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	
9f80	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾
9fa0	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	
9fc0	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆
9fe0	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ec00																																
ec20																																
ec40																																
ec60																																
ec80																																
eca0																																
ecc0																																
ece0																																
ed00																																
ed20																																
ed40	續	嬰	鎡	銈	葩	悟	妬	昱	精	銀	昇	弼	亅	乞	任	公	仔	但	必	佞	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	儼	儼	儼	儼	
ed60	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	儼	
ed80	塚	增	撫	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	麥	
eda0	忍	悅	慙	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	
edc0	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	暲	
ede0	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯	浯		
ee00																																
ee20																																
ee40	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	
ee60	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	
ee80	董	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	
eea0	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	
eec0	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	
eee0	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	
ef00																																
ef20																																
ef40																																
ef60																																
ef80																																
efa0																																
efc0																																
efe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F		
f800																																		
f820																																		
f840																																		
f860																																		
f880																																		
f8a0																																		
f8c0																																		
f8e0																																		
f900																																		
f920																																		
f940																																		
f960																																		
f980																																		
f9a0																																		
f9c0																																		
f9e0																																		
fa00																																		
fa20																																		
fa40	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ㄱ	ㅣ	'	"	ㄹ	No.	TEL	..	續	襲	鎡	銈		
fa60	葩	倍	炤	昱	精	銀	昇	𪔐	𪔐	𪔐	任	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐			
fa80	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐		
faa0	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐		
fac0	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐		
fae0	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐		
fb00																																		
fb20																																		
fb40	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖	涖		
fb60	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	
fb80	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥	祥
fba0	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	
fb00	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	
fbc0	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	
fbe0	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	𪔐	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
fc00																																
fc20																																
fc40	𪛗	𪛘	𪛚	𪛜	𪛞	𪛠	𪛡	𪛣	𪛥	𪛧	𪛩	𪛪	𪛫	𪛬																		
fc60																																
fc80																																
fca0																																
fcc0																																
fce0																																
fd00																																
fd20																																
fd40																																
fd60																																
fd80																																
fda0																																
fdc0																																
fde0																																
fe00																																
fe20																																
fe40																																
fe60																																
fe80																																
fea0																																
fec0																																
fee0																																
ff00																																
ff20																																
ff40																																
ff60																																
ff80																																
ffa0																																
ffc0																																
ffe0																																

付表: 非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	°
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.
8080																																
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	°	
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		´	°	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8160	ゝ	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8180	÷	＝	≠	√	△	▽	≡	∞	∴	♂	♀	。	、	”	℃	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	↓	↑	↕	⇄	≡	∇	∃																	
81c0																																
81e0	≡	≡	≡	√	∞	∞	∴	∫	∫								À	%	#	b	♪	†	†	†								
8200																																
8220																																
8240																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	へ	こ	こ	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	つ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	が	き	ぎ	く	ぐ	け	へ	こ	こ	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ぬ	が	き	ぎ	く	ぐ	け	へ	こ	こ	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
8300																																
8320																																
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ヘ	コ	コ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	チ	ツ	ツ	ツ	テ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	バ	パ	ヘ	コ	コ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ	バ	パ	ヘ	コ	コ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	Ο	Π	P	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω								α	
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F			
8400																																			
8420																																			
8440	A	B	B	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	Ю	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о		
8460	Я																ю	я														ю			
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о		
84a0	—	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г		
84c0																																			
84e0																																			
8500																																			
8520																																			
8540																																			
8560																																			
8580																																			
85a0																																			
85c0																																			
85e0																																			
8600																																			
8620																																			
8640																																			
8660																																			
8680																																			
86a0																																			
86c0																																			
86e0																																			
8700																																			
8720																																			
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	≡	cm	km	mg	kg	Σ	cc	I	√	m²	Ⅲ	Ⅳ	V	VI	VII	VIII	IX	X	°
8760	キ	セ	シ	ス	テ	ト	チ	リ	ロ	ワ	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	≡	cm	km	mg	kg	Σ	cc	I	√	m²	Ⅲ	Ⅳ	V	VI	VII	VIII	IX	X	°
8780	”	”	No.	K	Te	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	≡	cm	km	mg	kg	Σ	cc	I	√	m²	Ⅲ	Ⅳ	V	VI	VII	VIII	IX	X	°
87a0																																			
87c0																																			
87e0																																			

用語集

bpp (bits per pixel)

画像の色深度を表す単位です。1ピクセル当たりのビット数を表します。2 bpp(標準モード)の場合は4階調、4 bpp(高画質モード)の場合は16階調になります。

dpi (dots per inch)

解像度を表す単位です。1 インチ (25.4 mm) 当たりのドット数を表します。

IEEE1284

プリンタとコンピュータを接続する国際標準規格です。この規格はIEEE (Institute of Electrical and Electronic Engineers) で、1994年に制定されました。

MB (mega bytes)

データの量を表す単位です。
1 MBは1,024 kB (=1,048,576 bytes) に相当します。

Network Print Monitor

ネットワーク上のプリンタの状態をモニタするネットワークマネージメントツールです。付属のCD-ROM に収録されています。

RAMディスク

プリンタのメモリーの一部を利用した仮想ディスク装置で、プリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定することによって、電子ソート(印刷時間の短縮)などの機能が使えるようになります。

アウトラインフォント

アウトラインフォントではフォントの輪郭を数式によって記録しており、この数式の値を変更することで文字の拡大、縮小などを行います。フォントの輪郭が数式で記録されているため、拡大しても輪郭のなめらかな美しい印刷が行えます。フォントサイズは0.25ポイント単位で最大999.75ポイントまで設定することができます。

エミュレーション

他のプリンタのページ言語を解釈し、実行する機能です。本プリンタはPCL 6、KC-GL、KPD、ラインプリンタ、PC-PR201/65A、IBM5577、EPSON VP-1000のエミュレーションを備えています。

オフライン

受信したデータを処理しますが、印刷しない状態です。印刷するにはオンラインに切り替えてください。

オンライン

受信したデータを印刷できる状態です。

拡張メモリー

プリンタのメモリー容量を増やすための増設用のメモリー(オプション)です。本プリンタは2つのスロットを装備しており、64 MB、128 MB、256 MBのDIMMで増設できます。本プリンタで使用するDIMMについてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

カセットモード

多目的トレイの動作モードの一つです。このモードは、給紙カセットと同じように用紙のひとつを連続して給紙することができます(約150枚)。

ステータスページ

搭載メモリー、総印刷枚数、給紙元の設定など、プリンタに関する様々な情報を確認することができるページです。

スリープモード

省電力モードで、プリンタ本体の操作やデータの送受信が一定の時間行われないと起動されます。スリープモード時は電力の消費は最小に抑えられます。スリープモードへの移行時間は初期設定で30分に設定されていますが、操作パネルから設定を変更することができます。

操作パネル

プリンタ上部にあります。操作パネルにはインジケータとキーがあります。メッセージディスプレイはプリンタの状態を表示します。また、キーを押すことによって、プリンタのオンラインとオフラインを切り替えたり、印刷をキャンセルしたりすることができます。

多目的(MP)トレイ

プリンタの給紙トレイです。封筒、ハガキ、OHPシート、ラベル用紙などを印刷するときは、給紙カセットではなく多目的トレイから給紙してください。

パラレルインタフェース

パラレルインタフェースを使用した場合、プリンタとコンピュータ間のデータ転送は8ビットで行われます。本プリンタは、IEEE1284準拠の双方向通信に対応しています。

プリスクライブ(PRESCRIBE)コマンド

本プリンタに搭載されている独自のプリンタ制御言語で、プリンタに必要な様々な設定を行うことができます。また、ニーモニックで記述されたわかりやすいコマンドであるため、プログラミングを容易にします。

プリンタドライバ

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。プリンタドライバは、プリンタに付属のCD-ROMに収録されています。プリンタに接続したコンピュータにインストールしてください。

優先モード

多目的トレイの動作モードの一つです。このモードでは、多目的トレイに用紙をセットしている場合には、他の給紙元を選択していても多目的トレイから優先して給紙します。初期設定ではカセットモードに設定されていますが、操作パネルから優先モードに切り替えることができます。

ラスタライズ

文字や画像の印刷データを、プリンタで印刷するためにビットマップデータとして表現することです。

索引

数字

2次元バーコード (PDF417)
特長 (ソフトウェア) -xiii

A

A4/レターサイズの共通給紙
説明と設定方法 1-56

E

e-MPS
e-MPS機能について 1-20
詳細設定 1-25
特長 (ソフトウェア) -xii

F

FRPO 5-1

I

IBM(シフトJIS)漢字コード表 E-12
IEEE1284 用語集-1

J

JIS漢字コード表 E-2

K

KPDL3
特長、説明 -xii

N

Network Print Monitor -xiii, 用語集-1

O

OCRキャラクタコード表 E-19
OHPシート
推奨品 2-7

P

PCL-Jコード表 E-24
PRESCRIBE 用語集-2

R

RAMディスク 用語集-1
操作 1-49

あ

アウトラインフォント 用語集-1
イベント履歴
ステータスページ 1-19
印刷のキャンセルのしかた 1-6
印刷品質
階調モード 1-43
光沢モード 1-43
印刷品質の問題
一般的な問題について 4-2
何も印刷しないetc. 4-3
印刷方向
選択方法 1-41
印刷枚数
設定方法 1-39
インジケータ
印刷可、データ、アテンション 1-5
インタフェース 1-3
用紙サイズ 1-4
用紙種類 1-5
エミュレーション 用語集-1
KC-GL、ページの太さと色の設定 1-32
KPDL、エラーの印刷 1-34
KPDL、代替エミュレーションの選択 1-33
エミュレーションモードの選択 1-32
ステータスページでの確認 1-19
エラー検知処理
ステーブル処理 1-70
パンチ 1-70
両面印刷 1-69
エラーメッセージ
RAMディスク 4-12
ハードディスク 4-11
メモリーカード 4-12

オプション C-2
 オフライン 用語集-1
 オンライン 用語集-1
 オンラインヘルプ 4-14

か

改行動作(LF) 1-42
 階調モード
 設定方法 -xi, 1-43
 カウンタ(ライフカウンタ)
 総印刷枚数 1-61
 トナーカウンタのリセット 1-61
 拡張メモリー 用語集-1
 仮想メールボックス
 仮想メールボックスリストの印刷 1-25
 機能 1-24
 合計保存容量の設定 1-27
 蓄積データの印刷 1-24
 紙詰まり
 原因と処置 4-14
 発生位置、イラスト 4-13
 カラー(色)のモード設定
 カラー調整(キャリブレーション) -xi
 カラーモードとモノクロモード 1-60
 カラー調整 1-72
 キー
 [印刷可/解除] 1-6
 [キャンセル] 1-6
 [実行] 1-7
 使い方 1-6
 [メニュー] 1-7
 給紙カセット -xii
 給紙カセット内での紙詰まり 4-14
 給紙部での紙詰まり 4-14
 給紙元の選択、操作パネル 1-54
 用紙種類の設定 1-53
 給紙ユニット 4-17
 高画質モード -xi, 1-43
 光沢モード
 設定方法 1-43
 高濃度モード
 設定方法 1-73

さ

サービスメニュー 1-71
 自動改ページ待ち時間(タイムアウト)
 設定の変更 1-63
 自動継続印刷
 設定方法 1-66
 復帰時間の設定 1-67

ジョブの保存
 機能 1-21
 ジョブリテンション
 機能一覧 1-20
 クイックコピー、使い方 1-21
 試し刷り後、保留、使い方 1-22
 プライベートプリント、使い方 1-22
 新/旧JISコード対応表 E-22
 ステータスページ 用語集-2
 印刷方法 1-17
 内容の説明 1-18
 スリープモード 用語集-2
 スリープモード(スリープタイマー)
 オンとオフの切り替え 1-63
 時間の設定 1-63
 清掃
 グリッドクリーナ 3-7
 メインチャージャユニット 3-7
 レジストローラ 3-6
 操作パネル -xiv, 1-2, 用語集-2

た

多目的(MP)トレイ 用語集-2
 紙詰まりの処置 4-15
 優先モード、カセットモード 1-51, 用語集-2
 用紙サイズの設定 1-51
 用紙種類の設定 1-52
 定着ユニット 4-18
 データのダンプ 1-64
 ドキュメントフィニッシャ C-7
 トナーキット 3-2
 トナーコンテナ -xvi
 交換 3-2
 交換時期 3-2
 交換方法 3-2

な

ネットワークインタフェース -xvii
 インタフェースカード C-9
 ネットワークステータスページの印刷 1-30
 プロトコルとパラメータ 1-29

は

ハードディスク -xvii
 オプション C-8
 操作 1-48
 廃棄トナーボックス -xvi, 3-4
 排紙先
 排紙先の選択、操作パネル 1-59

パラレルインタフェース -xvii, 用語集-2

信号の説明 B-3

モードの説明 B-2

標準モード -xi, 1-43

ファームウェア設定 5-2

インタフェース共有FRPOパラメータ 5-6

インタフェース独立FRPOパラメータ 5-3

封筒 2-9

フェイスアップトレイ C-7

フェイスダウントレイ -xiv

フォント A-1

ANKフォントサイズの設定 1-36

Courier/Letter Gothicの文字ピッチの設定 1-36

Courier/Letter Gothicフォントの太さの設定 1-35

漢字フォントの設定 1-37

初期フォントの設定 1-34

フォントリストの印刷 1-38

フォントリスト A-2

ブザー 1-66

復帰動作(CR) 1-42

部門管理機能 -xiii, 1-7

プリスクライブコマンド -xii, 用語集-2

プリンタドライバ 1-1, 1-20, 用語集-2

ペーパーフィーダ C-6

ま

メインチャージャユニット -xvi

メッセージディスプレイ

オンラインヘルプ 4-14

ステータス情報 1-2

トナーコンテナの交換 3-2

表示言語の選択 1-62

メニューマップ 1-15, 1-16

メモリー

ステータスページでの確認 1-19

メモリーの拡張 C-3

メモリーの取り付け C-3

メモリーカード -xvii

スロットへの差し込み C-6

操作 1-44

モード選択メニュー 1-8

着色紙 2-9

特殊な用紙 2-7

ハガキ 2-8

封筒 2-9

プレ印刷用紙 2-9

用紙サイズ 2-4

用紙サイズ表示(SIZE) 1-4

用紙種類表示(TYPE) 1-5

用紙の特性 2-5

ラベル用紙 2-8

用紙の種類

カスタム設定 1-57

カスタム設定のリセット 1-58

カスタム設定の4つのステップ 1-57

ら

ラスタライズ 用語集-2

ラベル用紙 2-8

構造と適性 2-8

リセット 1-65

リソースの保護 1-65

両面印刷 1-55

エラー検知設定 1-69, 1-70

紙詰まりの処置 4-15

使用上の注意 1-55

製本モード 1-55

両面ユニット C-7

レジストローラ 3-6

レジストローラの清掃 3-6

や

用紙

OHPシート 2-7

ガイドライン 2-4

基本仕様、一覧表 2-2

再生紙 2-9

最大サイズと最小サイズ 2-3

使用できる用紙 2-2

その他の仕様 2-6

アフターサービスについて

無償修理

この製品には保証書を別途添付しています。保証書の記載内容をご確認いただいた上、大切に保管してください。

保証期間中の修理の場合は必ず保証書をご提示ください。

保証期間は商品購入日より1年間もしくはステータスページのトータルページ表示が12万ページのいずれか早期に到達するまでとし、その期間中において取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証書に記載されている保証規定に則り無償修理いたします。

有償修理

保証期間をすぎた場合は有償となります。

また、次の場合は保証期間内であっても有償となりますのでご了承ください。

- 保証書のご提示がない場合
- 保証書の所定事項の無記入、あるいは記載内容を書き換えられている場合
- 火災、地震、その他天災地変による故障や損傷
- ご購入後の輸送、移動等による故障や損傷
- 使用上の誤り、不当な修理、改造等による故障や損傷
- 取扱説明書に従った正常な使用が行われていない場合の故障や損傷
- 当社の推奨した消耗品や部品以外の消耗品や部品の使用に起因した故障や損傷
- プリンタ本体に接続されている機器に故障の原因がある場合
- 消耗品の交換
- プリンタ本体及びオプションの取扱説明書に記載されている以外の用紙を使用した場合
- 当社認定のテクニカルリソグラフマン以外の者による修理が行われた場合
- 上記以外で当社の責任でない原因で生じた故障や損傷

推奨消耗品

Priso トナー LP8026N用<C>/<M>/<Y>/<K>

修理不能の場合

天災または強度の衝撃その他で破損がひどく、正常の性能に復元できない場合及び部品の入手が困難な場合など、修理ができない場合があります。その際は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にお問合わせください。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、本製品の製造終了後、最低5年間保有しています。

修理ご依頼に際しての注意事項

- 本機では、当社の定める研修を受講し、テクニカルリソグラフマンと認定された者がメンテナンスを行うシステムを採用しております。修理を依頼される際には必ずテクニカルリソグラフマン認定証の提示を求め、該当するテクニカルリソグラフマンであることをご確認ください。また、保証規定による修理には、必ず保証書を添付してください。
- 万一故障と思われる事態が生じた場合は、まず本書に記載されている処置をご確認ください。完全に処置できない場合は、販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。ご連絡の際には、故障箇所、内容などをできるだけ詳しくご説明ください。
- 修理完了後は修理伝票にご捺印ください。

お客様ご相談窓口

アフターサービスについてのご不明な点、またはサービスメニューや製品についての詳細は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にお問い合わせください。

また、お問い合わせは下記お客様相談室でも受け付けております。

理想科学工業株式会社 **お客様相談室**

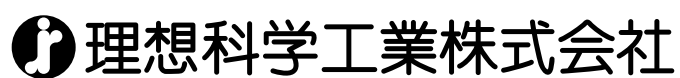
☎ 0120-534-881 受付時間10:00～12:00、13:00～17:00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

理想科学工業株式会社の各事業所の一覧、および製品の詳細は、下記RISOホームページでご確認いただくことができます。

理想科学工業株式会社 **RISOホームページ**

<http://www.riso.co.jp/>

20311 Mr510451



営業本部／〒108-0023 東京都港区芝浦2-12-16 安藤第二ビル 電話(03)5441-6666
サポートセンター／☎0120-229-330(月～金・10:00～12:00, 13:00～17:00 祝日・当社休業日は除く)